臺灣日日新報 夕刊
十一月四日
夕刊定價一部貳錢
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
臺中支局 臺南支局 高雄支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

明年度の豫算總額 二十二億圓に上らん
けふ大藏省の豫算省議を終へ 各省に内示、七日の閣議に附議

【東京四日發電通】十四億圓に及ぶ明年度各省新規要求に對する大藏省の豫算查定は愈々四日を以て查定を終了、出來れば同日直ちに各省に内示の上七日の閣議に附議する運びとなつた、而して大藏省は既定方針通り
一、新規要求は緊急已むを得ぬもののみに限ること
二、前項要求は各省とも既定經費の節約を以て財源に充つること
三、滿洲事件費に就ては今後の情勢に應じ別途に考慮すること
一、時局匡救費は本年度豫算を基準として定め明年以降三ケ年繼續事業とすること
の四大方針を以て新規要求削減の方針で進めるため要求額の半額の七億或は六億圓程度に查定される模様である、之に對し各省の復活要求は當然なるべきは明白で結局新規要求の承認さるるもの七億圓を超ゆるべく（前年度豫算を越ゆること三億の巨額に達する譯である）卽ち我財政は世界恐慌の嵐の中に時局匡救及び滿洲費と云ふ内外不安の要求より我財政史上未曾有の數字を現出するに至つたがこの數字こそ現下日本の政治經濟上の苦悶を象徴するものである

十億圓に上る 明年度の新規公債
匡救の必要繼續すれば 十年度には百億圓

【東京四日發電通】政府で明年度豫算編成の查定に先立ち歳入見積もりに付き協議を爲したが大體七年度實行豫算と大差なしとの結論に達した、然らば來年度歳入は十二億八千萬圓程度で二十二億の歳出を賄ふには相當せぬことに決して居る今日公債に俟たねばならぬ額になつた、從つて明年度新規公債は十億圓に達するものと豫想さるるが、九月末現在六十三億圓に達せる公債は本年末には七十億圓に達すべくこれに十億圓を加へ明年度は公債額八十億圓に達することとなつた、而して國救の必要が繼續する時は昭和十年度は百億に達し利拂ひのみで五億近くを要する事となり利拂のため更に公債を發行する時代も來る時然に當面した而して政府も財政の前途を案じ［illegible］る以上行財政制整理の斷に出るに至るべしと豫想されてゐる

政府より放送するの外なく自分も既に忍耐し切れなくなつた、唯何分にも蔣は長江筋に兵力を保持してゐるので容易一撲の手段では如何ともする能はずホト〳〵困つてゐると語つて居り宋子文今後の態度は相當注目されてゐる

蔣の獨裁專制で 宋子文も遂に離叛
長江筋共產軍の軍費調達命令から

【東京四日發聯合】本社特電南京政府の内訌は蔣介石の獨裁專制に逆つて益々激しく遂に汪兆銘の外遊を見るに至つたが内訌もこれを以つて一段落と見られてゐた所、最近南京重要なる筋に到着せる情報によれば蔣介石とは刎頸の關係にあり年來の盟友と見られてゐた財政部長宋子文までが蔣の專制に反抗して兩者の間に軋轢を生ずるに至つた、蔣の立場としてはその政部を脅威する軍力に依つて政府を脅威して國民の民望を回復する手段としては對日策政策にも出でられず現狀では先づ長江筋の共產軍討伐によつてその威力を示す外なきため近く大々的討伐軍を起すべく宋子文に對しその軍費數十萬元の調達方を命じたのに對し宋はこれに反對したが、蔣は彼の反對を退けて内外債募集資金等をもこれに流用する方針を決定したので財政部長としての面目全く失はるるに至り此際に宋も遂に蔣から離叛を決意するに至つたもので、宋は汪兆銘と秘かに諒つて蔣の獨裁阻止を企てんとし最近側近者に對し蔣介石の專制には絶對反對で此のままでは蔣を南京［illegible］

不可侵條約
果して物になるか（二）
西方の國境には條約の壁が出來た
滿洲事件から不安

ロシアの不可侵條約政策が表面にあらはれたのは一九二五、六年の頃からである、一九二二年の新經濟政策の採用が列國の心象を改めてソヴイエトロシアの承認を誘致したが、それに續いて平和の望みを起したのがこの不可侵條約である。

—◇—

それは先づ東方諸國との間に成功した、トルコとは一九二五年、ドイツとアフガニスタンとリスアニアとは一九二六年夫々不可侵又は中立條約の調印を見た。ところがそれがフランスを中心とする西方諸國との問題になると破綻してしまつた。

—◇—

フランスとの間には一九二六年以來屢々話があつたが昨年四月に至つて交渉が進み、八月更に内容も佛ソ不可侵條約の假調印を見た、之はソヴイエトダンピング問題で惱まされてゐたフランスが當時通商條約交渉をやりつつあつたので此の交渉を有利に導かうといふ魂膽と東歐國際關係に對する顧慮とソヴイエトの赤化宣傳防止とそれに不戰條約の主唱國として斷り切れない手前からロシアの提議に應じたのであつた但しフランスとしては後に述べるが、ある點に於て多少行き過ぎた點があるといふので最近では調印やり直しの意向があるといはれ當時ポーランド、ロシア間の不可侵條約が結ばれぬ以上佛ソ條約も正式に調印しないといふ附帶事項が取り交されてゐるのを楯にとつてゐるらしい。

—◇—

その肝心のポーランドには一九二六年ロシアから提議されたが、バルチック諸國と協議して此ソ不可侵條約には
一、係爭は第三國を含む仲裁に附すること
一、ソ國の要求する［illegible］の規定を除くこと
の要求を提出して交渉中絶のままであつた、ロシアは諦めきれずに一九三〇年以來又復交渉を再開したが［illegible］つたが、昨年佛ソ間に假調印を見たので問題は再燃し、殊に滿洲事變の發生でロシアが不安を感じ出したので［illegible］これまた假調印を行ひ去る八月正式調印を了した

—◇—

フインランド、エストニア、ラトヴイア等の所謂バルチック諸國とも［illegible］今年の春夫々調印を見た［illegible］ルーマニアである、ルーマニアにこの條約を［illegible］

懸案一掃主義は 總督歸臺後強化
遲々たる進行振りに島民不滿
今日迄の實績檢討

總督府ではかねてから懸案一掃主義の旗幟のもとに督府行政全般に亙り解決を要すべくして今日まで解決に至りをらざる諸般の事項に對して大車輪の馬力をかけてその解決を計ることとし、特にこれが當時内閣の下に於ける現時局に處するに最も適切妥當なる態度とされてゐた、總督府がこの旗幟をおし立ててから最早すでに半歳は經過しあと幾干もなくして一歳に至らんとしてゐるが、その時に當り懸案解決主義のその後の經過のあとを檢討すると、協力内閣下であるが故に特に多大の期待をかけられ、大衆の間に喝采をもつて迎へられたこの主張もその後遲々として進行せず、どうやらその成行が危ぶまるるに至つたことは識者間に於て秘かに懸念とされてゐる、試みに本年五月以降總督府の懸案にして解決されたるものを見れば寥々としてその餘りにも淋しさに驚かざるを得ないものがある

強いて 言へば交通局所管にかかる基隆港倉庫の使用問題の解決ぐらゐのものであらうが、これとても總督府の問題と言ふよりは一交通局の問題となす方が妥當であつて、之が總督、長官に至る問題として取扱はれたのは本問題が餘りに世間の耳目を集めた問題であつたがために特に交通總長が［illegible］を用ゐたと言ふに過ぎない、その他の懸案に至つては［illegible］

［illegible］何事によらず中央中央の一點張で總督府獨自の抱負と見識とを缺く嫌ひあることは總督政治の試練上どんなものであらうかと危惧してゐる向もあるやうである［illegible］拓務省内に設置すると言ふが如きこともその經緯は不明であるがかくの如きことが傳へらるることそれ自身が總督府に獨自の見識と識見とを有せざる結果と見られても辯解の辭はあるまい。いづれにしても總督府が本島統治の重大時局に際して

確信を もつて諸懸案解決の途に進むべきことは極めて緊要のことと言はねばならぬ。傳へる所に依るとかねて總督より各部局に提出方を命じたる所管懸案事項の如き今日に至るも［illegible］

つては顯微鏡を用ふれば或は發見し得るものあるやも知れぬが、普通の肉眼をもつてこれこそ總督府の懸案にして解決せるものなりと言ひ得るものは遺憾ながらその發見に苦しむ

難通を 感ずるものがある、例へば本島に於ける天然ガス事業の如き緊要一日も忽せにすべからざる問題であるにも拘らずガス事業法の施行すら見てをらざるのみならず、ガス事業の所管すら今日に至るも決定し得ず、交通局殖產局に跨がつて著しく非能率的なる狀態におかれ平然としてゐる有様である、その外斯くの如き例を一々擧ぐるならば枚擧に遑なく、むしろ當然として懸かざるを得ないものがあらう、中川總督就任後のことでは總督首腦にかかる例の治水事業の

徹底に ついては兎も角も五つの根本事業を決定してその方針に向つて邁進せんとするが如き時宜に適したる政策の着眼で一般の人氣に投じたるものの如くその政治的手腕の片鱗を閃めかしたりと言ふものであらうが、その他に至つては共通法の如き總督の熱意で現在何人がその局に在つても［illegible］その施行を期すべきものであつて、特に現督府幹部に依る政策とは言ひ得ず、また例の國救事業の如きも中央政府の時局匡救の熱意に動かされて［illegible］受身的にやつたと言つた感あり、總督府獨自の

政策を 立てて中央を動かし之を斷行したものではない、［illegible］

放置さ れ國利民福の增進を阻害したる土地問題についても［illegible］

拓相、總督、首相へ 自聯の建議
上京中の楊氏から

臺灣自治聯盟（林獻堂、楊肇嘉氏等を始めとして約二百名連署）の政治に關する建議書は折柄上京中の楊氏より去る二十六日永井拓相へ二十九日中川總督へ、三日齋藤首相へ夫々提出されたが、右の建議書は臺灣における政治、經濟、社會上重要諸問題に言及し急速に改革を要するものとして次の諸項目をあげてゐる
一、言論集會出版の自由
二、警察行政の改善
三、司法制度の改革
四、公共組合の自治化
五、農村救濟を圖ること
六、行政整理を斷行すること
七、同時地方自治制を確立すること
八、義務教育を實施すること
九、共學制度を徹底せしむること

ボ佛代表 議長と會見

【ゼネバ三日發電通】一般軍縮會議佛代表ボンクール氏は三日午前ゼネバに着き軍縮會議議長ヘンダーソン氏と會見佛軍縮案の大綱は四日午前の軍縮會議幹部會に於て口頭を以て說明する用意ある旨通告した

その日その日

○ 兵匪の頭目連、日を期しチチハルを襲撃せうとの噂、滿洲國を考へてゐるだけ可愛らしい
○ こんな空想や妄想は蜘蛛が巣を張つてゐる滿洲の隅つこにはまだ多いらしい、何しろ大掃除が必要
○ 「親爺は死んだよ」と馬占山の伜あつさり言ふ、一番確かだ
○ 但し北の伜親爺への送金使ひ込みを言譯してゐる、正に支那風景
○ 聯盟の總會へは聯盟外の米國とロシアとを招請し、世界總がかりで日本を壓迫せうとしてゐる——
○ やり兼ねないトリックだ、日本の國民よ、決心の緊時が來た
○ 戸籍法の行けない臺灣だ、結局は一時的便法の共婚法でゆく外ない、兎に角お早く願ひたい
○ 臺灣の關係で臺灣の海外貿易も好くなる、茶もその一例
○ 臺灣の「地方自治」を下手に弄んで變な因縁をつけたくない、伸びゆく新芽は健實に育てる

張景惠、張海鵬氏等 四日來朝す
大演習陪觀の爲

【門司四日發本社特電】我陸軍大演習陪觀のため來朝せる滿洲國軍政部總長張景惠、熱河警備軍司令官張海鵬氏一行十八名は大連から今朝八時門司に入港した［illegible］

張總長 は語る ［illegible］

横づけ することになつたので［illegible］

張海鵬 は語る ［illegible］

高木書記官 四日歸京

【基隆電話】島内各地に於ける社會事業視察中であつた高木内務書記官一行は四日午前零時四十分著列車で總督府社會課長及び中村臺北州社會事業主事と共に來基午餐の後市役所に於て基隆市尹より市の社會事業に關する報告を聽き引續き市内の公設市場、質舖、職業紹介所、無料宿泊所等を視察した上同日午後四時發蓬萊丸で歸京の途についた

松岡全權 モスクワ著

【モスクワ三日發聯合】松岡洋右氏一行はソ國外務人民委員會代表及び日本大使館員等多數の出迎へ裡に三日午後九時當地に著いた、松岡氏はモスクワ滯在を利用し聯盟に於ける日本の立場其他につきソ國外務當局間と重要懇談を遂げる筈である

個人の資格でリ カ兩氏と會見

【モスクワ三日發聯合】本夜入露の松岡全權はサヴオイホテルに入つた、松岡氏一行は當地には二日間滯在する筈であるが氏は今回個人の資格で外務人民委員長リトヴイノフ氏及び次長カラハン氏と會見ソヴエト政府の滿洲國承認、日ソ不可侵條約締結問題及び東支鐵道問題等につき極めて率直に自己の抱懷する意見を述ぶべくロシアは異常な關心を以つて見てゐる

于冲漢氏 危篤狀態

【新京三日發電通】滿洲國の建國の功勞者たる監察院長于冲漢氏は昨夜の胃炎に腸炎及び膀胱炎を併發し三日午後に至り病勢革り全く絶望の狀態に陥つた旨公式發表された、滿洲國政府は緊急國務總會を開き萬一の場合は氏の建國の功に依り特に國葬とするに決した

臺灣材組合と聯合會設置

内地にて臺灣材を取扱つてゐた指定林木商は從來總督府營林所へ臺灣材組合聯合會及び臺灣材地方組合の設立方を出願中のところ去る十月十三日付を以て許可となつたに依つて内地の臺灣材取扱ひの指定商間に完全なる統一を得て臺灣材の販路開拓に努むる事になつた、尚臺灣材組合聯合會の常務理事には武市昇太郎氏が就任を見た由

新竹商品陳列館を 商工獎勵館と改稱

【新竹電話】新竹州には御大典記念商品陳列館を商工獎勵館と改め同時に陳列館の商工係を獎勵館に移轉せしめ商工業に關する積極的活動をなす事となつたが［illegible］として五、六の兩日午前九時から新竹州の販賣會を開催すると

露の砂糖大根收穫 半作以下

【モスクワ三日發電通】ソヴエット當局の發表に依れば十月二十五日現在の砂糖大根收穫は作付の四割じ分に止まり［illegible］ロシアの砂糖饑饉は［illegible］昨年も依然本年も最大な食糧問題の一として政府を惱ますことになつた

人事

▲町田次郎氏（東京農業大學教授、農學博士）四日内地へ
▲赤塚孝三郎氏（臺灣米穀取引員）日臺中より來北（鐵道ホテル）十日内地へ
▲伊田義彥氏（三五公司重役）四日臺中へ
▲岡田幸作氏（糖業試驗所長）四日出府
▲太田政造氏（同臨時課長）四日出府

無絃琴

或る閑人が、東京に新たに十月一日から編入された二十區の名を記憶する方法を［illegible］

火の鳥 (232)
加能作次郎作
石塚連畫（石塚背造監修）

アパート（五）

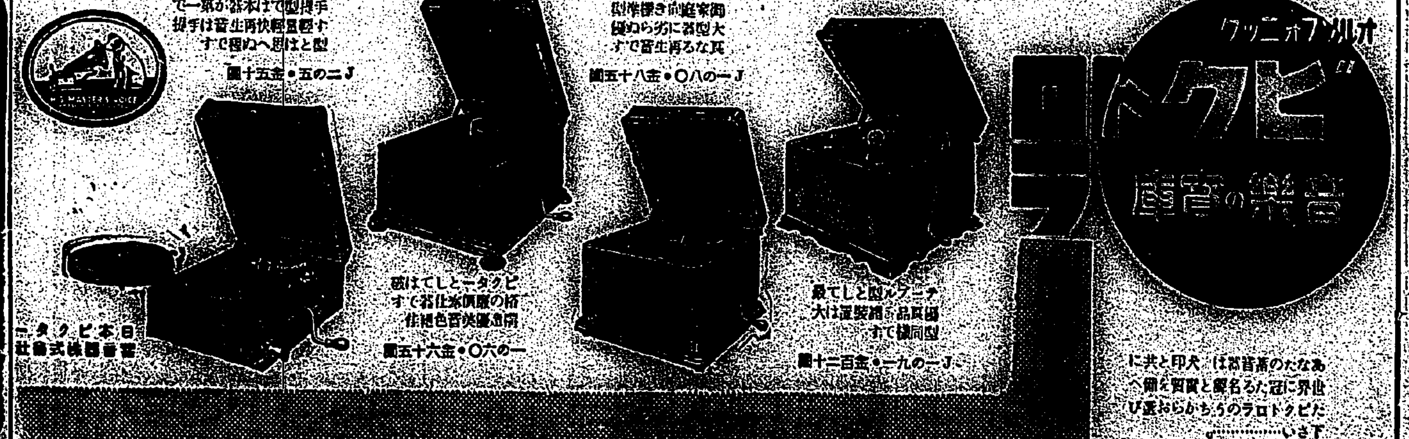
「おや！」
眞夫は一眼その寫眞を見た刹那に、さう驚く心の中で叫んだ。どこか見たことのある顏だつたからである。
併し、それが何人であるかはもとより、何時何處で見たかもはつきりしなかつた。本當に會つたことがあるのかどうか、それも確かではなかつたが、何となく、全然見ず知らずの顏でないやうな氣がしてならなかつた。そしてその寫眞ひか、彼をして一層その寫眞に注目せしめた。
「寫眞ではよく分りませんけれど素顏はとても色の白い、美しい方ですわ。」と靜枝が言つた。
「さうですか、何だか見たことのある人のやうな氣がするんですが……」
「あら、さうですか？」
「ええ。」
眞夫は半ばそれにかこつけながら、思ひ出さうと努めるやうに一寸首を傾げたりしては、暫らくぢつと凝視めてゐた。
それは圓顏の豊頰で、睫毛の長い涼しさうな眼と、輿感的に稍ふくらんだ小さめの口とを持ち、顏全體の輪廓をただへた愛くるしい顏だつた。半身像なので、背丈はよく分らなかつたが、胸や腕のあたりの肉附がふつくらしてゐて、豐麗と同時に、何處となく、艶かな情味を湛へた女のやうに思はれた。思ひなしか、何となく肉感的な感じさへあつて、その點お上品一方の千代子や靜枝などとは違つた特殊の魅力があつた。
「本山伸子さんと仰有るんです。」
「本山伸子？」
眞夫は文句をひねつた。
「ええ、御存じ？」
「いや、一寸憶えませんがね。」
「最後い生れて、お父さまは五六年前に亡くなられましたけれど、名高な職業の高等官だつた方の、一番目のお嬢さんですわ。」

らな氣ぐらゐ澄つて、中々秀才で學校でも評判でしたわ。千代子姉さんも一度會つて知つてらした筈、氣立ての優しい、おつとりとした好い方ですわ。所謂モダンではないかも知れませんけれど、和歌や繪が大變お上手で、お茶とかお花とか、さういふ純日本風な趣味に富んだ、それにその女學校の學期科と、家政科の方を充分に修めなすつたんですし、本當に申分のない人だと思ひますけれど、ねえ、お母さま。」
「そりや私もさう思ふけれど、第一眞夫さんがどう思ひなさるか、肝心の眞夫さんがそんな氣持がお有りかどうか……」と母が言つた。
「どう、秋山さん？　あんまり無趣でせうけれど、そんなお心持になれませんこと？」
靜枝は眞夫人に向つて、おつと眞夫の顏色をうかがつた。
「さうですね、私は、まださんなことを考へて見たこともないんですが……」
眞夫はさうありのままに答へるよりほかはなかつた。
「千代子姉さんが、彼々ね。行きたがつたんですわ。」
靜枝は氣になつて眞夫の心を動かさうとするやうに言つた。

靜枝はさう說明したが、併し眞夫は何等思ひ當るところもなかつた。單なる氣の迷ひか、或は百貨店の食堂とか劇場とかいふ風な所に隣合せにでもなつて、何うかしたことで一寸印象に殘つてゐる、といつた位のものかも知れなかつた。で、眞夫がさう言ふと、靜枝はそれをいい機會に。
「さう仰有ると、そりやよく人の目につく、印象的な人ですわ。雪國の生れだけあつて、色の透き通るやうに白い、自然に愛嬌の具はつた、そして何處となく人を引きつけるやうなチヤーミングな……」と第にその女を推薦し始めた、「私と女學校が同級で、組が違つてゐたので、さう親しく交際はしませんでしたけれど、私などのや［illegible］

［illegible］川で成程この片假名を綴合せてよむと前に擧げた「猿が買ひ淋びしと良し悲しお世辭かな、田家」となる▲二十の新區の名は誰も覺えるやうだが斯ういふ暗記法によると結構［illegible］とやれる、閑人も時には役に立つことがあるといふもの。

［illegible］たるものが多い、いつ平定し得るかと云ふ見込は何とも言へぬがあまり遠くはないと思つてゐる［illegible］滿洲國においても兩三年の後には隆軍大演習を舉行したき希望をもつてゐる



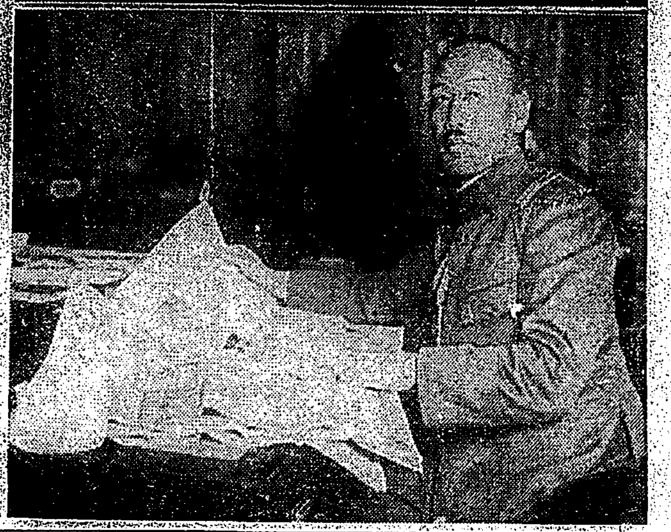
淋病 治療と性病豫防に絶對權威
プラオンチン ケンゴール

本劑は、前東京吉原病院長佐藤博士が十餘年間多數の患者に實驗研究して、完成發表せられたる新藥劑にて、既に多數專門家の臨床實驗によれば、治淋劑としての殺菌效力たる淋菌殺滅、消炎三作用の敏速的確にして、治療期間を極端に短縮し得たる點は、絶對に他藥の追隨を許さざる所とす。而も殺菌力極る強烈にして〇、五乃至〇、八瓦（即ち尿道粘膜に塗布する程度）の極少量にて、使用一回毎にその效果著しく殆どメキ〳〵輕快し、洗滌、挿入藥等の如く疼痛と共に淋菌を後部に送入する憂なく從つて攝護腺炎副睾丸炎等の併發症を起す如き怖れは絶對になく、反つて之等を豫防し得る作用は最も本劑の實驗を確せる處なり。
尚は本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌力强烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作用は絶對を期し得るものなり。

經驗ある博士が最新最善の處方に依り懇切なる手當、實際法を親切に書かれた「淋疾と其の治療」と云ふ小冊子を今回に限り無代進呈致します五錢切手封入御申込み下さい。

定價 二〇瓦入（約二十日分）三圓六十錢 五〇瓦入（約五十日分）七圓 八〇瓦入（約八十日分）十圓

東京市芝區三田豐岡町 電話一六八八 振替一六八五
日東藥化學研究所
全國有名藥店にて販賣す



上田慰問使の目錄傳達（寫眞上）（關東軍司令官公室にて）右は武藤司令官、左は上田記者、その背後は小濱通信員（寫眞下）本紙慰問號を見る關東軍新聞班長白田參謀

關東軍司令官室に感激に滿ちた劇的光景
上田慰問使の慰問品傳達に武藤軍司令官の謝辭

【奉天にて小濱生發】上田本社慰問使を迎へた予は新京に於ける慰問品授與に臨む爲新京へ赴いた武藤軍司令官が二十九日午後二時半帰任するを待つて、軍司令部に上田慰問使を案内した

先づ予は「溫誠なる臺灣の同胞を代表して、本社の上田慰問使を御案内申上げました」と述ぶれば「それは御苦勞であります」と軍司令官室に上田慰問使を迎へた、從つて上田慰問使より慰問の言葉を述べ、目錄を手交し續いて河村本社長のメッセージを手交すれば

武藤將軍「御手紙以來臺灣の同胞が關東軍將士に贈られた同情と厚意を感謝します。今回は又熱誠溢るる慰問品を贈られ、ワザ／＼慰問せられた事を重ねて謝します、御紙を通じ遙なる同胞によろしく御傳へを願ひたい」と述べられ、嚴肅なる裡に、極めて感激に滿ちた劇的シーンであつた。續いて

小磯參謀長 を訪へば赤誠なる謝辭を述べられ、關東軍司令部は上田慰問使を迎へて、遠い南國の同胞の熱意に感激の聲は各室に漏れ、彩晦にゴッタ返す裡にも、本紙十九日附慰問號を繰返し／＼讀められてゐるさまは、本紙の此壯舉に對し、將又、遠く北滿の曠野に活躍する軍一線の將士を慰める力の大なるを想はずには居られなかつた

『おお、臺灣の新聞だ 僕にも見せろ』
本紙慰問號を贈られて 奪ひ合ひの衛兵たち

軍司令部の玄關を終日警衛する衛兵所に本紙慰問號を贈れば「おお臺灣の新聞だ、之はなつかしい、僕は臺灣に三年も暮してズツと此新聞を讀んでゐた」とXX一等兵が先づ本紙をなつかしげにひろげれば「何んだ／＼臺灣の新聞か、僕の弟も臺灣に居るんだ、僕にも見せろ……」「おや／＼素晴しいな……」と衛兵司令殿は無邪氣に飛出して衛兵の全部は喜く奪ひ合ひ、恐らく本紙が前線に送れば此調子であらうと嬉しい感じを與へられたところへお應へする（寫眞は慰問號に見入る衛兵達）

白田新聞班長 感激して語る
我將士の活動振りを其都度傳へられたい

本紙慰問號を手にした參謀部新聞班では白田班長以下各員は口々に「一昨は大變だつたら……遠い臺灣の同胞にも滿洲の生命線に活躍する我軍を慰めて呉る厚意に對して感激の外はない今後朔北の野に皇軍の武威を宣揚する我將士の健全なる活動振りをその都度々々に傳へられたい」と感激の面持をされてゐた

航空機操縱生募集

遞信省航空局では昭和八年度航空機操縱生を募集して居るが概要左記の通りである

一、採用人員 八名 陸上機四名、水上機四名

二、志願者の年齡 陸上機大正元年十二月一日より大正四年十一月三十日迄に出生の者、水上機大正二年十二月一日より大正五年十一月三十日迄に出生の者

三、願書〆切 陸上機昭和七年十一月三十日迄、水上機昭和八年一月一日より同月三十一日迄

四、受驗に關する詳細心得は遞信部航空係にて承知のこと

要塞地帶を無斷開墾

【基隆電話】基隆要塞地帶第三區たる基隆郡七堵庄鶯歌石四十山林地帶が二千坪以上も開墾耕作されてゐるのを此程巡邏中の基隆憲兵分隊下部伍長が發見、取調べの結果同地は某田島秋（？）が要塞地帶なることを知りつつ無許可で昭和四年二月頃から開墾してゐたものと判明、直ちに同人を逮捕、要塞地帶取締法違反として目下引續き取調べ中

圖書館講習會

第十回圖書館講習會は四日午前九時から總督府圖書館に於て開催、開會式後直に講義に入り次の諸氏の講義を四日より九日まで聽き十日は新竹圖書館を見學する筈 ▲社會教育と圖書館（高橋社會課長）▲圖書館管理法（山中圖書館長）▲圖書館圖書分類法（山田館司書）▲兒童閲覽及巡回書庫（上坂大館司書）▲臺灣志料（前村彙司書）

日米戰っても支那は俎上の魚
漁夫の利など決して得られぬ 汪派の機關紙論ず

（香港通信員大航生）最近當地の支那新聞は盛んに日米戰爭論を掲載し、近き將來に於て日米戰爭が必然的に勃發するであらうことを豫想せしめ、これを以て支那人をしめるが如き傾向と、時局の推移に對する一般の

刺戟 に役立つてゐる、而して一般支那人は米國は支那の恒久的保護者である、從つて米國は支那のためにやがて起つて日本を叩きつぶすであらうと豫想し、米國が易々と日本を擊滅する理由としてある新聞の如きは

米國は日本より遙かに強いのであつて人口の上から見ると米國の百二十三に對し日本は六十四、産額の上から見ると米國の五十六に對し日本は僅かに二、石炭の産出高は米國の六百八に對し日本は可哀さうに三、石油の

産額 で云ふなら米國の百六十に對し日本は僅く三十、また電氣動力の點から見ても米國の四十四に對し日本は僅々四の割合に過ぎない、更に米國の陸軍は平時四十三萬八千人あり戰時には三百五十萬に達するが日本は平時二十三萬人で戰時は二百五十萬である、其他武器にしても何にしても米國は斷然日本の上にあり、一旦開戰となれば米國が絶對的勝利を博するであらうことは明白だ、一方海軍の勢力を比較するも米國と日本はワシントン會議や倫敦會議によつて五對三に制定され、また航空軍の勢力も日本は米國の敵ではない

とて當るべからざる概ひである

數日 前、當地、映畫館で「ヘルダイバー」といふ米國海軍共同製作の映畫が興行された時など其の廣告文に

太平洋上の風雲は愈々急である この際將るべき米國海軍及び空軍の威力を看覩して置くべきである

とか

この映畫は米國を假想敵國として米國を危へ上らせるために作つたものである

と言つたやうな意味の事を述べ立て、いやが上にも日米戰爭氣分を煽り立てたことは、たとへそれが興行手段としての廣告戰術であるからと言つても在留邦人に決してよい氣持を與へない、斯る環境に於て汪派の機關紙である南華日報は「日米衝突」と題し次の如き

論説 を其の紙上に掲げて支那人間に注意を喚起した

滿洲事件突發後、米國は日本に對して東三省に於ける行動につき注意を與へ、更に上海事件と相前後して太平洋上に一大演習を行ふ等、日米間の空氣が著しく緊張した結果、各方面に日米戰爭必然論が起り支那國民はこの情勢を見て米國が必ず支那を助けてくれるであらうと信じて欣喜した、特に依頼心強き國民らは米國海軍の全勢力が布哇に集中し、今にも日本を攻擊すると見て喜躍した、然し乍ら斯の如き心理は實に目前の國難解決に一大敵であつて本紙は眞に我國民の前に

大聲 叱呼し、外侮を防ぐの道は國民一致團結以て外に對する以外に路なし、と說きたい、古語に「天は自ら助くる者を助く」とあり、現下弱肉強食の世界に於て所謂公道正義は既に大なる疑問となり、座して他人の扶くるを待つは無用である

各方面の關係に目を遂ひ益々惡化しつつあり、其の前哨戰が如何なる時期に起るかは豫測し難いが、結局は衝突の一途を辿るなくされるであらうこと何人にも明かに想像される日米の衝突を避け難しとすれば吾人は如何なる對策を以て之に處すべきか（元來滿洲事變は滿洲に於ける日、米、露三國の利害衝突に

原因 を發してゐる。華盛頓會議の中心問題となつた所謂支那の領土保全、九ヶ國條約の支那の機會均等等の字句は悉く米國が太平洋に於ける日本の勢力擴大を防止せんとする一種の策謀に過ぎず、これらの條約により日本は著しく牽制され不安を感じつつあつた。華盛頓會議後日米兩國の戰爭の準備は絶えず進められてゐたが、米國は常に東三省の資源を日露兩國に獨占さるるを見て垂涎措く能はず、機會さへあれば利害均霑に預らんものと全米人は

夢寐 にも忘れる時はなかつたが、この米人の肚の中を充分に知る日本は恰も國內政權が軍閥の手に歸したのを機會に先んずれば人を制すの手法を以てかの九、一八事變を起し東三省の實權を完全に把握した。この事實は日本が單に支那領土を侵略したのみでなく、米國に對して一彈を放つたもので、米國が日貨排斥の先鞭をつけ、聯盟に代表を派し、太平洋上に演習を行ふ等々日本威嚇の對策に出たのも當然である。日米衝突の原因は彼上の通りであるが、然し米國が實際に對日戰爭を始めるには各種の

困難 な事情がある、就中特に重大關係あるは歐洲各國の向背であり、現下の國際關係を見ると米國必ずしも樂觀し得ない、英、佛、獨、露諸國の向背は全く疑問だ、斯る事情の下に日米の衝突が果して起り得るかも亦大なる疑問だ。假りに實現するとして日本が若し勝利を得た曉は其の我國侵略の勢は必ずや益々猛烈となるべく、反對に米國の勝利に終る場合も東三省は勿論我領土に於ける米國の勢力は遙かに擴大し我は俎上の魚肉たるをまぬがれないであらう、自惚れ強き我國民が

漁夫 の利を占めるのは支那であると言ふが如きは痴人の夢だ、國際情勢を深く判斷し我國民はこの際他人を頼らず飽くまで自力自給の確策を立て他に漁夫の利を與へない事が肝要だ

と結んでゐる

小松原大佐 ロ領事と協議
邦人救出につき

【ハルピン三日發電通】滿洲里に於ける邦人救出交渉委員長小松原大佐はマチエフスカヤ行き打合せを終り、三日新京より歸哈し直ちにロシア領事スラウツキー氏を訪問し、滿洲里へ蘇炳文を呼出す方法其他邦人救出交渉に關し打合せをなした、同大佐は五日小磯參謀長の來哈を待ち同日飛行機で同道チチハルに行くことになつたが同地では救出委員全部小磯參謀長を中心に邦人救出の最後の會議を開きたる後六日小松原委員長以下委員一行は二臺の飛行機でマチエフスカヤに向ふに決定した

蘇との交渉 相當に永引かん

【ハルピン三日發國通】邦人救出交渉の重任を帶びた小松原大佐一行は三日當地に歸來したが、五日來哈する小磯參謀長と交渉方針大綱を協議の上チチハルに向ひ滿洲國側委員と

落合ひ 先づエフスカヤに向ふ豫定だ、最近の蘇炳文の態度は決して樂觀を許さず交渉は相當複雜化するだらう、從つて大佐一行の任務は單に蘇炳文との交渉のみならず萬一我軍が一擧に殲滅を實行すべき行動を餘儀なくされた場合の對策につき豫め

了解を とげる要もあり、更に進んで國境における局地的軍事協定締結に對する準備も必要だと見られ、この成行如何は滿洲國不侵略條約締結にも影響すると見られ重視されてゐる

太田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃病藥
本舖 東京 太田胃散發賣所

哈市鄉軍分會 總會を開催
各大臣聯盟代表に宣言決議を發す

【ハルピン三日發國通】在哈鄉軍人ハルピン分會は三日總會を開き王道文化に立脚し東洋平和、世界福祉を目標とせる滿洲國の正當を無視せる調査報告書は默視し得ず帝國は滿蒙の現狀に鑑み速かに滿洲國を承認し東洋永遠の平和の基礎を確立すべし との宣言決議を各大臣及び聯盟代表に發した

新竹平野で 十日から秋季演習
六日湖口、八日竹南附近で 兩聯隊の野外教練

【新竹電話】臺灣軍各部隊の秋季演習は十日から新竹平野に於いて行はれるが、その前哨戰として臺北第一聯隊に六日から湖口演習場附近にて、臺南第二聯隊に八日から竹南附近にて野外教練を行ひ十日から新竹香山を中心に演習、十二日から十三日迄に亙つて新竹公園附近に於て最後の總攻擊が行はれる筈

罷業疊職工 總勢臺灣神社參拜
百八十名打揃って示威的に圓山へ行進

[illegible] 八十名の職工が四日午後一時前臺北驛前に集合、それより新起町、大橋町、太平町、表町、本町、北門町、宮前町、圓山町を經て臺灣神社に參拜、歸途圓山動物園を見物し午後五時前大橋方面にて解散する筈で往復とも徒歩である

法立第二回戰 雨天で中止

六大學野球リーグ法立第二回戰は前日の後を承け四日午後二時より神宮球場に於て開始の筈であつたが雨天のため中止となつた

基隆市國語演習會

[illegible]

某島に避難か
伊崎參謀談

【馬公特電四日發】南方某島に於ける漁船遭難に關し馬公要港部では急遽驅逐艦竹、梨に救助出動方を命じ竹、梨兩艦は本日午前六時現場に向け急航した、伊崎要港部參謀は語る

某島には無線電信はあるが去日の暴風雨で故障を生じたらしく全く通信の連絡がとれないのでその實狀は判らないが多分某島に避難して居るだらう

漁船の遭難で『竹』『梨』が出動
四日早朝馬公から

南方某島における發動機船二十數隻の遭難船あり右の捜査方につき馬公要港部では驅逐艦竹及び梨の二隻を急派するに決し右兩艦は四日早朝馬公發現場方面へ出動した

……掛り、入院中の傷病將士を慰問し見舞ひ金一封を贈呈した

……國語講習所、同練習會、青年會、公學校兒童に本島人共學生其他で約二十名當選採點の上決定の筈である

新高丸 全く不明
梶馬公に引揚ぐ

【香港三日發電通】安南沖で遭難した新高丸は驅逐艦梶が捜索に努めてゐたが遂々行方不明と決定、同艦は三日香港を發して一旦馬公へ引揚げた

楊子江で 白羽丸坐洲

【上海三日發電通】三日午前七時蕪石八千噸を積み大冶より八幡に向け楊子江を下江中の日本郵船所屬白羽丸（八千噸）は南京の下流四十カイリの地點で坐洲した、急報に依り高崎驅逐中の軍艦現場に急航した

長官夫人等が傷病兵を見舞ふ

平塚長官夫人は四日午前十時より [illegible]

臺北幼稚園運動會

臺北幼稚園では九日午前九時より正午まで圓山運動場に於て秋季運動會を開催する由

ゆうかり句會

十一月例會は三日（土曜）午後六時半より臺北市內錦町一二五御園村五條入口同氏方にて開催の筈にて同好者多數參會を希望すと（敷島常事務談）

終演の酒井雲 『因響の彼方』口演

榮座に出演中の酒井雲一行は四日夜限り終演するが今夜は特にファンの希望に依り雲の十八番『因響の彼方』（菊池寛氏作）と『戰線に笑ふ』を口演する由

常盤津勘壽太夫演藝大會

常盤津勘壽太夫門下第一回演藝大會は五日午後五時より榮座に於て開催することになつた、勘壽太夫師は今春臺北に來臺したのを好機とし花柳同好者の所望により指南する事となり今回その大會を開く事になつた、臺北檢には常盤津師に谷口氏があり爲めに檢番有志の關係なく門人は一般の希望者と萬華藝妲の一部であるが出演者の顏觸れを見ると殆ど花柳界を網羅してゐる、番組は [illegible] にて番組としては三番叟、吳服が殷取りに出演されることになつてゐる

鹿島神社秋季祭

第一丁區鹿島組では三日臨幸武界に奉祀せる鹿島神社の秋季祭を執行した

天氣概況（四日）

本島は恒春が雨化迄准と高中が曇り其他は快晴の好天氣であります

▲天氣豫報（五日）
一區（北部）二區（東部）北東の和風晴
三區（西部）四區（南部）北の和風晴
臺北地方 東の和風晴

		前	後
(五) 淡水	滿潮	三、〇〇	四、一〇
	干潮	〇、五〇	一〇、一〇?
(日) 基隆	滿潮	〇、五〇	四、四五
	干潮	八、三五	一一、二五

商況（四日）

米況

正米市況（前場）
蓬萊安納含丸糯下押

▲一期蓬萊米當限 六、二〇　一、一九　一、一八　一、一九

▲一期蓬萊米 當限 六、七三 七〇 六五 六〇 五九　先限 六、五二 五〇 五二 五五

中限 六、四〇　先限 六、三九 三八 三七 三八 三七

▲二期丸糯米 十一月二十五日限 十一月三十日限 七、〇三 十二月五日限 七、〇〇
不中　十二月十日限 七、〇〇　十二月十五日限 六、九九

大阪期米

▲前場 當 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

	當	中	先
一	二一、四一	二一、六七	二二、二〇
二	二一、四〇	二一、六〇	二二、二九?
三	二一、三九	二一、六九	二二、一〇
四	二一、四二	二一、六一	二二、〇六
五	二一、四三	二一、六七	二二、〇九
六	二一、五〇	二一、六八	二二、〇六
七	二一、四九	二一、六五	二二、〇七
八	二一、四九	二一、六五	二二、〇七
九	二一、四八	二一、六四	二二、〇七
十	二一、四八	二一、六四	二二、〇七

東京期米

▲前場

	當	中	先
寄	二一、五八	二一、七四	二二、三〇
止	二一、五二	二一、六三	二二、三一
高	二一、五八	二一、七四	二二、三〇
安	二一、四九	二一、六二	二二、二〇

神戸期米

▲前場

	當	中	先
寄	二一、四五	二一、六五	二二、二三
止	二一、四二	二一、六二	二二、二三
高	二一、四六	二一、六七	二二、二三
安	二一、四三	二一、五六	二二、〇九

輸血を求む
希望者は至急來院を乞ふ
京町 大場外科醫院

御詫び
米寄神社の祭典當日より開始致しましたのを爲め不幸仕居ましたが目多々ありましたことにキット御引立を願ひます今後ともどうか何卒御引立を願ひます
カフエーボタン

大和丸特別休航
基隆發 十一月五日
基隆着 十一月九日
大和丸特別檢査入渠ノ爲右二航海休航仕候間此段謹告仕候也
近海郵船株式會社

理髮館開業
完備
電氣設備、衛生設備、自信アル技術、召ス事ト思マス
是非御引立ヲ願ヒマス
基隆市義重町三ノ二八
東來理髮館

ミヤク 下し
流經藥 博士とドクトルの證明付
キキメ最も早く絶對安全
大阪 和田山

仁丹粉ハミガキ
みんなの使ふ
大袋 九錢

舍弟 楊乾進儀 ……
伯父 楊 彩
友人 黃 在 榮

ボタンのすき燒と 丸まげサービス
十一月五日、六日、七日の三日間
臺北驛前通り 電話一六一三
カフエーボタン

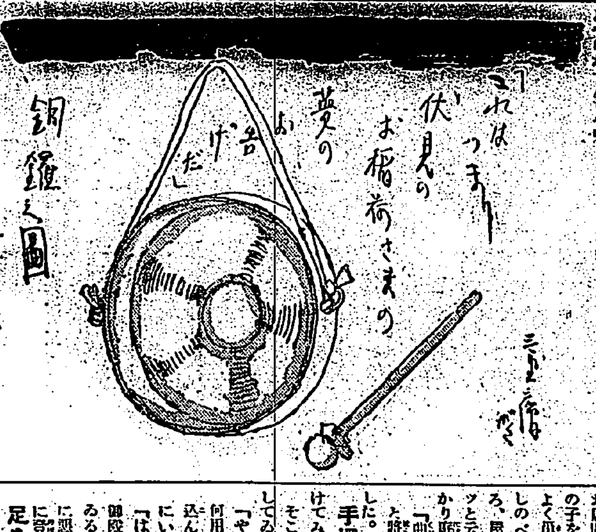
◎特許 ヤマト印刷器
◎新案 チハヤ印刷器
本器は謄寫版の時代は過ぎました。卓上にて大印刷の出來る器械です……
販賣店募集
臺北市京町二丁目 總代理店 文明堂書店 電話八三〇 振替臺灣三二〇

續殘月譜 (34)

志乃田蚰司作　清水三重三畫

おみくじ (八)

「そりや、何です?」
友八組頭は、不思議さうに、喜衛の吊るし上げたものを見た。
「これは、つまり伏見の稻荷さまの夢のお告げだ」
「えつ?」
「信心は忘れちやならないぜ」
と喜衛の分別顔を金七副組頭は睨んだ。
「それが、どうして、小僧組に勝てると仰つしやるのです。見りやつまらない、小さい、古つぼけた銅鑼ぢやありませんか?」
「さうさ、金七さん、銅鑼ぢや、珍らしい、いい銅鑼ぢや」
「その銅鑼を──」
「轉つた!」
友八組頭、ずいと進んで、喜衛の手を取つた。
「有難い!恐りますた?」
「恐りは、このわしが保證する」
「さうですかい、おい!金七さん、こいつをなあ、火事場で、があんとやらかすんちやー」
「火事場で銅鑼を──」
「さうさ、流石は喜衛は那ぢや、いい知恵ぢやらう」
「ちえつ、洒落ちやあるまいし」
千一が呟いた。
「ははは、洒落ひにも持つて來いぢや」
と喜衛は豪然に笑つた。
遊行く人は、喜衛の高笑ひに、呆れて、こちらを見た。
「しし──」
と、此の言葉が、つんと耳に響いたものがある。
昨夜も歌せ、文なしの爲めに、べこ/\頭ばかり下げられて、散々よく嘲られ罵けた、流行の志士風の二人だ。
つかつかつ、と喜衛の方へ進んで來た。
「おや?」
千一、それを見て、おりた/\後退りして喜衛の後方へ隱れた。
ぴたり、喜衛の前に向き合つた二人の毛脛侍か。
「やい!町人!」
と威張つた。
「へ、あの、私のことで御座いますか」
喜衛は、澄つと呆けた顔をした。
「あたりまへだ、貴様の面を見て物を云つてるのが判らんか」
「判つて居るからこそ、私ですかとお問ねした譯で、へい」
喜衛は小膝を叩いた。
その侍は、二人とも長い羽織を着、ひよいと掛けた。
「無禮者奴がつ!今、貴様は武士たる者に向つて、しかも志士たるを心得て、志士を追撥ふと脅かしたな?」
「しし?追、撥ふ、なーるほど、こりやいい」
喜衛は感心した。
「やい!こりやいいとは何ぢや、つ!さあ勘辨出來ない、前へ出ろ!」
「へへへ、これより前へ出られません」
「何を──」
と手を伸ばさうとするのを、一歩退がつた喜衛は、突然、銅鑼をがあーん、と打つた。その音が、びーんと鼓膜に響く。
「呀つ!」
と思はず侍の退がるのを尻眼にかけ
「逃げろつ」
と命令しながら、喜衛は友八組頭に云つた。
「どうだい、恐るだらう、恐るだらう、勝つぞ、もう大丈夫勝つぞつ!」



童話　智慧伊豆 ─の少年時代

松崎登

皆さんは、智慧伊豆と云はとお判りにならぬかも知れませんが、これは、今から二百五十餘年前、徳川三代將軍家光の時分に、智慧伊豆と云へば誰一人知らぬもののない松平伊豆守信綱のことで老中といふ重い役目をしてゐました。その智慧をよく用ゐてよい政治を行ひました。さてまだ伊豆守が長四郎と云つて二代將軍秀忠の小姓をしてゐた頃のお話をいたしませう、ある日、若君の家光のお相手をして他の小姓達と一緒に

お庭で遊んで困りましたすると若君は

「おや、もう雀の雛が生れたら屋根へ上つてとつてきておくれ」と申しました、そこは將軍家の屋根ですから、駄目ですと云つても若君はなかなか承知しません

「私のいひつけだ、かまはぬから捕へてお出で」

そこで長四郎は御間のうちに二の丸の一番高い

松の木が 矢庭の右手に見える屋根だと見定めて夜、將軍の御居間の庇の中ほどにある巣に雀の子をとりに出かけました、丁度よく巣が見つかつたので、手をさしのべて取らうとしますと、何しろ、屋根の勾配が急ですから、あッと云ふ間もあらず、どしんとばかり庭先に落ちてしまひました。

「曲者!」

と將軍の近侍が四へをどり出ました。將軍秀忠も、寢元に

手燭を持たせて雨戸をあけてみました

そこには小姓の長四郎が、平伏してゐるではありませんか

「や、そちは長四郎ではないか何用があつて今ごろ此處へ忍び込んだ、さあ、それをまつすぐにいへ」

「はい、どうぞお許し下さいませ御殿のお屋根に雀が巣を喰つてゐるのを見て、子雀を取りたさに悪いこととは知りつつお屋根に登りつつひに

足を踏みすべらして落ちたのでございます」

「それにしても、そちの一存ではあるまい、何者かに頼まれたのであらう、それをまつすぐにいへ、誤りを申すとそのままには捨ておかぬぞ」

「どうぞお許し下さい、それに相違ございません」

長四郎はどこまでも自分の一存だと云ひはります、秀忠は刀のつかに手をかけていくどもおどかしてもどうしても白状しません、そして秀忠は家來に大きな袋を持つてこさせてそれに長四郎を入れて、雨戸の外へ吊り下げました

「さあ、これでもいはねば何日でも吊りしておくぞ」

袋の中で 入れられて苦しめられてもいひません、朝になつて秀忠が又責めましてもどうしても白状しません

「此奴に何も食物をやつてはならぬ」

と秀忠は奥へ入られました、秀忠の奥方は長四郎の忠義をよく知つてゐました。可愛さうになつてそつと握り飯を入れてやりました

「あんなに責めても云はない所をみると、やはり自分一存と思ひます故、どうぞ許してやつて下さいませ」

奥方は

秀忠に頼みましたそこで「さらか以後つつしむなら許してやらう」

と家來に命じて袋から出してやりました。長四郎は嬉しさうにしびれた脚をさすりながら家光の居間の方へ急ぎました

「ああ賢い奴だ、あれはきつと大きくなつたらきつと家光の力になるであらう」

秀忠は奥方と顔見せてそつと長四郎の後姿を見守りました(をはり)

『酒井雲』を聽く

樂座出演

浮かれ節は雲右衞門に依つて浪曲を起こし浪花節となつて武士道を鼓吹した、今日その浪花節によつて一派を保つてる狀態に第二の雲右衞門として酒井雲が出現し文藝浪曲インテリ藝術として嵐の如く浪界を風靡した

× ×

今日はもう關東節だ、關西節だ奈良だ、祭文だとその節曲のみに陶酔する時代ではない、それを打破して一つの浪曲文藝を作り上げたのが酒井雲だ

× ×

雲の將來は浪曲愛好家の待望であつたし、又時期もよかつた、それとスズランの記念興行としての破格の奉仕が祟つて大入滿員文字通り溢れるやうな盛況、り盛況は浪花節と天勝の彌増らしい

× ×

雲は昨年來臺した時に比して格段の上達を示してゐる、自分の短を知つてそれを殺す事に成功して居り所謂關西の節つた飛喜潮であらう、彼はこれを絶頂として降るのではなく更に新工夫を凝らして自己の藝術境を開拓して行くだけの餘裕と天分とを持つてゐる

× ×

初日の演題は吉田絃二郎作「大谷刑部」關ヶ原出陣の前提を物語つた一つの人世哲學、再興を策謀とする戰國時代の武士が人世の無常を感じて佛門に歸依し時に飜えせんとする刹那、冠子三郎の切腹を見せつけられて親子の恩愛と武士の血が湧き立ち、毅然黑衣をかなぐり捨てて戰場に向ふと云ふ筋である

× ×

雲はそれを作者の心になり切つて人物の心理を躍動させてゐる、一人の演者が、三人も四人もの人物に表現されて舞臺に活躍してゐる、藝術の從容、迫ることなく融通無碍の藝術境を展開してただ驚歎を禁はせた、二席「長谷川金三郎」はグッと砕けて滑稽諧謔交りの大甘物、喝采

× ×

一行何れも好適り、これとも特技を持つて一家をなしてゐるが先づ正順の雷き物である

公開欄

本欄は讀者の自由舞臺の中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

臺展と水彩畫の將來

倪蔣懷

◇第六回臺展が開會して西洋畫の搬摘ひの進歩を見られたのは斯道の爲め誠に慶賀に堪へません、ただ數多い油繪に對し僅か一點の水彩畫とは誠に物足らぬ感じがして油繪でなければ洋畫でないやうに思はれるのは玉に瑕である、何でも今度の審査員は水彩畫の特質を沒却し油繪と一しよに列べて鑑別し油繪の如く強くなければならないとか水彩畫らしい水彩畫はだめだとかいふ變態的審査法を取つた爲め八十餘點の搬入に對してたつた一點の入選てふ世界的レコード破りの落選でありながら水彩畫の特色を味ひ得ない悲慘な目に遇はされた水彩畫作者こそ實に不遇であり不運であつて誠に同情に堪へません

◇元來水彩畫は日本人の性格に合ひ經濟的でもあるから盛んになるべきも藝術が難しく技術の努力發顯の苦心をしても其の效果油繪に比して少いので研究者は多く油繪に走りたがる故寧ろ大に獎勵を要するのに臺展では油繪に偏重し水彩畫を無視して油繪專門家ばかりを審査員に任命し一人も水彩畫家を加へない結果からなつたのである今後益々油繪のみが盛んになり水彩畫は益々衰へ來年は水彩畫の出品者皆無になるかも分りません、一層の事西洋畫を油畫に改名し學校の圖畫も水彩畫を廢し油畫のみを敎へる方がよいかも知れません

◇臺展當局が臺灣水彩畫會の發起で千餘人連署の陳情に對して少しも耳を傾けず本島洋畫界第一の功勞者たる水彩畫大家石川欽一郎氏を除外し本島に何等關係なき權威者でもない人を審査員に入れた事は功勞者に對する禮を失ひ忘恩的取扱で主催者たる教育會としては名に不相應なやり方で誠に遺憾に堪へませんかかる狀態を見れば現に斯道に貢獻しつつある人は却つて力を落すでせう

◇臺展が眞に公平に洋畫の發達を計るなら西洋畫に油畫水彩畫の二科を設け水彩畫科には南薰造氏、中澤弘光氏、石井柏亭氏等水彩畫をもうまく描く大家を審査員に招聘して水彩畫は水彩畫として別に審査しなければなりません、本島の美術を愛し水彩畫の前途を憂ふる餘り聊か苦言を述べた所以である、妄言多謝

映畫ファンへのレポート (1)

映畫界といふところは變なところで例へば近年に於ては經費節減、從業員二百五十名整理、カク首、脫退、ウラギリ、乘つ取り、などといふコワイ事件がトピックの中心になつてゐるかと思ふと、一方ではこれが藝術であつて畫面は正四角形でアルベキカ、或は眼か耳に聞くアルベキカの問題もあり、昔は同時性がよいか、非同時性がよいか、などといふのどかなる問題も切實に吾人の眼前に迫つて來ても困る、吞氣なやうで世智辛いのが一九三二年の映畫界、ソを如何にホガラカにしてエゲツナキかをレポの手帳から──

×

ところで日活では、村田實や伊藤大輔などの七人組が早くも脫退して一部は日活へ戻るとか、本社、撮影所もクサツてるとかいふ最中に二千何百人かの失業者を動員して探し出した男女スターの卵を集めて岡田支配人、佐久間寶傑子など、スター傳達のヨロコビに期待しとるといふ話です、此の際ドウカト思ひませんか

×

島津保次郎監督はダンゼン「戀の一夜」が長すぎてカッタルイことを自認したさうです、だから封切の時にはいいところだけ纏めて出來るワケです、何んだかだと題目も出るが、ありや將來の日本のトオキイぢやや力作です

×

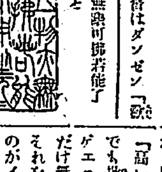
日本で代表的な製作、配給、興行の元締、日活へ上映契約したメトロ社へ折よく副社長アーサー・ロウ氏がやつて來たんです、去年でなくてよかつたと思ふのは無理ナイデス、誰がそれを思つてるかつて、無論ミンナさう思つてるです

×

トオキーの製作で今の日本の映畫會社が悩困つてゐることは御存知でせう、簡單に云へば「金がかかる」「ダカラフィルム代が高い」「高いから回收が出來ない」それでも批評家といふ氣のいい連中がゲエコクが皆トオキイなのに日本だけ無聲ぢや不都合だと騷ぎ廻りそれをまたいいことにして稠々なのがインチキ速成トオキイを拵ぎ出り、會社の重役樣を口說き落して速作させ、重役樣はまた會社の赤字には頰被りで、見込みのないトオキイに金を注ぎ込んだものだ

×

これをまたファン諸君が觀ればトテッもない聲を出したり、途中で啞になつたり、面白くないからあんまり見ないでせう、ダカラです、だから日本の映畫會社は困つてるデス、さうするテエと一齣こりや藝がいけないんでせうな



鹽谷壽石

本來無一物亦無塵可拂若能了達此不用坐兀と

十一月五日より世界館上映

日活超特作PCL全發聲

田坂具隆監督作品

全發聲映畫　春と娘 (全八卷)

原作脚色　山本嘉次郎
撮影　伊佐山三郎

……キャスト……

正太…島耕二
おたま…伏見信子
郵便局長…汐見洋
おさわ…田中筆子
製作…岸井明
曲馬團の男…齋藤英香

これは淡い感傷に濡れた作品であります「風も吹きよせ」が主題歌となつて全篇をいたるところ主人公の藥屋の奏でる手風琴の音調と共に觀客の感覺をそそつてゐます、所々に挿入されてゐる叙情的な效果亦朗かであります、手風琴は殊に近來の「巴里の屋根の下」以來特に一般に愛せられて來た傾きがありここでも手風琴は重要なる役割を果して居りますものがたり──

×

春になると峠を越えてこの村にやつて來るこの世の中にタッタ一人殘つてゐるホイチニの藥屋の青年小山の雲の麓から手風琴を鳴らしながら姿をみせます、今年も春……

×

向ふの土手の上をガタゴト通る汽車に足をとめては、お花畑の間を元氣に歩いてきます、年若い彼正太は毎年この村に來るのが樂みでした、して何時も泊る郵便局長の家の前に來ると胸が躍るのでした、それは局長の娘で美しいおたまがいたからです、して密かに想ひを彼女に寄せてゐたからです

×

正太は都會から持つて來た土產物をやつたり都會の流行歌をきかせたりしましたがおたまには既に都會に行つてゐる戀人平吉がありました、そして彼女は何うかしてこの村を逃げ出して戀人の許に行かうと焦つてゐた時でした、おたまはその手段として正太に連れて逃げてくれと賴みました正太は嬉しさの意味を知らせました彼女がちよつと悲しい……を見せたのも知らぬほどに村の郵便局長の家では騷ぎがひらかれてゐた

×

正太はおたまの荷物を運んだりなんかして一生懸命でしたその有樣におたまは遂に堪へきれなくなつて逃げ出したいばかりに正太をだましてゐたことを白狀して泣きました、あまりの事に正太は聲も出ませんでした

×

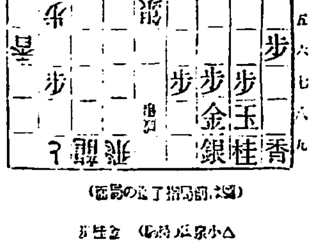
がやがて自分のみじめた立場がわかつて發散しました、しかし漸く氣をとりたほして凡てはおたまのため街からの追手整作をくひとめて無事におたまを都會へ行く汽車に乘せてやることができました、かくて失戀の彼はやるせない胸の内を手風琴に紛らすのでした

名家敗退將棋 (七十)

(小泉氏一回勝二人目)

先番落 △六段 小泉兼吉
▲四段 志澤春吉

▲志澤氏(持駒) 金歩歩歩



△小泉氏(持駒) 金桂歩

(圖は前局投了迄の局面)

▲四八成銀△一七玉▲[illegible]

臺日案內

料金　三行　五圓 ／ 七行　七圓 ／ 十行　九圓 ／ 十五行　十一圓 ／ 十五行以上一行　八十錢

書籍　●臺灣巡査部長試驗問題及答案集　六年版定價一圓五十錢郵稅八錢　臺北榮町　新高堂書店

特價部　取次販賣本　臺北市本町二　吽見書店　文化敎育會

藥種商　便所に不潔な所にエナモル　各地有名藥店にあり　臺北岸本商店電二八〇四番

醫院　月やく　世界における安全流下藥(服んで効く)　臺北川端町　西山研究藥院支店

X光線　內科兒科　小林醫院　臺北大和町電一四二　入院隨時

藤井齒科醫院　鐵道ホテル裏通り　電三三九八

ラヂオ器械　ラヂオ直賣並製作改造修理　日の丸電氣　臺北明石町電一六二〇

菓子商　甘栗と栗まんぢう　水月堂　電八七三番

自動車　新開九七自動車　東成町一　電九七番

料理屋　一週年記念に福引券　一日より卅日迄一圓毎進呈　◇新世界前カフェー・**商**

高等理髮　江上理髮館　臺北京町三　電二一〇二番　御子供樣御待ちしまます

今日の御調髮は馬場理髮館で　臺北本町一　電三九五八　第二京町一

下宿屋　高等下宿　便利第一場所にあり　臺北本町三電三〇二五　太陽館支店

洋服　冬服の御調製は新協發　技術本位勉強の店　臺北京町二　電二一二五番

陶器　陶器一式　共榮商會　臺北北門町電話九六番

雜件　和田はメガネ專門　臺北本局前通り電話四二一五〇

特許　商標　弁理士　岸喜鑑　臺北新起町三ノ八　電一二八七

ガクブチと洋畫材料は　京町秋田額緣店　電一一三六

高級御屋へ　秩父銘仙の御用は　秩父　壽町二ノ二〇　電話四〇三

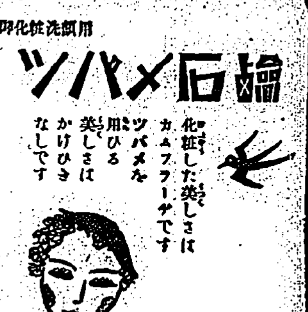
生花材料一式　生花大勉强　臺北榮町　天地花山商店　電話三六五

廣告は宣傳の近道なり

月やく滯り　御心配の御婦人方よ!　本劑は何ぐ一は放人が效果の最も實なる安全な御婦人の全身道の血行を整へ月經の滯りに服用一般に ……

最新強力流經劑　サンガー　生先木八士博學醫　生先方緒長院醫方緒　有効御證明

本舗　京都市山の内七十一番地　廣生園



用顏洗粧化御　ツバメ石鹼

化粧した美しさはカムフラーヂです　ツバメを用ひる美しさはかけひきなしです

定價一個十錢

花王石鹼本舗長瀨商會

美濃名物　癌(ガン)

●頭痛にノーシン●

醫學博士 櫻井菊三先生　醫學博士 木畑辰夫先生　學界が超越して推奬

胃腸病妙藥　病者へはそれぞれ　說明書により質問應答無料

浪飛高原地獨特天然生植物煎藥　家傳(赤木)　美濃國八幡町 本家 おもだか家

胃腸病新藥　專賣特許

カーボニン　CARBONIN

腸傳染病の豫防と食中毒に

腸內部の病原菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむ

原因療法用　見本文獻贈呈

東京神田　大阪道修町　發賣元　和光堂

麗人!
まあオ綺麗!
何時までもオ若い!　と人から羨まれる秘訣……それは毎晩お寢み前赤玉ちよびと召すとです!

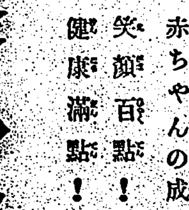
赤玉ポートワイン

びみ　じようとうぶどう酒

感冒にトランシン

新鮮優良　森永ミルク

森永ミルクで育てた赤ちやんの成績　笑顏百點!　健康滿點!



漢文 臺灣日日新報

明年豫算達廿二億圓
表示日本政治經濟苦悶

四日東京電。十四億圓明年度各省新規要求大藏省豫算省議。四日查定若得終了。同日內示於各省。七日附議於閣議。而大藏省照既定方針。
一、新規要求。惟限於緊急不得已者。
一、前項經費。各省皆以既定經費之節約。充其財源。
一、滿洲事件費。應今後情勢。別途銓議。
一、時局匡救費。以本年度豫算爲基準。作明年以降三箇年繼續事業。
以此四大方針爲新規要求削減方針。大約將以要求額之半額七億或六億圓爲程度而查定之。然各省復活要求猛烈。結局新規要求之承認。定過七億圓。合基礎豫算十五億圓。必達二十二億圓。多於前年度豫算三億。卽我財政。於世界恐慌之中。因時局匡救及軍事費。內外不安之要求。我財政史上。現出未曾有數字。此數字乃表示現下日本政治經濟上之苦悶也。

明年度新規公債 必達十億圓
十年度定達百億

四日東京電。政府於明年度豫算歲出查定前。先議歲入豫想額。大體與七年度實行豫算無大差。然來年度歲入。只十二億八千萬圓。欲充二十二億之歲出。以不附稅之今日。須仰公債。是故明年度新規公債料必達十億圓。九月末現在六十三億圓之公債。至本年末必達七十億圓。再加十億圓則明年度公債額八十億圓。而匡救之必要繼續時。則昭和十年度達百億。其利子須五億。爲給利子。必更發行公債。政府既憂慮財政前途。必整理行財稅制也。

陸軍豫算
五億四千餘萬 乃絕不可減

三日東京電。陸軍豫算所關三日大藏省議結果。五億一千萬圓之查定。猶以爲過大。新規要求兵備改善費中。要求若干削減。荒木陸相。欲報高橋藏相誠意。命梅津再調查。然五億四千五百萬圓。乃絕對不可使之額圓也。
雖。別個審議。明此態度。新規要求二億九千六百九十萬圓。削減爲一億四千萬圓。

海軍豫算
減一億四千萬

三日東京電。大藏省豫算省議。一日午後續開。審議海軍豫算。審議問題之新規要求各項目。然海軍豫算大綱。
一、基準豫算二億一千萬圓。
一、時局匡救費三千六百萬圓。
一、滿洲事變費千八百九十萬圓。
一、軍備充實費二億四千百萬圓。
一、第二次補充計畫費四億六千萬圓中。明年度要求四千三百九十萬圓。
大藏當局對此。
一、承認滿洲事變費。一、軍備充實費。各項目半減。海軍之重要者。認其相互流用性。
一、匡救費考慮與他省之權衡。適當削減。
一、第二次補充計畫豫算等。與前記新規要求切

于冲漢氏 三病併發
萬一時將國葬

三日東京電。滿洲國建國功勞者監察院長于冲漢氏。病疾肺炎。腹膜炎。膀胱炎併發。三日午後病革。已陷於絕望狀態。公報發表。滿洲國政府。緊急協議結果。萬一時。因氏建國之功。特決定國葬云。

中外要電
新高丸行跡全不明

在安南沖遭難之新高丸。已因驅逐艦出動搜查。已決定行跡不明。同艦三日經香港。先歸馬公。

監禁邦人救出協議

滿洲里監禁邦人救出交涉委員長小松原大佐。三日自新京歸哈。卽訪俄國領事。關呼出蘇炳文於滿洲里之方法。其他邦人救出交涉。有所商議。同大佐五日俟小磯參謀長來哈。同日以飛行機。同往齊々哈爾。同地救出委員全部。小磯參謀長以中心。開邦人救出最後會議。六日小松原委員長以下委員一行。乘二臺飛行機。赴馬齊斯科也。

哈爾賓軍人發宣言

在鄉軍人哈爾濱分會。三日開總會。立脚於王道文化。以東洋平和。世界福祉爲目標之帝國正義。調查報告書敢無視。置不得默視。帝國鑑於滿蒙現狀。連盟增兵。確立東洋永遠平和基礎。此宣言決議。發於各大臣及聯盟代表。

馬占山已戰死無疑

反將馬占山。今尚生存。爲動反日滿軍之說。到處傳聞。然最近馬之令郎馬奎到南京。連日於南京新聞廣告。謂彼對義勇軍義捐金。飽其私腹之流說。事皆無根。其中有「父馬占山死於沙場」。乃是事實。被日本攻擊戰死之事。可以證明也。

共婚法照四項原則
急立案勅令案
拓務省正式決定

三日東電。臺灣內臺人間共婚制定問題。雖爲十年來懸案。然以臺灣戶口規定。雖與內地戶籍同日而論。司法省强硬反對。故至今日未能實現。本島居住內臺人間。近時甚望其實現。拓務省欲解決懸案。合爲研究。近依左記四原則。正式決定速制勅令案其他。
一、依相當民法例外規定之勅令。婚姻與出同時。於拓務省立案制定婚姻效力之勅令。
一、內地市町村役場吏員所有職權。使臺灣總督府警察署長。郡守。分室主任行之之官制。於拓務省立案制定之。
一、臺灣戶籍所關律令。於司法省制定之。
一、習根據於律令之府令。使臺灣總督府立案制定。
而拓務省。卽著手立案勅令案。按本年中實施也。

督府懸案一掃主義
遲々不進島民慊焉
要俟總督歸臺後强化

總督府。自前以懸案一掃主義爲標榜。關督府行政全般。要行解決。而對迄今未解決諸般事項。務爲致力解決。斯于非常時內閣之現時局。最爲適切妥當之態度。總督府自立此標榜以來。已過半歲。而近一年矣。當此之時。對懸案解決主義。檢討其後之經過。乃爲協力內閣之下。故爲多大期待。其受大衆喝采之主義。其後遲々不進。識者間引以爲憾。試觀本年五月以後。總督府懸案解決者。寥々無幾。强言之。僅交通局所管基隆岸壁上屋倉庫使用問題之解決。然此謂督府問題。實爲一交通局問題。蓋至終爲總督長官問題者。因本件集世人視聽使然。而交通總長周到致意而已。至于其他問題。如川撥大鑑觀之。或得發見。若以普通內眼觀之。在總督府懸案。得謂解決者。僅難發見。例如本島天然瓦斯事業。其緊要殊不可一日閑却之問題。而瓦斯事業法。尙未見施行。且瓦斯事業所等。亦未決定。因事關交通殖產兩局。處于非能率的狀態。以外如此例者。不遑枚舉。不覺爲之嘆然。中川總督就任後。就總督首唱之治水事業徹底。決根本事項五條。其對方針適進。乃適宜之政策。而投一般人氣。可謂露出政治的手腕。他如共婚法。爲數年來懸案。現在無論何人。當其局者。以從來之勢。急欲施行。而不得言爲出現政府之政策。又如匡救豫算。彼中央政府時局匡救熱意所打動而行。而非總督府自立政策。以打動中央而斷行者。願最近諸事悉藉言中央中央。而總督府殊缺自己抱負及見識。遂有危懼總督政治威信上有關者。如近所傳臺灣自治制委員會。設置于拓務省內。眞僞不明。如此風傳。視爲總督府無獨自確信及識見。亦當無辨解之詞。要之總督府懸案解決主義。際此本島統治重大時局。以確信而當諸懸案之解決。極爲緊要。據所風傳。前由總督。命各部局提出所管懸案事項之書類。迄今亦未蒐集。平塚長官。于去月二十五日。局長會議。合爲督促。在京中川總督。基于自己臺灣觀。就以後統治方針。似與政府磋商中。例如多年懸案。急要解決。迄今放置。阻礙國利民福之土地問題。以歸臺後解決之意。以求諒解。然島內民心。興望如是。俟總督歸臺後。對懸案解決主義。自不得不謀强化徹底也。

蘇花路東海
自動車通

蘇澳花蓮港間。臨海道路去月二十二日之大雨。沿路橋墩山崩。大小數十箇所。爲未曾有之大壞。幸交通局道路港灣課。及東海自動車會社。極力補修。處處先造假橋。木板於前月末開通。緣各處甚壞。延至去二日始試運轉。皆能通過。自去三日起蘇澳午前八時。及午後十二時三十分。均照舊發車。惟於途中。東澳。粉鳥林。滴水仔。烏石鼻處古音五。要下車連絡云。

遭難船救濟
急派軍艦
四日往現場

本方某島。有我發動機船二十隻中。遭難船十四隻。馬公要港部。就此搜查。急派驅逐艦竹及梨兩艦。爰于四日早晨發馬公。前往現場。

發動機船二十隻
受大暴風雨所襲
七隻沈沒坐礁七隻失踪

高雄。基隆。澎湖。八重山等處發動機船二十隻。去爲採取南洋某島藥草。去月二十八夜。至二十九日受大暴風雨所襲。其中七隻。沈沒或坐礁。抑船體大破。七隻斷去碇索。流出失踪。乘組員一名溺死。殘餘難六隻。獲免於難。去二日午後四時。基隆信用組合所有之第八金比羅丸。收容遭難者十七名。寄港於高雄。據乘組員。談其遭難當時狀況如左。現場在直徑約十五六海哩之珊瑚礁。前記發動機船二十隻。碇泊在灣內作業。二十八日午後八時突遭氣壓七百二十七耗暴風雨。措手無策。或坐岩礁。船體破損。或浸水沈沒。海上一化而爲修羅場。遭難船之乘組員。皆攀木片投身於海。或乘小傳馬船。避難到陸岸。查難破船名。爲同安丸(澎湖)。長榮丸(基隆)。雄島丸(高雄)福榮丸(同上)大島丸(同上)天祥丸(八重山)。船名不詳一隻。失踪爲天漁丸(八重山)日向丸(基隆)。常航丸(高雄)第三十一大黑丸(基隆)フジコ丸(高雄)海運丸(高雄)漁寶丸(八重山)計七隻。

又失踪之七隻中。三隻漂流香港方面。被人救助。已接有通知。其餘四隻船體及乘組員。消息不明云。

兩船長
遭難談

遭難船長榮丸乘組員沖繩縣人上江田榮吉。年十九。關此。金比羅丸船長佐川房市。及搭乘同船之遭難船長榮丸船長中井常政兩氏談曰。吾人永久在海上生活。每年遭暴風雨一二次。然却未遇此次之甚。幸在珊瑚礁中。風雨雖强。然波浪不高。乘組員中僅溺死一名。其餘全部無事。雖在珊瑚礁。然距陸地十哩。遭難者。獲無事泳至陸地者。蓋因波平浪靜。殘餘遭難者。尙在島中。應於近日歸來。

遭難船全部
達五百名

在南洋某島受暴風雨難破之基隆發動機船長榮丸。遭難船員中井船長以下十名。及同大島丸乘組員七名。皆搭基隆信組所有之第八金比羅丸。於二日入高雄港。現在繫留於碑岸壁。修理破損船體。據機關部故障處。而長榮丸船主基隆西村人郎助氏。二日夜。今往高雄。講究善後策。據其後查明。遭難者全部。約多至五百名。[illegible]餘船[illegible]。今後應[illegible]

第三同成丸
坐礁電至
乘組員無事

高雄市旗後町四丁目陳選所有之發動機漁船。第三同成丸。由船長鄭進步外十一名操縱。去月一日出高雄港。向南洋方面漁撈。至今未歸。旣誌前報。然至一日午後十時頃。前記乘組員。從電報到主宅。惟稱現船坐礁於南洋米領巴拉灣島附近。船體大破。乘組員幸皆無恙云。

自治聯盟
提出建議書

臺灣自治聯盟。林獻堂。楊肇嘉諸氏。網羅各地要人二百餘名連署。提出關於政治之建議書。於去二日由在京楊肇嘉氏。提交齋藤總理大臣。永井拓務大臣。中川總督。並開陳建議主旨。該建議書。言及臺灣之政治、經濟、社會上重要問題。滔々數萬言。要項如左。
一、言論集會出版自由。
二、警察行政改善。
三、司法制度改革。
四、公共組合自治化。
五、關于農村救濟事。
六、斷行々政整理。
七、卽時確立地方自治制度。
八、義務教育實施。
九、共學制度。使之徹底。

南州陸上競技大會
跳高上官氏成臺灣新記錄
八代孃圓盤投亦然

臺灣體育協會臺南支部及州共榮會主催之臺南州下陸上競技大會。去三日朝八時半。開於臺南公園大競技場。定刻一同。參加之各中等學校。小公學校。及一般運動團體選手計四百餘名。集中整列。由前次優勝者。返還優勝杯。於是今川會長致辭。田中審判長。對於競技上注意。九時餘比賽。是日天氣晴朗。又逢公休。往觀者衆。一般競技中之跳高。上官坤井以一米八三。成臺灣新記錄。而圓盤投。八代孃[illegible]。[illegible]記錄。[illegible]
是日賽跑千五百米一著林和引。長老教中學。八百米及四百米一著。均爲南師範巴柳瓦得司。千六百米繼跑南師團。女子六十米一高女千原孃。百米二百米。均一高女鈴木孃。一般男子八百米繼跑及千六百米。均臺南臺實籍團一著。而競技跳高一等上官氏。男子圓盤投。棒高跳。擲鐵餅一等。均臺實籍團所得云。
教育課長致閉會辭解散。

爲汽動車運轉
田中北斗間
乘合時間改正

[illegible]

彰化盆栽陳列

彰化街內地人諸同志。乘明治節之佳辰。開盆栽陳列會於北門故那須氏之店舖後。齒松諸種。計百餘點。皆有別致。博好評云。

南投檢查所
移轉問題

南投郡名間庄。有同業組合之芭蕉檢查所。設置於街內。左一部分之生產者。以爲移轉於南投驛爲便。故促成陳情。由本部調查結果。需生產者[illegible]皆可移轉。費用豫算要二千圓。一部分之生產者。則極表反對。事經名間庄長數次說明。均未得解決者。番再定於月之四日午前九時。邀集重要人士於庄役場。開懇談會。以便確商一切云。

竹山郡鹿谷庄民
共設麻竹販賣所
圖販賣調查斡旋統一等

竹山郡鹿谷庄。每年出產運售于各地之麻竹(大竹)。其數頗巨。該庄民。爲謀統一販賣。目前在同庄坪子頂公學校。與麻竹共同販賣創立總會。是日有朝倉郡守。以下多數臨席。其經營方法。乃委託鹿谷農業組合。代爲輸流販賣。手數料。充作經費。期間訂自昭和七年十一月一日起。向後滿五箇年。屆期由總代會。決議延長。或解散。又該經營。要實行左記事項。
一、出荷統制。二、出荷豫先調查。三、市況調查通信。四、著荷調查及受渡立會。五、販賣擴張。宣傳調查。六、其他販賣斡旋有必要之事項。七、認有必要之處設出張所。
總代員。由生產者投票選舉。坪子頂十二名。大丘園八名。番子寮二名。鹿子頭三名。牛稠碰四名。大水堀三名。計三十二名云。

網溪觀菊
一日萬人

楊仲佐氏網溪別墅之菊。本年爲培養適宜。枝葉並茂。就中有大如盆者。明治天皇節當日。天氣快晴。各官紳及一般嗜好者之往觀。計約萬人。無不讚嘆其美。渡船場非常雜踏。南警察署及海山郡。各派數名警官。出爲保護。松野海山郡守。亦代爲周旋一切。茲據楊氏所云。爲週日天氣。花蕊甚放。望一般早觀爲快也。

羽衣會館開館式
初日參列者數百名
於樓上露臺開模擬店

臺北羽衣會館開館式。第一日。去三日午後五時。開於西門町同會館三樓之大客廳。參列者數百名。正面舞臺開幕之時。如花似錦之跳舞孃十數名。立在後方。而館主尙住儀平氏。立在中央。於鼓掌聲中。敍開館式辭。次來賓一淺。大粟新起公會長。藤江上木協會總代。富村友人總代等。陸續祝辭。然後人餘興。終則在樓上露臺。開模擬店。至九時過隨意散會。

老病投水

高雄州岡山郡彌陀庄蚵子寮蔡頭之母。蔡劉氏早年七十一。日前投身自殺於自宅附近之水池。原因是不堪老衰病苦云。

新店賭案
蹈破人家屋瓦
被請損害賠償

[illegible]十一日。新店[illegible]泊者郭約。及外六名。在新店五八番地人家。聚賭中。被文山郡警察課採知。派員前往圍捕。捉住五人。外二人上屋脫去。會深夜間。逃者在屋上。狂奔如走馬。踏破人家屋瓦。損害甚多。其後諸賭徒。各卽決罰金。惟家屋被踏破者。正請求賠償。懸案尙未決云。

揮發油翻倒
火傷小兒
及店員三名

三日午後八時頃。彰化東門體明齋時計店。有小兒弄翻洗機器之揮發油。一時爆發。火路及屋。幸人衆多。旋卽撲滅。然已燒傷小兒。及店員二名云。

北港街方委
募集社會資金
演文化劇

際此財界不況農村疲弊之秋。一般民衆。無不受打擊。爲是生計難者。日見多增。北港街方面委員助成會。每鑑及此。欲以徹底的救濟。奈資金缺乏。不能任意而行。故者番爲募集資金。以期救濟事業萬全起見。託當地方面委員及街有志。訂月七、八日、於北港座。(本島劇)九日在公會堂。(內地劇)上演素人文化劇。其出演者亦經已排妥。去十月三十日起。按二週間。在北港座開演中之全島馳名泉郡錦上花班々主王包氏。喜將前記配置諸物件。以無料貸與。又七、八日。亦將自停演。釀與助成會開演云。

長沙丸乘客
携帶不穩文書
禁其上陸

商船華北航路長沙丸。去三日朝入基隆。水上署高等係員。臨檢結果。俄然緊張。嚴重取調一中國人三等船客。卽禁止其上陸。同時押收多數書類歸署。事件極附祕密。據聞內容。同人爲福建省閩江縣人。盧忠。年三十一。僞名爲盧伯華。搭船。欲赴屛東開業洋服店。持有外交部護照。其實當人爲油頭公安局密偵。行旅中。藏有排日宣傳單。及朝鮮獨立運動不穩之宣傳文。其他文書。當局疑帶有重大目的來臺云。

賒煙草金
被促老羞變怒
鈴蘭食堂暴行

嘉義市元町四丁目林陳啓勝。年二十八。去二日午後七時半。被市內榮町六丁目六鈴蘭洋食堂松永繁太。年四十三。川飯鍋揚及頭部。又被以[illegible]持木搖打全身。啓勝受回生病院診斷。治療要二週間。遂提出告訴。原因爲本年一月中。啓勝在嘉義競馬場賣煙草。被商記松永天人分二十九圓[illegible]

是非

採富策疲耕。連年三熟功果。宗教信仰在人。行孝亦在人。是未可議非。若更提供一二千圓。以救濟貧民。乃(新報者)觀想也(財貨常用)。歸前來人物反對淺店員會。爲公益則可(告辯讀者)。時勢進步。總督署眼大大者。今日爲自家利害關係。則不可也(疑問)景氣日非。商業家多受打擊。市內李金燦氏。家族四十餘名。變通師者。亦一法也(影參)。此四各命其子獨立自營。不可過大。要報非七日之計。聊想係北大產數十。牡犬當能盡子耶。不則是乾兒(疑問)。協議員之陞進。可以免賀。

且家族。去三十一日夜間。乘家人睡中縊死云。

臺中

高女運動
臺中高等女學校。去三日。自午前八時起。於校庭開秋季大運動會。生徒之父母姉妹。遠近來觀者甚多云。

幸校運動
臺中市幸公學校。定來六日午前八時起。開恒例秋季大運動會。於同校々庭。

奇術試演
臺中市一部人士。爲消遣計者。創設臺中奇魔術研究會。▲臺中天忠奇魔術師傳授。來五日午後七時半起。將在臺中樂舞臺開演。

虎尾

開役員會
虎尾商工會。去二十九日午後七時起。在虎尾公會堂內。開臨時役員會。當選間題。有副會長廿文芳氏。商銀用張所設置之請願陳情氏。土地開放問題施約氏。散水自動車間題柳澤氏。閉會辭廿文芳氏。

大坪運動
萬思庄大埤公學校。三日午前十時起。在校庭開運動會。競技有四十八番。觀者甚衆云。

女子組團
[illegible]公學女卒業生有志者。欲組織女子青年團。由該郡庄長等。極力鼓舞。團員修養計畫方針。大體既成。訂來五日午前時起。在同校構內。擧結團式。又該團員。自下午起。欲參加同校秋季運動會云。

產組研究
[illegible]第五回產業組合事務研究會。訂來六日(日曜日)內之雙溪公會堂。是日各產業組合。提出十一研究問題云。

養豚出品
[illegible]肥育豚出品於競技會。訂來十四。十五兩日間。[illegible]開第一泒查會云。

新竹

犒勞軍隊
臺北第一聯隊。訂來八日至十日。露營於湖口演兵場。舉秋季演習。竹郡爲犒勞軍隊。欲贈慰問品。去一日由該郡兵事主任。召集湖口。及紅毛。新港。六家。香山等處庄長。協議。開車士歡迎磋商會。席上議決各郡犒勞慰問品。按月九日運送往湖口。配給於軍隊犒賞云。

華船遭難
中華福州府郭振貝所有發動機船漁業勝榮。載乘組員六名。在淡水港洋面捕魚中。因船舷既供船肢右側破裂。恐浸水沈沒。力駛入淡水港。適氏浪險惡。[illegible]擱淺。幸由該處漁夫。急乘漁船往救。乘組員全部無事云。

賭博罰款
竹市南門朱火樹及吳阿添。去三十一夜八時。招竹日生食物。自動部運轉手蔡福來等。在南門街新竹郡崎頂庄張深耀。在南門九三號宅局。開賭中。被東門巡查所巡查檢擧。由新竹司法主任之手。卽決處分。朱被罰金二十圓。蔡被一等。各被罰金十五圓云。

好闘拘留
中壢郡觀音庄塔子腳劉阿古長伸。與同庄劉阿土。併錐阿婦等。因爭執在人。去二十九日。雙方在劉宅附近大格鬪。阿土自微傷。劉長伸負重傷。郡當局聞報。經由司法主任赤判將兇手阿婦外一人拘留云。

貧病縊死
桃園郡龜山庄兎子坑[illegible]許金[illegible]。由病[illegible]。未醫無效。[illegible]

南投

記念運動
南投郡小公學校運動庭開設記念。訂來六日午前八時半。在該小學校庭內。開青年團。公學校。聯合大運動會。現正分擔各係。準備一切云。

辭副會長
虎尾商工會副會長廿文芳氏。近以營業內地人役員。對該會冷淡。如日前催樓降假運動。涂于副會頭。冰借加手傍觀。使挺出辭職願。

毒殺野犬
南投郡期於月之十日起二十日間。全郡下舉行毒殺野犬之擧。將毒投頭數。豫投有千十六頭云。

拘致私娼
去一日夜十一時。羽田巡查到永昌館。檢擧私娼。捉得一對男女。女爲彰化郡芬園庄社口張某。年二十六。卽處拘留十天。

警察射擊
南投郡警官。定來五日午前七時。將集於草屯庄山腳。擧行射擊大會。

軍隊來操
臺中軍隊。去二日由伊勢大隊長引率。一隊計四百十七名。內有將校十二名。在大庄三塊厝間。演習操練。午後三時許列隊入街。小憩於小學校々庭。解散後分宿於各處。翌日午前七時。由南投出發。

溪邊禁耕
臺中州內務局。爲林野河川之防[illegible]

臺南

囑募講生
臺南市教育係。今回爲受其陸火產出船講習所之囑。擬募講生若干名。入所資格。分爲二種。一、小公學校卒業生年齡十六以上。二、或受海校免狀者年二十以上。申入期定至十一月十五日。截去一日。由市教育課附文書。通知市內各町委員。以便知其所管町民云。

篤農懇談
臺南州直轄新豐郡新豐郡農會。訂來十一、二兩日間。於本郡農事講話。並篤農家懇談會。舉行。預定講師。鳳山[illegible]氏講堆肥。[illegible]氏講小作改善法云。

修城隍廟
臺南市實町二丁目城隍廟。建自清乾隆中葉間。近爲廟貌頹廢。管理人等。竟欲築致派修。以保古刹。日前招集町中寄附者協議。訂來六晚七時。於該廟中。並討論事項如下。一、廟貌修繕。二、管理人選任之件。三、廟產整理之件云。

會事

▲老番松尾北斗郡守。特延黃純青氏。於四日午後。在二林。五日午前。在北斗。開講演會。演題爲農村經濟與自力更生云。
▲鳳山公學校同窓會。主催鳳山高雄間一萬米長距離競走會。去月三十日。開於鳳山郡役所前。是日有十團體參加。入賞成績順序。一等鳳山青年團。二等高雄曉明青年團。三等林子園青年團。四等高雄曉光團。五等[illegible]團。六等林園青年團。七等鳳山青年團。八等高雄團。九等三角窓北丁A團。十等三角窓北丁A團。由同窓會長白鶴林氏。各授與賞品。然後一同攝影紀念而散云。

人事

▲南投郡名間庄農業技手陳嗣來君。此回辭職。繼其後者。爲中寮庄農業技手林火輪君。林君之缺。則以本年新來於滿中寮庄之劉金生君補之。而▲[illegible]碧峰公學之魏秋樂君。[illegible]
▲嘉義陳家陳澄波氏來北。云參觀帝展後。再上京參觀帝展。
▲小野頭臨北。此回辭職南錦行。[illegible]

廣告

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市 臺灣日日新報社
[illegible]

ラヂオ製作直賣 改造 修理
中川章輔商會臺北支店
臺北市 電二四六番

ラヂオと電蓄 販賣 修繕
大東電氣商會
本町三丁目 電二三三四

天下一品
ほまれみそ
(有名な食料品店にあり)

おみそと食料品は
酒巻本店
台北市京町二丁目 電話三七番

理化學器械 理化學藥品 醫療用器械 醫療用藥品 教物器具
紫垣理化學器械店
臺北市榮町
紫垣理化學器械店
臺南市大正町

ト 米
藤田食料品店
台北市老松町一丁目 電話一〇九〇番

(各藥店にあり)
福福乳劑と福福カゼ薬
御試し下さい
南門藥局
新起 電四二四三

[illegible]

岡本農博士創製
水蟲の妙薬 レゾルベン
臺北市本町三丁目山崎方 東京 株式會社 外山商店

[illegible]

特許 板ハガキ (一枚十錢)
臺灣みやげ 内地みやげに
末吉山金堂
臺北市榮町三 (電話二八三)

衛生本位 [illegible]
[illegible]商店
電話二〇九〇番

新鮮な酒食糧品を◇配達は迅速に……親切を本位に……
酒食糧品商 藤山商店
臺北市新起町二 (新起町市場前) 電話二七〇九番

防水劑
アストン
奥田商會

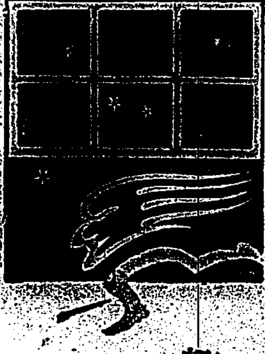
毒蟲の妙藥

蛇頂石
蜂、毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば
(説明書進呈)
貳個入壹包五拾錢
内地送料十包迄十錢
京都寺町姉小路
鳩居堂

滋強飲料
スピルカ

臺灣各州 臺北帝國大學 總督府農事試驗場 農業試驗場 部業場 御買上
全國農具共進會 名譽金牌受領!
ミノル式親王號

(二人踏)
發賣元 岩倉兄弟商會
製造元 細王舍第一工場

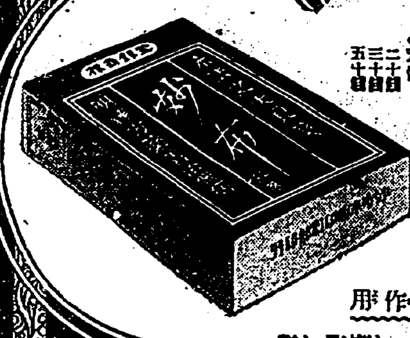

ハカリ印のヘブリン丸
頭痛を治せず、心臓を保護し、頭痛を鎮め熱を下げるハカリ印のヘブリン丸の偉効こそ、眞のかぜ薬の價値であります
二十錠(三日分)より 各藥店にあります
大阪 北濱 参天堂株式會社
朝晩の冷につけこむかぜの神

今日は髪を洗ふ日
思ひ立つたが吉日です
髪は手まめに洗ひませう

一個五錢 (六個入三十錢)
髪洗ひ 花王シャンプー

日本全國
こばた 店專賣
パームオイル製 純質
三十五匁標準附 一個 十錢

斷然確效をあらはす
精力·体力甦生藥
かくの如き場合
◎肩腰のコリ
◎運動づかれ
◎乳のコリ
◎うちみ
◎リウマチス

妙布 外用

主効
肩腰のコリ リウマチス うちみ 神經痛 運動の痛 乳のコリ 胸部咽喉の痛 筋肉の痛
◎定價 二十錢 三十錢 五十錢
妙布の作用
肉體及び精神を過勞せしめた人間一切の活動の結果、筋肉の消耗によつて何人も血管内に老廃物が生じます。この老廃物の堆積が疲勞となりコリを生じ、痛みを感ずるのであります。然るに妙布の作用は血液の循環を良くし新陳代謝を旺盛にして血管内の老廃物を速かに體外に排泄するので、疲勞を解消し元氣を回復して何人も明らかに新たなる活動に入ることが出來る効ある外用藥であります。
發賣元 東京麻布[illegible]町 渡邊捍綱藥房
◎全國藥店にて販賣す
7-20

ROCIN
鎮咳祛痰に プロチン
プロチンは、發賣以來既に十餘年、鎮咳祛痰藥として、藥味、奏效の卓越せると、藥性緩和にして不快なる副作用を缺き、安んじて應用し得る利益あるを以て、實驗諸家間に好評嘖々たり……
肺結核、氣管枝炎、喘息、肺炎、咽頭カタル、百日咳其他の呼吸器病にて咳嗽、喀痰を伴ふ諸症に推奬せらる。
(説明書御申越次第進呈)
包裝 粉末 50瓦 錠劑 100錠 液 100瓦 其他大量入各種あり
製造發賣元 東京・室町 三共株式會社
三共の藥品

榮養強壯劑

買へぬ健康 ラボカで買へる
文獻説明書贈呈
小西商會藥品部

頭痛にノーシン!
[illegible]
藥店及百貨店にあり

赤ら毛赤毛染
君の代
本品の大特長
[illegible]
各藥店にあります

本舗 東京 [illegible]商店

商業登記公告 [illegible]
廣告は宣傳の近道なり

大阪商船
門司神戸行 扶桑丸 [illegible]

近海郵船
門司神戸行 大和丸 吉野丸 朝日丸 [illegible]

資生堂クリームー白粉
クリームー白粉と美しい白さをつーにした早化粧料です
女學生の方の整容に・中年の方の隱し化粧に
外出先の化粧直しに・下地なしにつく
チューブ入の經便な白粉
(色 肌) 五十錢・三十錢

鈴江特許法律事務所
東京市小石川區江戸川町一 電話小石川 [illegible]
臺灣の各位に御便宜を図ります。
[illegible]

マクニン錠
何より便る安全排虫薬
三十錠 七十五錢 一円二十五錢
日本はマクニン
野菜のなまものを常に食べすれば、やがて蛔虫が因で胃腸の病にかゝる。病因の由來する虫をマクニンで防ぐべし
お子達には菓子マクニンゼリー
小冊子「恐ろしい蛔虫」お申越次第進呈

臺灣ご美術工藝品の改善 先づ圖案意匠に注意したい

一

元來臺灣に於ても島產美術工藝品振興の聲が聞かれるやうになつたことは本島商業發展のための喜ばしい一現象である、然るに改良革新の聲のみで實際に新奇の意匠をこらした現品の出現を見ず未だに工藝界が舊々として舊態を脫し得ないのは何に原因してゐるのであらうか。其原因としては(一)民間當業者に於て時代に順ずべき積極的なる改良工夫の努力に缺けてゐること(二)當局が相當の經費を計上して工藝品改善指導のために乘出さぬことの二大原因を先づ舉げ得るやうに思ふ。然らば先づ當業者に對し如何なる苦言を呈すべきか、商賣人である以上利益を舉げることに熱心なのは當然のことであるが徒らに粗惡品のみの製作に腐心し意匠圖案に就いては購買者の嗜好を考慮に入れず商品の藝術化といふことに心を致してゐない嫌ひがある。勿論商品であるからには値段の安いことは重要な要件であるが購買者の趣味に應ずるや否やといふことは更に重要な條件でなければならぬ。故に加工者自身の趣味嗜好にとらはれることなく大局に目を注いで大衆の需要に適合すべく製作され而も比較的廉價に賣出すときはその商品價値大いに上るは疑なきところであり又島內の消費に局限される必要なく內地の大商店との連絡の下に中央に賣出する事こそ本島工藝品發展の眞の途である。

二

此の點當業者に於て相當の決斷力を要するものであるが從來は內地に出して果して賣れるや否や見當のつかないところから經費の支出が多いと聞くが、意匠圖案について專門家の意見を聞き相當の研究を積んだ上作製された品物なら必ず賣れる自信は持てる筈のものであり多數の當業者中に本島工藝界發展の爲多少の犧牲ぐらゐ惜しまぬ程の者のある人物はないものであらうか、次に當局に望むべき事は所謂獎勵費の計上である。現時の世の中では斯ることは金がなくては到底出來ない相談であつて、政府指導の獎勵を數多設けてゐる縣官も一文の研究獎勵費をば工藝品改善發達の爲めなきに於ては仕事をしやうと思つても出來ない。端的にいふならば之に關するといふ仕組みになつてゐるのである。各府一個の機關の業界から見ると現在の發府は仕事をするたる。五萬圓位の經費を此の方面に向けることは甚だ困難なこととは思はれぬ、若し之が實現すれば島內に於て隱れたる名工を世に出し亡びんとする優秀な本島固有の藝術を成育し島產品の命脈を保存し更に內地より立派なる講師を招聘して當業者の圖案意匠を改善させる為工藝品の改善獎勵、事業の向上進步等大いに成績をあげ得る見込みは多々あると思ふのである。

三

石川縣の工藝品が今日名ある所以は名工を保護し縣全體の工藝界發展といふ如き大局に着眼して當局と當業者が改善に努力したことに基づいてゐる。又最近聞くところによれば日本全體といふ見地から商工省では內地に於ける秀れた專門技術家を世界の主要美術國の都市に駐在せしめ間斷なく世界各地の工藝美術品に關する趨向推移等の流行狀態を報告せしめ以て我國の工藝界が世界の進運に遲れざらんことを期し、更に進んでは他國の長を採つて一步後に先んじ我商品の海外進出を企圖せんと意氣込んでゐるとのことである。

四

督府當局も近時島內一般の空氣が工藝品改善の要望に向つて動いてゐることを觀取し新く自信を得たものか殖產局が中心となつて此の方面に大いに乘氣となつてゐるとのことである。その具體的計畫については尙發表しないが更に內容を極めて適切な措置であつて斯道發展のため更に數倍の努力を希望いたさねばならぬ。最後にやりさへすれば立所にその實效を奏するといふ一事例を舉げて見よう。昨年十月殖產局商工課では來臺中の和田、小澤兩畫伯を招待して商品の意匠圖案改善の座談會を開催したことがあつたが和田畫伯はその席上に於て「此茶布は此の儘では誠に惜しい、東京に持つたら之を材料にしてハンドバッグその他の細工物を拵へさして見やう、必ず賣れるに違ひない」とて見本を持歸つた、ところが約束によつて送り届けられた品に華製品ではあるがハンドバッグ、財布、スリッパその他數品があつたが、その意匠の斬新な點に於て頗る好評であり需要家を非常に喜ばせしむべき充分の商品價値を具へてゐるといふことに批評家の間でも一致してゐる。斯くの如く本島には內地及び海外からするも用ゐて以て美術工藝品とすべき優秀な材料が多く存在するのであるから、本島工藝美術振興のためには當局は更に積極的なる指導助成をなすと共に民間當業者の獨特的改善努力をも要望しいたさねばならぬ。

我代表の強調する 滿洲國獨立の必然性

總ゆる機會に際して

【東京四日發電通】來るべき聯盟理事會及び總會に於ける滿洲問題の討議に對しては我政府は聯盟の場合に於ける決議を包藏しつつ我代表をしてあらゆる機會に滿洲國獨立の必然的理由とその承認の效果に付き反復力說せしむることとしてゐるが我代表の特に強調すべき諸點は左の如くである

一、滿洲は常に關外の地として獨立的地位を享有し來り、然もその地位は日本の暗默的諒解の許に支那本部の野心的政治家の侵略を免れ內亂の圏外にあつた、滿洲民の自決的獨立はこの歷史より見るも必然であつて滿洲事變に依つて惡質な軍閥の一派が放逐されたのは滿洲民に獨立の好機を供したものである

二、リットン報告書が滿洲に自治を認めつつ猶支那の名目的主權の下に置かんとするは一片の理論の危險な適用で問題解決に資するものではなく將來の混亂を來すのみである

一、日本の滿洲國承認は何等滿洲に領土的野心を有せぬ證左にして承認の效果は

(一)赤露勢力の極東進出に對する有效な障壁

(二)滿洲地方を繞る日支間の紛爭を日滿議定書協調に依つて急速且つ合理的に解決する基因となる

(三)世界資本に對する滿洲の門戶開放の保障

の三點であり、之は日本の極東平和政策の顯著な表現で、日本は滿洲國が飽くまで獨立國として盛立することに依つて極東の國際關係を調整せんとしたのは何等の野心を有したない

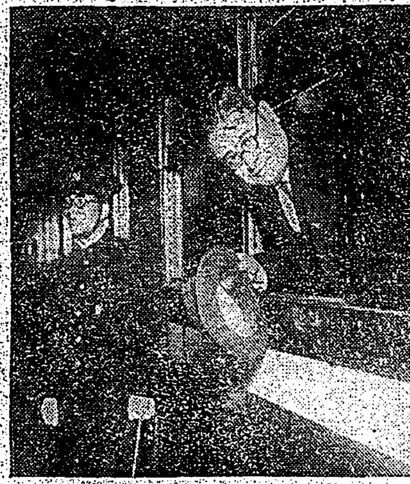
露都の一泊を 世界中で氣にする 松岡代表の談

【モスクワ三日發電通】三日當地に到着した松岡代表は長途の旅の疲れもなく元氣で左の如く語つた

モスクワに一泊するのを世界中で氣にしてゐるやうでニューヨーク・ヘラルド・トリビューンの記者等はスヴェルドロフスクまで千百哩も出迎に來て、日ソ不可侵條約交渉をするかと頻りに訊ねたが私の任務は聯盟代表だから日露交渉を正式にする譯には行かぬ、然し個人としてはリトヴィノフ氏やカラハン氏と膝を交へて懇談しやうと思つてゐる又晩餐會があればスターリン氏とも會見し何故早く滿洲國を承認せぬか位の事は聞いて見るつもりだ、不可侵條約も日本の安全保障が確實に保たれるやうなら考慮してもよいと個人的には考へてゐる、モスクワ滯在中出來るだけ方々歩いてソヴエットの五ケ年計畫の實績を見せて貰ひ他山の石としたい、更に日ソ間の總ゆる問題に付き意見交換の用意はして來てゐる

滿洲問題 理事會開會延期 支那は反對せず

【上海四日發聯合】理事會が二十一日に延期されたことに對し南京政府は右は日本の主張通りにあらずして軍縮會議の爲めに米大統領選擧の終了を待ち列强の全力を聯盟して滿洲問題の解決に當るためだと稱しこれに反對しないことに決定した



吉田大使壽府へ 國際聯盟總會臨時會議に出席の帝國代表者を補佐し側面的活動をなすため吉田伊三郎大使は二十八日午後九時二十五分東京驛發ゼネバに向け出發した

滿洲問題解決は 聯盟の試金石 デ米國代表語る

【ゼネバ三日發電通】アメリカ軍縮代表デヴイス氏は三日聯盟事務總長ドラモンド及びフランス代表ポンクール兩氏を訪問したが、デヴイス氏はアメリカの對滿洲問題に付き語直に

アメリカの主なる注意は滿洲問題に向けられ居り、將來アメリカの軍縮問題その他で聯盟と協力して行くか否かは聯盟の滿洲問題審議の結果に依つて決せらるる所が多いであらう、滿洲問題の解決は聯盟に取つて決定的な試金石である

と述べたと云はる

日ソ不可侵條約と 政友首腦部の意見 漸次反對に傾く

【東京四日發電通】最近日ソ不可侵條約問題が各方面で論議され政友會方面では安達謙藏氏が之に贊意を表してゐるが、政友會では有力者間には相當反對意向が強く現に小川顧問は內田外相に强硬な反對意見を表明し鈴木總裁も總裁の意向を質した事實あり、黨內の意向は漸次締結反對に傾きつつある。然して右反對理由は

一、思想問題

一、北滿に於けるロシアの策動等より見て必ずしもロシアの誠意を期待するを得ず、一時的便宜のために輕率にかかる重大條約を締結することは大いに考慮を要す

と言ふにある

韓復渠が自軍に撤退命令

【天津四日發聯合】韓復渠は中央との安協協定に基き二日前線の自己軍隊に撤退命令を發し同時に右の旨南京政府當局要路に報告した

永野海軍代表 東京を出發 一路シベリアに向ふ

【東京四日發電通】國際聯盟軍縮會議海軍代表永野修身中將は主席隨員の長谷川清少將以下を同伴、四日午後九時二十五分東京驛發列車で出發したが、驛頭には岡田海相、加藤、安保、谷口、山本、大角の各軍事參議官以下各將星、陸軍、外務高官その他朝野の名士多數見送り盛況を呈した、一行は五日午後二時敦賀發の天草丸で浦鹽に向ひ西比利亞鐵道經由一路ゼネバに向ふ豫定である

邦商の陳情無視 法案を可決 ヒリツピン議會が輸入品關稅賦課で

【マニラ三日發聯合】ヒリツピン議會は日本人其他の輸入商の反對陳情を無視しルーズヴェルト總督の提案通り日本其他通貨下落の諸國からの輸入品に對しては關稅賦課に際して金貨に基く評價をなすべき旨規定した法案を可決した、同じく總督提案のダンピング防止法と輸入稅・割增稅法の取消案も可決するに至る見込みである

定例閣議

【東京四日發電通】四日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開會、齋藤首相以下各大臣(高橋、山本、岡田、鳩山各相缺席)出席荒木陸相より東邊道匪賊討伐及び北滿匪賊討伐狀況に就き報告し

北滿兵匪討伐には騎兵を主としつつあるが匪賊は防寒具を持たぬため嚴寒くなるに連れ討伐は好成績となる見込である

と述べ更に

海拉爾滿洲里邦人救出のため日本側委員は三日ハルビン著目下露西亞側顧客除に就きロシア側と協議中であるから遲くも六日には現地に到著し得るであらう

と述べた、次で三土藏相より滿洲國の財政狀態に就き報告し「悲觀の要はない」と述べ最後に小山法相より某事件に就き報告あつて正午散會

決定事項

一、拓務省官制中改正の件

日本の東支線支配は ソ國の貿易を脅かす ゴツドシヤル博士語る

【ユケネクタデー(ニューヨーク州)三日發電通】政治學の權威ユニオン大學教授ゴッドシャル博士は最近東洋旅行より歸國し、同大學で

日本が東支鐵道を支配してゐる事はロシアの貿易を脅かしてゐる

と述べた

日貨輸入で 米が防衞策 關稅局長が聲明

【ワルトレーク・シチイ(ユタ州)三日發聯合】財務省關稅局長イーブル氏は三日夜當地でラジオ放送演說をなし、その中で米財務當局は米市場を脅す安價な日本品の輸入に應急の防禦策を講ずることとなつた旨說明し

余は國內各關稅當局に輸入日本品の入荷に關する調査完了まで日本よりの布、鮮及び電球の入荷全部に對する評價を停止すべきことを命じた、但し輸入を禁止するものでなくダンピング防止法に抵觸することが確定するまで保證金供託を求むるものだ

と述べた

空軍制限の 英國案 近く一般軍縮會議に提案

【ロンドン三日發電通】デリー・メール紙所報によると英國政府は空軍の制限に關し遠大なる提案を近く一般軍縮會議に提出すべく目下考究中であるとその內容左の如し

一、爆擊機と戰鬪機の全廢又は大削減

二、世界商業航空路を一元し國際機關の管理下に置く

三、各國の私有飛行機を制限す

オツタワ協定法案 英下院通過

【ロンドン三日發電通】オタワ協定に關する法案は十三日間に亙り英下院で審議されたが三日第三讀會を四百十六對六十八票で可決通過し上院に回付されることとなつた

謝總長一行 大連著

【大連四日發電通】外交總長謝介石氏一行は四日朝入港のあめりか丸で大連著陸した

ユ國內閣 總辭職

【ベルグラード三日發電通】ミラン・シュルシュキッチ氏を首班とするユーゴースラヴイア內閣は三日總辭職した

第二期蓬萊米の初檢查 苗栗地方出廻期に入る

新竹州苗栗地方では第二期蓬萊米の出廻り期に入り三日五十袋の初檢査を受けたが品質頗る良好であつた、尙同地方の八仙嶺も四日約二十袋の初檢查を受けたがこれまた品質良好である

陸軍の徵募區改訂 明年度から施行さる

【東京四日發電通】從來兵役の徵募區は全國各郡、市の區域に分れその間人員、地域に種々差異があり、選兵上種々不便不公平があつたので、陸軍では四百各郡を以て徵募區及び檢查區を四百三十一區(從來より二百四十六ケ所減)に改訂し明年度より新區劃に依つて徵兵事務を施行する事に決定した

海軍將星を首相が招待

【東京四日發電通】齋藤首相は四日正午官邸に軍縮會議列席のため滯京中の海軍將星六十餘名を招待し午餐會を催した

社會事業記念日 廿日に舉行

來る二十日は本島における社會事業記念日であるので、臺北市社會事業ではこの日を記念し盛んならしむべくこれが行事について各種計畫を進めてゐる

基隆郡各庄の財政計畫成る

【基隆電話】基隆郡では各庄の財政を充實せしめるため此程各庄長を招き郡より指示の提案に對して今後の財政計畫を作製せしめてゐたが全部纏まつたので目下郡役所で整理をなしつつあり、近く發表の運びにまで至つた、この財政計畫とは庄の基本財產を作らしめてこれが財源收入を以て殘留せしめこれが財源には少しも手を觸れずに他の事業に當らしめるといふ遠大なものであつてこれが完成には十年乃至二十年を要する庄もあると

出生も死亡も 前年より減る 一月乃至三月の內地の人口動態

【東京四日發電通】內閣統計局發表、昭和七年一月乃至三月の內地における出生は七十萬六千二百七十五名で、前年同期に比し九千六百五十四名の減少、死亡は三十一萬六百二十名で前年同期に比し三萬八千三百八十九名の減少で差引人口の自然增加は三十九萬五千六百四十七名で、前年同期に比し二萬八千七百三十五名を增加した、之は前記の如く出生、死亡とも前年同期に比し減少したが特に死亡の減少が出生のそれより多かつたことに依るものである

臺灣畜產協會 發會式 來月四日舉行

目下全島に亙つて會員募集中の臺灣畜產協會は非常の好成績で會員の數も豫想外の多數に上つてゐるが、愈々十二月四日總督府において盛大な發會式をあげ翌五日には全國畜產關係者會議に臨むこととなつた、尙防疫會議については目下臺北州、總督府から農林省、陸軍省、朝鮮總督府、滿鐵、關東廳に出席者派遣方交渉中であるが、一方農林省においても各府縣に向つて列席を勸誘し相當の列席者あるものと期待されてゐる

全島で十四 認定青年訓練所

[illegible]せられた、之に依て新に認定せられた花蓮港吉野村、林田村訓練所と共に全島に十四の認定青年訓練所が置かれることとなつた

臺北市立蘭、南門、建成各青訓、基隆市立青訓、新竹市立青訓、臺中市立青訓、臺南市立青訓、嘉義市立青訓、高雄市立青訓、花蓮港豐田村、瑞穗村青訓

英の借替公債 即日申込超過

【ロンドン三日發電通】英政府の三億磅の借替公債は三日發出四日申込超過となつた

絲價安定融資の五分利公債

【東京四日發電通】政府に於て絲價安定融資を完遂為組合に依り五分利公債額三百六十三萬九百二十五圓を發行交付するに決したが、內正金銀行に二百六十一萬二千、百二十五圓、中小金庫に一萬八千七百圓を交付する筈

紐育市況

【ニューヨーク三日發電通】

△爲替 二十一弗二十五仙で變[illegible]

シカゴ小麥慘落

【シカゴ三日發電通】三日の小麥市場は南米豪洲市場の安値にリバプールの小麥相場が崩れ之に影響されて暴落し四十一仙八分の七と新安値に落ちたが其後稍盛返して引値は四十二仙四分の一と昨日より一仙八分の一安となつた

△株式 シカゴ小麥相場の慘落に一時低落したが其後持直し引値は區々となつたスチール引値は八分の三弗高の三十二弗二分の一、アナコンダ四分の一弗安の八弗四分の一であつた

△米棉 朝はしつかりで値動きの幅も狹かつたが午後に至り供繁きに賣物出で引値は一乃至三ポイント安(現貨換算十錢安)であつた

けふ各省に內示し 九日までに大綱決定 最後的決定は大演習後

【東京四日發電通】大藏省の明年度豫算査定は四日午前十時より[illegible]

遞信事業 特別會計案 議會には法律案だけでも提出か

【東京四日發電通】[illegible]だけでも提出されることとなる樣である

コール協定率 九厘に引下

【東京四日發電通】コール[illegible]

督府辭令

督府地方技師 伊藤英三

東京、廣島、佐賀の各府縣へ出張を命ず

督府文教局長 安武直夫

東京、福岡の各府縣へ出張を命ず

▲謹んで訂正 本月四日附夕刊中に誤植あり「東伏見宮殿下慰問」の記事謹んで訂正す

人事

▲竹下豐次氏(臺中州知事)四日出府

▲新榮三郎氏(臺中文教課長)四日出府

シナチク

臺南に鹽市會といふのがあつたが最近臺北にも同名の政治團體?が現はれた、島都の方の鹽市會はどういふ正體かと一部では好奇心を寄せてゐる人々もあるやうだが、同會を牛耳つてゐる岡野才太郎君にきいて見ると成程會名に恥ぢず鹽市の鹽育徹底に努めてゐる▲同君曰く「臺北の美しい街路を晝夜となく牛車がのろのろと通る、第一コレがいけない、又この間の臺灣神社祭などでも見たやうに市內の街路に杭を立てて國旗を交叉してあるが、あれが自動車などの通行に非常に邪魔になり現に此の間の祭日にも自動車が旗竿に衝突し竿が折つた事實がある▲敬神の精神は貴ぶべきものだが交通の頻繁な街路に杭を立て竿を交叉するなどは何か時代錯誤と考へ、先月末に上の二件の禁止方を州市當局へ陳情書として提出しました」とある、正に鹽市會の名に背かない▲商店街に杭や竿を立て交通を妨げてゐる事は各町の公會等でも問題になつてをり既に町によつては國旗の代りに幟を立てることにしてゐるさうだ。

來朝した滿洲國の婦人使節

先月二十八日夜東京に著いた滿洲國婦人使節一行は二十九日午前九時半宮城を遙拜、更らに靖國神社參拜ののち帝國ホテルに駐滿日代表を訪問、來朝の挨拶をなし歡迎を受けた(寫眞は一行と中央迎代表夫妻)

洋酒專門 各種銘酒及食料品 臺北市本町二(郵通)電四五五 伊田商店 グローブタンサン發賣元

御婚禮のお寫眞は 結婚に馴た婦人同伴の 新起町 高倉へ 電話は一八四八番

本日肉食デー (肉類)一割引 毎月ノ奉仕品 內地肉 百匁三十五錢 臺北京町 電一六四九 鳥伊

增築御披露 宴會場 スペシャルルーム 現代的な設備 何卒遠慮なく御利用を願ひます 太平町三丁目 電話四一〇九 エルテル

記念品贈呈 五日より三日間 ●開業三十週年記念ノタメ特價奉仕 毎週土、日曜日肉食デー 牛肉、ハム、カシワ 當日ニ限リ 一割引

神戶牛肉特選奉仕品 △絕大の好評を得ました 百匁五拾錢 電話次第直ちに御屆け致します 臺北州畜產組合 特約店 臺北本町 三谷軒本店

◎十一月六日・七日・八日(三日間) 第三回 秋の京選會 ◎作品陳列會

今回は特に賣扇庵好みの桃山時代風の仕舞扇舞扇等の趣味扇を陳列致します、どうぞ御淸覽をお待ち申し上げます

●京選會記念として會期中 紅渡八掛 一枚分大特價 一圓九十錢 午前中御一人樣一點限りにお願ひ致します

新秋を彩る嶄新なる 狐 毛 リ スショール陳列會 其他各種

福田吳服店 臺北市本町 電話一四五〇・一〇二四番

入學試驗應試の教へ子を凌辱
元關廟小學校長が旅宿で
昨日、臺南法院で第一回公判

【臺南電話】教育界未聞の不祥事として痛く世人を聳動せしめた原籍大分縣宇佐郡柳ケ浦村大字江須賀一三二九元臺南州新豐郡關廟小學校長(目下休職處分中)金光幸一(三七)にかかはる教へ子强姦致傷事件の公判は四日午前十時より臺南地方法院合議部法廷に於て古賀裁判長係小山内、田口兩陪席判事、鈴木書記、坂元檢察官立會、和田辯護人出廷の下に開廷された、被告はこの日セル黑朱子足袋フェルトと云ふいでたちで看守に導かれて出廷被告席につく、かくて形通りの身分調べが行はれた後係檢察官の起訴理由の陳述あり事實審理に入つた裁判長は被告は法廷に於ても頑强に犯行の否認を行つた樣だが事實は事實として男らしく認め公平な裁きを受けねばいかぬと訓戒し犯罪事實概要につき去る三月二十六日被告は己が教へ子である宮島若子(一三假名)及び久間ハツ子(一三假名)ーが臺南第一高等女學校の入學試驗に應ずべく出南せる時附添人として同行臺南市泉町弘法寺客間に宿泊中二十七日午前一時頃外出先より歸へりその寢亂れ姿に迷ひ若子が十三歲未滿なるを熟知し乍ら野望をとげた旨を論述した

ニタニタと薄笑ひ 簡單に犯行否認
檢察官は懲役五年求刑

この間被告はニタ〳〵と薄笑ひを浮べ憎々しげにもらし乍ら左樣な犯行は全くありませぬとアッサリ否認し去つた、裁判長は引續き證據調に入るに先立ち風俗紊亂の恐れありとて州教育課の藤田、鈴木、堀内三視學の外傍聽を禁じ一般の傍聽を禁じた時に午前十時半かくて十一時四十分裁判長は直ちに檢察官の論告に入つたが

被告は如何に否認するも動かせぬ證據は犯行を立證してゐる身苟しくも教育家である以上その罪正に萬死に値する、然るに今日に至る迄何等改悛の情なく上長に於ても斟酌の餘地なし

とて激烈なる論告を行ひし後强姦致傷の罪名の下に懲役五年を求刑した引續き和田辯護人は約一時間に亙り本件はその役行はれた專門家の鑑定や四圍の事情を徴するに何等の確實なる證據なしとて無罪論をなし午後零時四十分閉廷した、果して有罪か無罪か判決言渡しは來る十一日である

臺中ポンカン 出盛りは十一月
今年は肥料にも相當腐心

【臺中電話】臺中州下員林郡名産のポンカン出荷狀態は昨年同樣四日から前後水湳附近で産地におけるポンカンの決濟價を開始したが今年の同郡のポンカン生産高は百二十五萬斤と豫想され、州下の主産地である員林郡下は約七千萬斤と見込まれてをり品質は兩三年來內地消費地の批評が酸味が多く甘味が少く苦の樣な員林ポンカンでないとの批評を氣にして組合の指導により肥料等にも出荷を控つてをり例年は十月下旬頃から出廻りを出したが今年は出來るだけ成熟した品のよいものをたとへ數は少くとも內地へ移出して好評を得やうとの考へから員林の柑橘同業組合へもその旨を含めてゐるので本當に出初めるのは十一月下旬か十二月上旬であらうと

豚疫豫防注射

【嘉義電話】嘉義郡街庄組合では

臺南陸上競技會―【上】棒高跳に活躍した林朝權君【下】その入場式

井上教授來澎

【馬公特電四日發】村上臺北帝大教授は澎湖の史蹟調査のため本日來澎した

（前略）コレラ發生豫防の爲左記中部に於て豫防注射を施行すると 民雄庄管內七日より三日間、大林庄管內十日より三日間

臺中郵便局 舊廳舍拂下
指名入札に附す

【臺中電話】臺中郵便局の舊廳舍拂下入札は二回行つたが豫定價七百餘圓で豫定額に滿たなかつたにつき近日中に指名拂下を行ひ、直ちに取除き工事に著手し十一月末までに全部を取拂ふと共に七年度の工事に著手することとなつてゐるが新廳舍の建築は二ケ年繼續でやることとなつて居り八年度末には全部竣功の筈である

食糧品を滿積 驅逐艦二隻出動
水產船も避難島へ急行
三隻は香港に漂著と判明

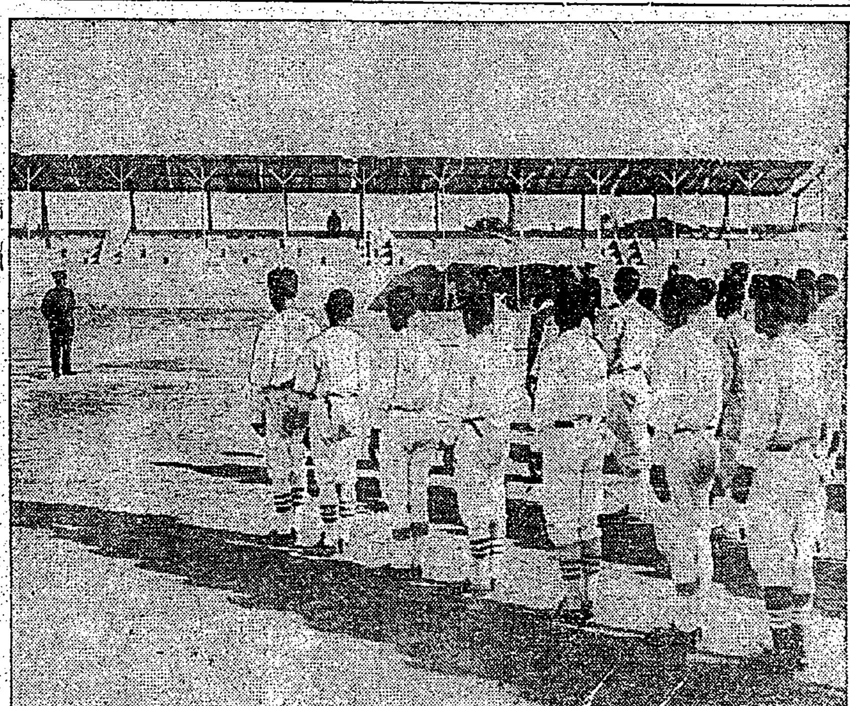
【高雄電話】既報南洋群島で暴風雨のため水產組合の發動機船十四隻が遭難した事件に關し高雄州水產局では馬公要港部司令官に救援方を懇請した結果驅逐艦は四日未明馬公を出發して遭難現場に向ひ、又州水產試驗船高雄丸も同日午後一時高雄を出港現場に急行した、同島にあつて遭難を免れた振成丸は遭難船長榮丸の乘組十二名、同大島丸一名、天洋丸二名計十五名を收容して

收容して

四日午前十一時半高雄に入港したが同船によつて齎された情報によれば遭難船は同安、大島、長榮、天洋の四隻で遭難を傳へられてゐた雄島、福興外一隻は無事同島に止つてゐる由で行方不明船中香港附近に漂流救助された三隻の船名は漁榮丸、日向丸外一隻で其他の大照、常盛

遭難船員

は約二百內外で不明である、尙同島に殘存しゐる共立、大今比嶼の四隻は今尙消息不明外の見込で食糧缺乏の惧れがあるので四日出港した驅逐二隻及高雄丸はこれらの船員救助を主眼として直に遭難者の高雄護送を開始しかる後行方不明船の搜査に當る筈で同島に殘つてゐる昭和丸、建島丸、同成丸の三隻は一兩日中に殘存遭難者の中約八十名を乘せて高雄に歸港の筈



全島都市對抗野球大會 臺南豫選會の開會式に於ける森市尹の開會の辭

屏東街でも 照明燈建設
電力會社が經費半額負擔

【屏東電話】屏東商工會では夜間商店街を照明すべく照明燈建設方を協議した上、四日午前十時商工會事務所に東電力出張所長等街役場に懇談し街長、城戸助役を訪れて建設についての具體案打合をした上十一時過ぎ散會した、照明燈は屏東市街主要道路兩側に高さ十三尺のコンクリート塔を建設し六十燭光を取りつけるもので此建設費約二千圓の中半分を電力會社で負擔し、殘り半分を街より補助する、この所要費(俗據案代及びコード費等)については各關係店の店主から商工會が集金しこの金額約三千圓內外で照明燈數百六十基內外である

臺中一中刄傷事件 檢察局で取調べ
吉川校長は責を負ひ辭任か

【臺中電話】過般血の雨を降らした臺中一中の學生傷害事件は臺中署において事件直後から關係學生三十餘名につき事件の眞相を取調べ中であつたが終了したので五日一件書類を法院に送る事となつたが、鉛筆削り用のナイフで傷つけた大竹が起訴されるか否かは檢察局の意見にまたねば判明せぬので何れ同局の意見決定と同時に何らかの處分あるものと豫測されてゐる、尙かくの如き事件を惹起したのは學校當局に大なる責任がある事は何人もいなむを得ぬ所で吉川校長はその責を負うて近き將來に退職するであらうと教育者間に傳へられてゐる

花蓮港廳下の 國語講習會
けふ小學校講堂で開催

【花蓮港電話】花蓮港廳下國語講習會は五日午前九時から花蓮港小學校講堂で開催されるが出演者は六十名で優秀者五名を選拔して全島國語演習會に出席せしめるためである 參加各團體とも非常な意氣込で、參加人員には參加章メダル優秀者三等まで優勝メダルが授與され優勝團體には優勝旗が授與される筈

臺北州產組 擴大打合會
七日、宜蘭公會堂で開催

【宜蘭電話】七日午前九時より宜蘭公會堂にて臺北州主催の下に產業組合の擴大強化打合會を同日午後一時より昭和八年度第十回の全島產業大會を宜蘭に開催の件につき蘭陽三郡下の信用組合長や街庄長等多數集つて打合會を開く筈

一夜講習會

【花蓮港電話】臨海道路では夜學會の一夜講習會を左記の通り開催する 七日瑞穗、八日鳳林、九日港口、十日豐公、十一日太巴塱、十一日馬太鞍 講師は廳勸業課、甲斐書記の兩名である

屏東郷軍分會 記念式擧行

【屏東電話】三日の明治節は在鄉軍人會創立記念に相當するので屏東分會では同日午前八時屏東會館で記念式を擧行した、集る會員百五十名來賓に憲兵隊長其他十餘名、會長は勅語、勅諭奉讀、訓示を奉讀後同會副官の宣言文を朗讀して總會長に一時半閉式した

婦人便所を覗ふ 變態男檢擧
臺南署で拘留十日間

【臺南電話】臺南市錦町一の一方振發(二二)は三日午前九時頃から十一時頃迄臺南公園內の便所內に入込み隣接の婦人用便所內を覗いてゐたのを公園監視の者に取押へられたが同人は去る數ケ月前から市內各所の暗闇に出沒しては夜間歸りの電話交換手や女事務員に戲れかかつてゐた變態性慾者であり拘留十日に處せられた

分け髮の ハイカラ番人
五十名が臺中見物

【臺中電話】新高郡下丹大及び郡大蕃の頭目勢力者等五十餘名は觀光のため三日下山、日月潭に一泊したが四日朝臺中州廳內を見學し坂口警務部長から一場の訓示をうけそれより市內の市場、學校、病院、公園、專賣局臺中支局其他を觀光したが五日朝臺中發三日間に亙り臺北其他を觀光し八日新高郡の蕃社に歸る豫定であるがこの蕃人等は體格もよく頭髮の如き分けて髮が長くなつて七三又は眞中から左右に櫛の齒正しく撫つけてゐる者等蕃人とも思へぬハイカラ振りである

媽基ホテルの 枕探し逮捕
臺中商業出身の元會社員

【高雄電話】臺中州彰化郡花壇庄徐炳燦(二)は去る三十一日夜高雄市鹽埕町媽基ホテルに宿泊中同宿の林德志氏の腕時計金時計價格百餘圓を竊取した犯人として高雄署で搜査中、四日午前十一時頃市內新濱町高砂旅館に假名して投宿したのを高雄署山口刑事が檢擧したが同人は昨年三月臺中商業學校を卒業後臺中市錦町日本生命保險會社の外交員を勤めてゐる內保險金の詐欺横領を企て檢擧され起訴猶豫の恩典に浴したもので同人は千五百圓の小切手と二百八十圓の約束手形を所持してゐるので餘罪ある見込で取調べ中

南方漁業の前衛 高雄漁業の不振
資金難で續々方向轉換
根本原因は企業組織の缺陷

【高雄電話】高雄港を根據とする南方漁業の開拓が有望視されて遠く內地方面から多くの漁船の進出を見つゝある折柄、[illegible]

奇現象 を呈してゐる

[illegible]

利益を 擧げ得ぬのみか

とする內地漁船は約二十隻に上る盛況を呈し宛然地元漁船を壓倒せんとする狀勢にある。而して之等內地漁船が年內に南洋漁場を踏査として相當の利益を擧げてゐるにも拘らず、多年同方面を漁場として孫謀を重ねて來た高雄の漁船が相當の漁獲をなして[illegible]

金利に 追はれて

[illegible]

眞劍に

[illegible]

臨海道バス 四ケ所は徒步連絡

【花蓮港電話】臨海道のバス運轉は既報の通り三日朝から開始してゐるが豪雨のため復舊未だ終らぬ所ありて乘客は徒步連絡してゐるがその箇所は四里十丁、六里五丁烏石鼻、七里二十丁浪花、十二里九丁ヌチヨコの四ケ所である

蘭陽三郡の 豪雨被害
稻作もつとも甚し

【宜蘭電話】蘭陽三郡下に於ける十月下旬の豪雨の被害は羅東郡最も甚だしく、その後の具體的調査によれば冬山、五結兩庄をはじめ被害地の稻の倒伏したもの四千六百甲步で一割五分の減收、又冠水に浸つた稻は一千六百七十甲で三割の減收である、この外全く出水に流されて河原になつて了つた田畑地は七甲步に及び發芽した稻も一千甲步からあつて三分の減收である、尙昭和製糖會社の甘蔗の內流されたもの六甲步、倒伏したもの十甲步あつて二割減收と見られてゐる

血まみれの 行倒れの少年
自動車の轢逃げと判明

【高雄電話】三日午後四時十分頃高雄市山下町二丁目の街路で年齡十二歲の本島人少年が頭部左耳上に裂傷を負ひ血まみれとなつて倒れてゐるのを通行中の內地人が發見高雄署に屆け出たので取調べの結果此少年は入船町六丁目呂記の長男呂進發(一二)と判明街路で遊戲中番號不明の自動車に轢き倒されたものらしく轢き逃げ自動車は目下その筋で搜索中

臺中の出場 選手銓衡

【臺中電話】來る十八日から臺南市に催さるる全島都市軟式野球大會へは臺中市からも出場せしむる事となり關係者において出場選手を銓衡決定した

小火一

【高雄電話】高雄州旗山郡內門庄茶方から三日午後十一時二十分頃發火し住家一棟を燒いて鎭火したが原因は竈の火の不始末から

無情な夫に 懲役八ケ月

【臺南電話】臺南州新化郡左鎭庄左鎭六八六番[illegible]は內緣の妻[illegible]が本年九月より[illegible]を惡かし同人の實家が[illegible]如き境遇にあるを知り乍ら無理矢理に同女を實家に歸宅せしめその[illegible]に問はれこの程懲役八ケ月に處せられた

藤永大佐 四日夜出發

【馬公特電四日發】横須賀鎭守府附となつた元馬公要港部防備隊司令藤永大佐は四日夜官民多數の見送りを受け赴任の途についたその後任は片岡常次郎大佐で同大佐は十五日頃來任の豫定である

兩博士の チストマ視察

臺北帝大醫學部森川教授、高野醫學博士は十一月中旬頃新竹州下における肺チストマの根據研究を爲すと

新竹州下の 青年團大會

新竹州にては十一月二十二、三の兩日新竹公園にて青年團大會を開催し團體的訓練を施すと共に青年團相互の交歡を爲すべく行事次第は左の如し

▲行事 一、合宿宿舍(開式の辭、國旗揭揚、合宿宿舍、來賓の辭、獎勵金交付、訓示、時代答辭、[illegible]) 二、野營 三、神社參拜

○日程 二十二日午後二時公園集合、二時半合宿宿舍開式、四時天幕張立[illegible]

高雄潮鳴

▲高雄神社の祭典、[illegible]

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 十一月五日(土)

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答、この頃質問の多い「胃酸過多症」について
【一〇・一〇】今日の家庭料理獻立△瓜、雞と馬鈴薯の煮し揚げ△椀、月見汁
【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場調査、臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局紹介ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)琵琶 一、常陸丸(雨宮薫水)二、鷺馬(謹)田中旭嶺
【〇・四五】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【〇・五〇】運動競技(野球)(東京)六大學野球リーグ戰、明治神宮外苑野球場より
【五・〇〇】子供の時間(東京)早稻田對明治(第一回戰)
【五・二〇】子供の新聞(東京)閉局五十二
【五・三五】家庭醫學講座(臺北)寒さと咽喉の手當 藏田恒人
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北のみ)ピアノ三重奏、ヴァイオリン山崎良衛、チエロ張水談、ピアノ新藤篤 一、一寸法師(ラインホルド作曲)二、樂しき狩人(メルケル作曲)三、ポルカ・マヅルカ(ベール作曲)四、綠日(ガーリック作曲)五、ウオータールーの戰爭(アンダースン作曲)
【六・〇〇】子供の時間(臺南のみ)器樂合奏と獨唱、手風琴永田文雄、芝笛三浦義一、ピアノ許清輝、太鼓林爾金 一、合唱「君ケ代」二、獨唱「お祭り日」(陳氏玉霞)三、合奏「敵は幾萬」四、獨唱「山彦」(陳氏玉霞)五、合奏「鐵道唱歌」六、獨唱「荒城の月」(陳氏玉霞)七、合奏「二宮金次郎」八、獨唱「鳩」(吳氏琛)九、獨唱「雨降りお月さん」(陳氏玉霞)十、獨唱「旅愁」(吳氏琛)十一、合奏「螢の光」

夜間の部

【六・三〇】講演(臺北)臺北帝大文政學部助教授鴛淵一「蒙古史の特殊性」
【七・〇〇】ピアノ・ヴァイオリン二重奏(大阪)(臺北のみ)曲目未定 ピアノ、レオ・シロタ、ヴァイオリン、モギレフスキー
【七・〇〇】クラリネット獨奏(臺南のみ)曾金塗、伴奏林禮聞 一、アルプスの花(ホッホ作曲)二、アメリカ幻想曲(ホッホ作曲)
【七・三〇】和洋合奏(大阪)新編曲「越後獅子」(町田嘉章編曲)北
【七・五〇】連續講談(東京)未定 一龍齋貞山
【八・三〇】滿洲より(奉天)(特別講演)
【八・四五】新日本音樂(臺北)一、圓舞曲「春の宵」(久本玄智作曲)尺八三原寄山、同堀切寄洋、箏今野悦子、ヴァイオリン山崎良衛、チエロ張水談、ピアノ衛藤高 二、飛鶴(久本玄智作曲)尺八三原寄山、箏中村辰雄 三、千代田城(町田嘉章作曲)尺八一部三原寄山、同堀切寄洋、尺八二部新堀寄鏡、同明嗣(?)、高三絃新原寄城、低三絃角田初音、高音箏中村辰雄、低音箏今野悦子、ヴァイオリン山崎良衛、ヴィオラ林禮聞、チエロ張水談、打樂器吉田清治
【九・二〇】時報、氣象通報、臺北測候所發表、臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項告知事項、明日のプログラム發表

新日本音樂

【午後八時四十五分】(臺北)

一、圓舞曲「春の宵」久本玄智作曲

尺八 三原寄山
同 堀切寄洋
箏 今野悦子
ヴァイオリン 山崎良衛
チエロ 張水談
ピアノ 衛藤高

心も浮き立つ春の宵の氣分を旋律化した輕快な三部形式の圓舞曲で久本玄智氏の快心の作である

二、飛鶴(久本玄智作曲)

尺八 三原寄山
箏 中村辰雄

ロンド形式の曲で、在來の樂器である尺八と箏を用ゐて、輕快な旋律で巧に飛翔する氣分を表現してある

三、千代田城(町田嘉章作曲)

尺八一部 三原寄山
同 堀切寄洋
尺八二部 新堀寄鏡
同 明嗣
高三絃 新原寄城
低三絃 角田初音
高音箏 中村辰雄
低音箏 今野悦子
ヴァイオリン 山崎良衛
ヴィオラ 林禮聞
チエロ 張水談
打樂器 吉田清治

萬代搖ぎなき我皇室の繁榮を祝ひ、綠の色濃き玉の宮居の千代田城が我が帝都の誇りであり、且つ日本文化の象徴であるといふ氣持を、ソナタ形式によつて主題として、飛樂調で國歌君が代、東京市の歌樂の旋律を主調として作られた「東京風物詩曲」の第一樂章である

和洋合奏

【午後七時三十分】(大阪)

▼新編曲「越後獅子」(町田嘉章編曲)

町田嘉章氏が新しい解釋で、このポピュラーな曲を新しく和洋合奏曲に編曲したものである

三絃高音 一友奴
同 菊若
同 豆乃
三絃低音 金幸
同 一治
同 琴香
同 若駒
北島
尺八 岸田一代社中
洋樂 大西少女管絃樂團

ピアノとヴァイオリン二重奏

【午後七時より】(臺北のみ)(大阪)

ピアノ レオ・シロタ
ヴァイオリン アレキサンダー・モギレフスキー

月一回大阪より放送さるるシロタ氏とモギレフスキー氏の定期演奏である。此の在日本の外人音樂家の第一人者による二重奏は大阪放送局の誇りとしてゐるもの、未だ曲目について通知なきため、詳細をしらせ得ないのが殘念である

カレント・トピックス(東京)

【午後五時五十五分】

(英語のニュース)

◇…ハロルド・パーマー…◇

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】(臺北)

▼琵琶

一、常陸丸 雨宮薫水

錦心流の今中興として宗家と共に樂壇はなやかで名のある薫水師の得意もの「常陸丸」である。歌詞は池邊義象氏の作になるものである

二、鷺馬(謹) 田中旭嶺

女流の筑前琵琶として人氣のある田中旭嶺師の彈奏、曲は過ぐる日露の戰ひに人と馬との哀の物語りである

講演(臺北)

▼蒙古史の特殊性 【午後六時三十分】

臺北帝國大學助教授 鴛淵一

蒙古の研究が盛んな折柄、蒙古の[illegible]

連續講談(東京)

【午後七時五十分】

▼第一席 一龍齋貞山

史實に現はれたる種々相から取かれるものである

野球の中繼

【午後零時五十分】(東京)

▼東京六大學野球リーグ戰狀況

早稻田對明治(第一回戰)明治神宮外苑野球場より中繼

家庭醫學講座

【午後五時三十五分】(臺北)

▼寒さと咽喉の手當 藏田恒人

前回には鼻について說述されたが今度は咽喉について、寒さのために起るいろ〜の障害についての家庭に於ける手當、又看護學について話される

コドモノ時間

ピアノ三重奏

【午後六時より】(臺北のみ)

ヴァイオリン 山崎良衛
チエロ 張水談
ピアノ 新藤篤

一、一寸法師(ラインホルド作曲) 作曲者はオーストリアのピアニストで又作曲者です。可愛い然し氣取つた一寸法師を描いた小曲

二、樂しい狩人(メルケル作曲) メルケルは子供のための曲を澤山作つた人、行進曲風のもので、狩の角笛の音をまねたりします

三、ポルカ・マヅルカ(ベール作曲) ドイツのベールといふ人の作品で舞踏曲です

四、綠日(ガーリック作曲) ドイツの曲で、綠日の寂れた然し流石に樂しい賑かな情景を描き出します

五、ウオータールーの戰爭(アンダースン作曲) 一八一五年の六月に英國のウエリントン將軍の指揮した六萬七千の大軍とナポレオンとが戰かつてウエリントン將軍の勝つたウオータルーの戰爭を描寫したものです

器樂合奏と獨唱

【午後六時より】(臺南のみ)

獨唱 陳氏玉霞
同 吳氏琛
ピアノ 許清輝
手風琴 永田文雄
芝笛 三浦義一
太鼓 林爾金

獨唱のほかに手風琴や芝笛、太鼓などとピアノと共に合奏する珍らしいものです、曲目の順序は次の通り、みなさんのよく知つてるものばかりです

一、合奏「君が代」
二、獨唱「お祭り日」(陳氏玉霞)
三、合奏「敵は幾萬」
四、獨唱「山彦」(陳氏玉霞)
五、合奏「鐵道唱歌」
六、獨唱「荒城の月」(陳氏玉霞)
七、合奏「二宮金次郎」
八、獨唱「鳩」(吳氏琛)
九、獨唱「雨降りお月さん」(陳氏玉霞)
十、獨唱「旅愁」(吳氏琛)
十一、合奏「螢の光」

クラリネット獨奏

【午後七時より】(臺南のみ)

曾金塗

ピアノ伴奏 林禮聞

一、アルプスの花(ホッホ作曲) 作曲者ホッホは今アメリカに在る人、通俗的な作曲者及び編曲者として名がある。此の曲はものやわらかな旋律でアルプスの春をうたつたものである

二、アメリカ幻想曲(ホッホ作曲) これもホッホのもので、アメリカのいろ〜の民謠を編曲して幻想曲とした派手なもの

身の上相談

相談相手もなく煩悶に陷る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい面會はお斷りします

暴養父から養女を救はんとして

私は某校の男教員であります。當地に有る者が、三年前迄私の學校を卒業した者で養女として[illegible]

養女の保護は他人に任かせるがよい

[illegible]

曙光 (150)

生方敏郎作 中野修二畫

退却(一)

春田は、もうそれ以上言ふべき言葉がないから、だまつてしまつた。

と、そこへ澄江がつか〜と出て來た。大家の妻は、それと見ると、急に緊張して顔色を變へたが、わざと笑顔を作り、丁寧に昨日のことなどいひ添へて挨拶した。

だが、澄江の方はニッコリともせず、上から大家の妻を見下すやうな姿勢をとつて。

「お話の中途ですが、奥さんに伺ひ度いことがあるんですが……。」

と、問ひかけた。

今まで、鼓を鳴らして、春田に攻勢をとつてゐた大家の妻は、この時にはかに守勢に轉じて、何か怖ろしい砲火を浴びるのではないかと、薄氣味悪く感じながら。

「ええ、何ですか、私に分りますことなら?」

と、いつて、澄江の顔色をうかがつた。

「只今、あすこで聞いて居りますと、奥さんは家の壁は痛んでないから、要返しも出來ない、と仰言いましたが、お宅の壁は此間代へたぢやありませんか?あれは一たい何うふわけです?去年ここの壁と同時に代へたお宅の方は、こないだ要返しして置きながら、何うふ理由でここの家の壁だけは要返し出來ないんでせうか?それは、餘りに不公平だと思ひます。」

と、切り込んだ。

それには、流石大家の妻も、へきえきした。これは確かに急所をついた質問だつた。併し老女の奸智は、古狸よりも韜身術を心得てゐるものだ。

大家の妻はたぢ〜として、一寸の間無言だつたが、即座に適當な逃路を思ひ付いた。そして、わざと朗かに笑ひまぎらして。

「宅の壁は要返しするにはしましたが、實を申せば、あれも私共では致さないつもりで居りましたが、此の正月には與人の郷里の兄が家族づれで、東京見物に來る筈になつて居りますので、その人達の寝る奥の八疊だけ、お金を無理してでも、何とかサッパリしたものにしとかないと、田舍の親類は御承知の通り口喧しいものですから後からかれこれ云はれるのも辛いと思ひまして、あの八疊だけを代へるつもりで、疊屋に言ひつけたところが、職人が聞きちがひしたと見えまして、家中みんな要返しにかかつちまつてから、私が外から歸つて來て、それでは注文とちがふからといつたので、親方も「それなら、これは職人の間違ひだから、手間賃をお引きするから、やりかけたものは是非やらして戴きたい、さもないと職人の腕を扱で可哀相だから。」と泣き付かれると斷り切れない性の人だもので すから、つい口說落されて、みんな要返ししてしまひましたんで、その時も私は申したんです。奥の春田さんの方を捨てといて、こつちばかし要代しちや悪いが何うしやうつて、さう申たんですけれど、これも自然にさうした成行きなんだから、まあ春田さんにはがまんしていただき度い。またもう少し景氣でもよくなつたら、早速疊ばかしでなしに、家の方にも手入れをしませうなんて、ことでそのままになつてゐるのでございますから何卒悪しからず、思召して、お立腹のないやうにと、その時すぐにさう申せば、よろしかつたんでございますが……」

などと、ぬらりくらりと、長たらしく辯解をつづけるので、これには流石に生一本の澄江も煙に卷かれて暫らくは返す言葉も出ないらしかつた。

春田はもう何よりもこんな交渉は面倒くさく、早く打切つて、町子と一しよに愉快な話がしたかつた。で。

「今日は客がありますから……」

と、いつて町子の方へいつた。

だが、澄江はそれで切上げる性質ではなかつた。彼女は少しの隙を發見して、遮二無二突進しずにはゐなかつた。で。

「では、奥さんに、もう一つ伺ひますが、お隣の方は何ふいふわけで疊をかへたんです?隣とお宅と兩方ともかへて、ここの家ばかり何故殘されたんです?」

修三

慰問袋領收 內譯(二四)

一慰問袋百八拾五個也 帝國在鄉軍人會臺南分會ヨリ一括扱(十月八日掲載分)

內譯 [illegible]

一慰問袋拾九個也 [illegible](十月八日掲載分)

內譯 [illegible]

一慰問袋參拾參個也 臺南州[illegible](十月八日掲載分)

內譯 [illegible]

一慰問袋六拾四個也 [illegible](十月八日掲載分)

內譯 [illegible]

貴顯 名流 貴婦人 御愛用

大日本俳優協會推奬 日本俳優學校專用
第三回化學工業博覽會優良賞受領
第四回發明博覽會有功賞受領

三木元子女史創製

サーワ白粉

志陀乳配合特殊成分。絕對無鉛無害。與含鉛白粉同樣。善粘能伸。以水刷毛醮之最宜。潔白光亮。流汗亦不剝蝕墮落。能保長久。於白粉界。劃一新紀元。

請閱此特長

一、與普通白粉原料有異。絕不含鉛分。竟與含鉛白粉同樣。粘着伸張自如。迴汗亦不剝蝕脫落。
二、濃淡化粧。潔白生輝。皆宜于水刷毛。若用水刷毛。則愈生光艷。雖塗二重亦佳。
三、濃化粧先用極小量之白粉下塗抹以外。若以三輪石鹼洗淨後。則化粧下只用サーワ化粧水。便得潔淨附着。
四、殊如被覆力極佳。普通白粉半量以下。便覺以上功効。調匀後白粉不浮。
五、極易乾燥。雖濃化粧亦不沾染領襟。如附着手衣裳。俟乾叩之。則爲粉末脫落不留痕迹。
六、與含鉛白粉同樣。不獨顏面。雖手足亦得濃化粧。如白粉滲入肌膚。可保長久。
七、抹此白粉而攝影之寫眞。與他化粧時之寫眞迥異。其影像極其鮮美。眉目秀麗。
八、不爲白粉所焦。不成斑點。往溫泉海水浴時。可防湯焦日燒。縱內容乾枯。可以化粧水或清水浴之。則如新抹者。

近來以志陀乳爲原料或配合之。所謂志陀乳白粉而販賣者。厥有數十種。此等與三木元子女史所研究創製サーワ白粉。種類不同。希爲注意。勿爲倒混也。

サーワ化粧品之種類及定價

固煉白(白・肌色) 各三十五錢・六十錢
煉固形(白・肌色) 各三十五錢
水白粉(白・肌・濃肌・新肌) 各五十錢・三十錢
粉白粉(白・肌・濃肌・新肌) 各二十錢・四十錢
クリーム白粉 五十錢
化粧水 四十錢
白粉下 三十錢
ヴァニシング・クリーム 五十錢
コールド・クリーム 七十錢
頰紅 三十五錢
口紅(婦人と俳優用) 各三十五錢
眉墨 三十五錢
打粉 振出用中蓋付 三十錢
(內地以外加倒稅運費)

小冊子「白粉之常識」御申越次第無代進呈 東京日本橋區米澤町 三木元子本舗 丸見屋商店

K.52

ミツワ石鹼
ミツワ白粉
ミツワ家庭藥
ミツワ歯磨
ミツワ練香油
肝油ドロップス
ミツワ藥用葡萄酒
ミツワ純良葡萄酒

發賣元 登錄商標 丸見屋商店
藥劑・滋荼料・石鹼・香粧品・小間物問屋
東京・兩國(日本橋區米澤町) 振替口座東京七一〇番 電話代表浪花(67)四〇〇〇・四〇〇〇・六四三・一八〇番

對臺灣各處均以格外勉强從命敢祈直向敝商行賜總計購爲荷

臺北市入舟町一丁目
合資會社 德昌商行
電話一一三九・一六五五 振替臺北一五五

植民地米の買上方針決定す

臺灣米は二十萬石とし 時期は十二月以降に

【大阪四日發本社特電】改正米穀法の實施により農林省では各植民地米移入平均の爲臺灣、朝鮮米を通じて百廿六萬石程度の月別買上げ並に拂下げを行ふ事になつてをり、前月の米穀委員會に於て朝鮮米の買上げについて諒解を求めてあり、米穀部に於て之が實行を急いでゐるが、大體左の條項の下に本月中旬第一回朝鮮米買上げを行ふ豫定である

時期 本月一日現在の在米高第二回收穫豫想高の發表が十二、三日頃となるのでその結果を見た上鮮米の移入狀況等を參酌して大體二十日頃となる見込である

數量 總買上數量は鮮米百萬石、臺灣米二十萬石の豫定であるが最も出廻りの多い十二月以降三ケ月間に相當多量を買ふ必要がないので本月の買上數量は凡そ二十萬石程度である

方法 朝鮮米の買上げは價格公示の方法によるべきであるが今回は入札の方法による方針である

郵、商船提携と傍系會社の歸趨

孰れは大合同か

【大阪四日發本社特電】郵船、商船の提携により當然問題となる各の傍系會社の航路、殊に近海を中心とする商社の航路整理は注目されるが、この結果朝鮮郵船（郵商共持株略同數）日清汽船（郵船系）北日本汽船（商船系）近海郵船（郵船系）の間に緊密な提携が結ばれ何れは合同に迄進むのではないかとさへ言はれ現在重複せる航路は姿島線、天津線、青島線、臺灣牛莊線、大連線等その主なるものでこの內臺灣、青島兩線には既にプールが結ばれてゐるが、その他には未だ協定の餘地が殘され、この整理は近く實現の見込で一大改革が海運界に起こされるものと見られてゐる

圓價調節に 正金が市場乘出し

總買に對し弗賣敢行をなす 今後も其方針持續

【大阪四日發本社特電】正金銀行は去る九月市場安定の目的から銀行間取引に出動したが去る一日爲替相場が二十一弗台を割ると云ふ慘落を呈し市場は總買となり相場の前途に對して甚しく憂慮された際に再び市場に於て銀行間取引に出動し內地某有力爲替銀行を初めとして總買に對して相當額の弗賣を敢行しその結果恐怖的人氣も市場から姿を沒すると共にこれが上海市場に反映し圓貨連中の買埋めとなつて現れ我爲替市場は漸く平靜に復する所あつたが今後も正金は此方針を持續して不自然なる動搖を防止するため市場へ乘出すものと見られてゐる

正金出動で 爲替取引者牽制さる

【大阪四日發本社特電】別項の如く正金は爲替市場安定のため市場に出動してゐるが、その外貨買埋への如きは他の爲替銀行のそれに比し常に一ポイント乃至二ポイント方値を唱へて來た、特に最近の市場動搖の際の如きは實に三、四ポイントの開きを見せてゐるその結果從來爲替市場に相當有力な一分野を形成してゐた他の爲替銀行も漸く正金と競爭することが出來ず且つ又他の爲替銀行は時々刻々に實値を變更してゐるに反し正金は原値の公表こそしないが實際は一日中實値の變更は原則として行つてゐない、それがため外貨需要者は爲替取決め上正金と取引をするもの多く從來爲替取引の正金への集注傾向著しくなつた

新蓬萊米の 在庫激增

移出は尙不振

新二期蓬萊米の出廻りは其後益々增加し四日朝現在移出港の在庫は高雄約二萬五百餘袋、基隆一萬一千餘袋に上り今後は毎日一萬袋以上出廻る形勢であるが內地では一期蓬萊より上稍ならまろ一期蓬萊をとるといふ有様であるから移出は尙僅少で今後移出港の在庫は益々增加すべくそれに正市にかける二期蓬萊の買占めと火要談しが纏つて現物もだれを豫想されてゐるから一度は行過ぎ安を免れざるものとみられてゐる、其後の蓬萊積出米は次の通りである

△湖北丸（一日出帆）沖繩揚蓬萊白米一一、〇七〇袋、在來白米二八〇袋、九州白米四〇袋、長崎白米三〇袋
△撫蕃丸（二日出帆）一期蓬萊米東京揚三三、五五〇袋、横濱揚六、三二〇袋、名古屋揚二、三五〇袋、計三二、二二〇袋
△湖南丸（三日出帆）一期蓬萊大阪揚八六〇袋、神戸揚一、五〇〇袋、門司揚三、〇〇〇袋、計五、三六〇袋と新二期丸糯神戸揚三〇袋、一期丸糯九、八五袋、新二期蓬萊神戸揚七九五袋、門司揚九九〇袋
△大雅丸（四日出帆）二期蓬萊鹿兒島揚五〇〇袋
尙四日迄の兩港積一期米の移出累計は次の通りである
一期蓬萊米　四、二〇七、三七四袋
同　在來米　二一八、五四九

我事業界は好轉

勞銀安が拍車をかけ 外國資本家が侵入企業に至るか

赤司初太郎氏縱横談

來臺中の赤司初太郎氏は四日基隆出帆の朝日丸で歸京の途に就いたが往訪の記者に次の如く語つた

今度の來臺は臺灣製糖と新竹電燈の合併につきその御仕末と製糖會社の總會開催の爲めであつた、糖業界も久振り糖價の高騰に惠まれ相當利潤を擧げるに至つたが、此の好況に鎖邦を充分に行ひ內容充實に勵むべきである、何分不況揚句で氣張が著しく下つたところへ爲替の低落から物價が騰貴したのだから我が事業界も大に助かり

好況が續 くものと見なければならぬ米國では勞銀が一弗半[illegible]から三弗位だが日本は一圓五十錢から三圓位即ち平價で半額位であつたのが、今は金の値打ちが半分以下に下り勞銀は下つたままであるから米國の勞銀は日本の四倍に相當する勘定だ、我が國では外國の資本家が我が國で事業を起すことを喜ばないが、勞銀が安い爲めに我が國で事業を起せば非常に有利である、綿紡なり人絹なりが今日輸出の盛況を呈してゐるのは

爲替安の お蔭もあるが一つは我が國の勞銀が安いからであ[illegible]

外國から 輸入したものでも[illegible]輸出するもの、又は自國へ輸入するものが多くなるであらう、タトへば我が紡績業者が上海で紡績を起したのも一つは支那の勞銀が安いからである、それと同樣我が國の勞銀安には外國の資本家が看過せずには置くまい、以前は自動車の如き

內債てや れぬやれない事[illegible]としては[illegible]

反對者も あらうが、自分は之を唱道するもので何れはさうなるべきものだと信じてゐる、唯財界の經濟で困つてゐるのは外債の事業をやつてる電力會社の如きものである、外債を起し得る位だからその會社は確實だと直感して株を持つ人も少くなかつたから爲替の低落では株主も迷惑してゐる殊に電力に外債で日月潭工事を起したが、その外債には政府が保證してゐる、[illegible]起さすことは寧ろ得策ではないか

インフ當て込みの 買思惑が一年早過ぎた

當分大高下もないが そろそろ買時期到來か

堂島米穀取引員 **海堀孝三郎氏談**

堂島米穀取引員で自己名儀の店の外橋本商栄商店を買收經營している海堀孝三郎氏は去月二十九日來臺、直に臺中に赴き二日來北したが氏は堂島に於ける有力な仕手としてさきに米界三勇士の中に數へられた人だけにその所見は米界關係者の聞かんとするところだが、米價の強弱と米穀政策を聞くに

私は十一の歲から米界で生活してゐるものだが昭和四年以來米價の

波瀾に 甚じ可なり苦戰しました、四年の七月に民政黨內閣が成立して金の輸出解禁が行はれる形勢となつてから米價は急角度で慘落したが、その直前に宮村

昨年暮 金の再禁止でインフレーション景氣を當込み硬化してから買建を入れ過ぎたのが今から見ると一年早過ぎたといふ譯が深い、本年五月に犬養首相が遭難したのが買方には非常な打擊となつたのです、加害者が宮通とも買つてとり大買ひ續けて來たのであるが向つたが、其の間大きな波瀾か幾度となく繰返された、私は買つてで大底を入れそれから徐々回復に漸落の一途を辿り十月に十四圓臺米價はその年から翌五年にかけて大いに買りまくつたものでした、ともが力添へをなし一緒になつて三十一圓まで引かれてゐたのを私が期米を二十五、六圓から買つて入と違つてゐたので政友內閣の建長とならなかつたのは當方を失望させてしまつたのです、不景氣で購買力は殺へ農村は極度に疲弊困憊する、思惑米は市場を壓迫し古米が何時までももたれる、米價の

本直り が遅れて、たうとう賣方といふ賣方は踏んだ、モウ買つても駄目だと大部分の人が買を斷念したから、或はこれから亦々買つて出ても好からうと思ふ、時し政府が買上げをする間は買上げしなければならぬほど、實際が惡いのだといふことを表白すると同樣に、米價騰貴時代に拂下げをやつて之を調節する時は實際が強いといふことを表示するやうなものであるから買上げで高いところは買つて間違ひなく拂下げで安いところは買つて置いて必ず利

調節し なければならぬけで米價をになるものである、今は斷ち難い時ではあり、それに米穀の根本方策が議會で審議され成案になるか、公定制をとるかまだシカと見當が付かぬやうでは仕手も本腰を入れるわけに行かないから當分は大きな他騰もなく高いところは賣り、安いところを買ふより外はない、去月十三日の先限二十一圓ドタが崇して底値であるか何うかは斷定出來ぬが昔て大正十年不作年に石井の買占が行はれた時先限で四十五圓九十九錢が

大天井 となり四本同事をつけたやうに先月の二十一圓ドタも四本同事であつたことは興味ある對照である

砂糖供給組合

決定事項

【大阪四日發本社特電】砂糖供給組合は一日定例協議會を開き左記事項を決定した
一、溶糖數量三十萬擔の開始期五日以後とす
一、耕地白糖十一月限十一萬擔賣出し

高雄港

十月の水揚高

九萬五千餘圓

高雄港十月中の魚類水揚高は五十七萬七千三百九十八キロ、金額九萬五千百四十七圓で主なる魚類は鮪三萬八千七百二十七圓、カジキ二萬一千五百六十七圓、フカ五千五百四十五圓等で其仕向地は次の如し

內地 三、〇〇〇圓	臺北 三、〇〇〇圓	新竹 五、五一〇	臺中 九、六〇〇
嘉義 八、五〇〇	臺南 七、二一〇	鳳山 四、〇三〇	屛東 七、五〇〇
岡山 六、〇〇〇	高雄 四五、七〇〇		

で之を前年同期に比すれば數量に於て二萬二千九百十七キロの增加であるけれど金額は二千四百四十圓の減少を示し平均單價は十六錢四厘で前年同期に比し一錢二厘の下落である

玖馬の產糖制限

二百萬噸に決定

大統領署名す

（臺北電話）

【ハバナ三日發聯合】玖馬大統領マチヤド氏は二日夜產糖制限法令に署名した、制限內容は左の如くである

一、一九三三年の產糖額は二百萬噸
二、製糖開始は二月一日
三、各工場は一九三二年度と同樣の割合を以つて製糖額を割當てる

全聯聯に對抗

肥料商の蹶起

【大阪四日發本社特電】全購聯の肥料配給五ケ年計畫は愈々政府の援助の下に實現の緒についたが、全國の肥料商はその被る影響甚大なりとして之に對し猛烈反對し目下深川の肥料商店を中心として近く全國的に大運動を起こすべく準備中である即ち從來全購聯の肥料取扱高が逐年累增を見つつある事は直ちに之だけ全國肥料商の販路を縮少して來たので愈々今回全購聯が政府より巨額の無利子資金の融通を得る事により五ケ年計畫を遂行するに於ては全國の肥料商は愈々之と競爭する事不可能となるべく右蹶起を見た譯である

臺中米價（四日）

蓬萊米一期六、五三錢、同二期六、三八錢、丸糯七、〇〇錢、在來米八、一〇錢（內地）、長糯六、〇〇錢、出來高蓬萊米二八、〇〇〇袋

商況（四日）

米況

臺米現物相場（基隆渡 賣渡値）

品目	値	前日對比
一期在來米	五、四八	三高
北部一期蓬萊米	六、一五	三五安
北部二期蓬萊米	六、五〇	四八安
中部一期蓬萊米	六、三六	二一安
中部二期蓬萊米	六、六五	三八安
南部二期蓬萊米	六、三〇	三五安
北部一期丸糯米	六、七五	七安
一期長糯米	五、七三	七安

高雄在庫米（四日朝現在）

品目	數量
一期蓬萊米	二、四六〇袋
二期蓬萊米	一、六七三
一期丸糯米	一、三七二
一期長糯米	一、五八七
一期在來米	一〇、六六〇

基隆在庫米（四日朝現在）

品目	數量
一期蓬萊米	三六、五八八袋
二期蓬萊米	二一、一六九
一、二期蓬萊白米	一三、〇二四
一期丸糯米	一、七七一
二期丸糯米	一一三
一、二期丸糯白米	一〇七
一期長糯米	五三五
一、二期長糯白米	六三
一、二期在來白米	八八
其の他	六三、四五八

到着米二日分一六四車、一、九七五

正米市場

品目	公定相場	出來高
一期蓬萊 當	六、三九	一、九七車
中當	六、八四	二三三
先	六、六四	一〇九
二期蓬萊 廿五日限	六、九二	二六
三十日限	七、二七	五
十五日限	七、〇〇	五六
十日限	七、〇〇	一五
丸糯 十五日限	七、八〇	一
出來高		一、〇八一車

正米市況（後場）蓬萊丸糯小戾し

▲二期蓬萊米 當限 [illegible] 中限 [illegible] 先限 六、四〇
▲二期丸糯米 十一月二十日限 十一月二十五日限 十日限 七、〇四 不申 七、〇四 十二月十五日限 十二月十日限 七、〇三 七、〇〇 七、〇一

役場に於ては株式シツカリに賑ひ上寄りを入れたが二期蓬萊當限の安銘柄と現物安に買方觀望氣乘薄となり中限不申、先限は六圓四〇錢と三丁高一本に十一車出來、丸糯は小口買方の手入に三十日限一丁高、五日限五丁高、十日限[illegible]、五日限現物と相俟んだ、出來高[illegible]十日限一車、五日限六車、十日限十八車、十五日限五車、丸糯は十日限出廻増加してから一度荷もたれ安であらうと一般に觀望し氣値は見送られてゐる

各地期米跡氣配

大阪 二二、四〇 東京 二一、七、九〇 [illegible]

株式

東京短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

堂島前場先限兩建 控除主なる手振（單位石）

賣方 買方 [illegible]

堂島兩建控除俵合

[illegible]

大阪中の島正米 市場標準相場

[illegible]

各地正米

[illegible]

●堂島本日の出來高

一四〇、九〇〇石

堂島米況後場

【大阪四日發電通】引續き小口商內で株式、綿絲高を傳へ二十二圓十五錢と八丁高に寄り正米筋來持に地場てバラ買ひ更に小締り環境一服と各地不味に結局十六錢から十四錢と引け

大阪長期

[illegible]

東京株況前場

【東京四日發電通】外電が二日間通算して弱氣的であつたのと明治製糖の配當減少し恣に人氣を害し休日前の大波瀾に仕手も弄命に擬れ労で高値警戒に強き相場は漸く上伸確に陥り小反落を見るに至った鐘紡も綿糸硬化に底意強調で新一立會では新鐘らず新鐘四十錢安富士紡九十錢安新七十錢安、東洋紡二圓二十錢安、日清紡も二圓二十錢安、砂糖株は明糖問題が與つて買過ぎの反動から何れも大福の反落となつた維株中は北炭、價管筆等方の利喚賣出して二、三圓方反動安を示したが其他は存外下避りに踏りのものもあり第二立會では新鐘七十錢高、東株七十錢高、新東四十錢と落付いた

東京銀行賣株

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

ニユーヨーク株式

[illegible]

銀塊

[illegible]

爲替

ニユーヨーク爲替

[illegible]

神戸日米爲替

[illegible]

砂糖

玖馬 [illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪定期

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戸市中相場

[illegible]

神戸豆粕

[illegible]

大連特產

[illegible]

絲況

大阪綿絲

十錢安 三十五錢高 [illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

魚類卸相場（四日）臺北市中央卸賣市場

[illegible]

青物卸相場（四日）臺北市中央卸賣市場

[illegible]

株式協會編纂
株式講習錄普及版
新聞名記入 四中錢文第
贈呈
東株一般取引員
永樂商店
東京市日本橋區兜町五番地
電話茅場町(66)
振替口座東京

あつ！シュート（寫眞は全島籠球選手權大會に於けるフェニックスと新竹高女の對戰）

秋の籠球界を觀る

摸倣を脫して理論構成へ ―覇氣の問題と審判員の習練

一九三二年度の本島籠球界を觀る―十月二十二日、二十三日臺北新公園で行はれた體育協會主催の第四回全島籠球選手權大會と十月三十日臺北二師コートに開かれた臺北州下女子中等學校籠球大會とが材料を提供して吳るだけでは之は如何にも

貧弱な ことだ、全島選手權大會にしてからが昨年度は男子六、女子九チームを數したるに比し、本年度は男子三、女子六チームの出場で甚的に低下した事實は前途の暗澹だが、併し臺北一師の老練ぶりと臺北二師、臺北二女、新竹高女、基隆高女の一大躍進とを認めるものには「技術的に大躍進だ」と之等の人々が擁つた一年間の努力の前に敬意の禮讚を捧げ得るであらう本島籠球界は今や摸倣時代を脫して理論的實際的研究時代に入つたやうである

籠球が スピードを必要とする近代的なチームゲームであることは今更改めて說明するまでもないことであるが、實際を換へて「スピードのないゲームや個人プレイの多い試合は見ちやあられない」とざつくばらんに言つたら少し位は酷評も出て來ることだらう、全島選手權大會で大阪籠球隊が北二師及び北一師にみじめな程やつつけられたのは個々のプレイヤーがそれ程劣つてゐるといふのではなく、チームとしての訓練がなかつたといふことにつきる、大體として技術的にあたりがチームを纏めて更生を計り

來年度 を待つべきだらう、北一師と北二師との取組は恐らく本年度唯一の見物だつたらう、二師は仕迴りの監督を擁へ夏休中合宿練習をして熱心な研究をしただけあつてスピードもあり相當チームとしての訓練がついて來てゐた、たゞ試合は相對的な結果だ、一師は昨年の優勝チームで而も一名の卒業生を出した丈で實力には微動だにもないのだ、試合は一師のものとなつたが二師はよく最後まで頑張つて鬪つた、最後まで試合を捨てないといふ二師のスポーツ精神を稱揚したい

一師は 攻守のスピーディにして正確なことは本島隨一で內地の中等學校に比してもあまり遜色を見ないであらう、殊に尾の正確、沈着、高橋一番點の卓越、それぞれの位置が板について來てゐるから更に新フオームへの發展を期待してよからう、女子の方では新竹高女がスピードもありチームとしての訓練が出來てゐたやうだが、試合慣れといふ點では北一女、北二女に劣るのは地方チームとして已むを得ぬことだらう、北一女は全島大會で新竹に勝を譲り、その結果は北二女に優勝を許したことになつたが覇氣に於て缺ける所があつた、だが州下大會に於ける

北二女 との試合ではどうしても負けられないといふ氣分がチーム全體に溢れてゐた、そして見事に北二女を破つて優勝してゐる、チームゲームに氣分といふものもこんなにも影響するのであれば、かうしたコンデイションに早く導くといふことも技術上の研究課目としてもつと重要視さるべきである、北二女チームはボールを得てから攻撃に移るまでに時間がかかり過ぎはしないだらうか、この缺點を除くことは北二女の實力を現在の二倍にするに充分であらう、その

原因は 停止したままの姿勢でボールをパスを受け取ること及びボールをパスする者もそのままの姿勢で行ふためだらう、パスするにしても受けるにしても一歩踏み出して行ふことは絕對に必要である、ゲームをスピード化する以上にボールの速力に關係があるからだ、基中高女、基隆高女、新竹高女等正確な基礎練習を希望する、先づパスの練習から始むべきだらう、最後に指導者として審判員の研究努力を希望してやまない、籠球の

審判は 難かしいものの一つになつてゐる、A・B間に身體的接觸によるファウルなる現象を目撃した場合その犯則の罪をAに問ふかBに負はしむるかについて審判は屢々寄へさせられることがある、實際これは猶然相手をして右か叩つたか左がなつたかを決める程度の六かしさである、偏ずるい競技者になるとこの間の消息をよく心得てゐて自分がチャージングして困りながら相手に犯則させる位のことはやりかねない、籠球は審判と競技者とが相まつて進歩するもので名審判のないところに一流チームは出來ない、この意味から本島籠球界振興のために審判員諸君の不斷の研究と努力とを希望する次第である

改正 籠球ルールの平易な解說

昭和七年度規則

△センターサークルは二呎（六一センチ）の半徑を以てコートの中央に印すべし、而してその中心を通じてエンドラインと平行なる直線を引き兩側のサイドラインに達せしむべし、但し長さ六〇呎以下のコートに於ては從來通り直徑のみとす（第一章第三條）

△小學校生徒程度に於てはバスケト（網籠は含まず）の輪の高さは床より九呎となすことを得（三の二附則）

△總ての競技者はシャツの背面及前面に明瞭なる算用數字の番號を確かりと附すべし、數字の太さは一吋（二・五センチ）に丈高さ少くとも六吋（一五センチ）なることを要す、同一チームに屬する競技者は重複したる番號を附すべからず、競技員の便宜のため各チームは（1）及（2）の番號、或は役員が迷はす恐れある數字の組合せをなすべからず、シャツの前面の數字は高さ少くとも三吋なるをよしとす（五の六）

△ブロッキングとはボールを保持せざる相手方競技者の進行を身體的接觸により妨ぐることなり

〔註〕合法的に身體的接觸を來さずして敵の前進を阻避することはスクリーニング（從來の所謂リーガルブロッキング）といふ（七の十二）

△フェースガーディングとはボールに無關心に相手方競技者に面し、相手方競技者の動くにつれて動き、その前進を妨ぐることとなり、フェースガーディングはパーソナルファウルなり（七ノ十三）〔解說〕從來は相手方競技者の前進を妨げることはブロッキングと云つたのであるが今回フェースガーディングといふ名に變つた、又前項の改正によりリーガルブロッキングなる名稱もなくなつてスクリーニングなる名稱が之に代つた、勿論實質的には何等變化はないのである、たとへ相手方に直面して立つてゐても相手方の動きに對して無關心であればフェースガーディングとはならない

△境界線の近くにゐてボールを持てる競技者が隣近の接觸によりて境界線外に出された時はボールをその競技者に與へることを得（十の二）〔解說〕之はガードせんとする競技者がボールを持つた相手方競技者に對してボールに觸れるか又はファウルとならない程度の接觸による爲に境界線外にボール保持者を押し出した場合アウトオブバウンドの責任はガードする者に負はしめてもよいといふのである

△ボールが直ちにインプレイとなるフリースローの場合若しボールがバスケットに入らずリングにもバックボールドにも觸れざればボールはエンドの境界線外に於てフリースローをなせし相手方のものとなる（十四の九）〔解說〕從來はサイドラインにて相手方のものとなつてゐた、この際網に當ると否とには關係がない

△競技者がフリースローレーンの中に於てバスケットに背を向けて毬を持ちて立ちたる場合は三秒以上之を保持することを得ず（十四の十三）〔解說〕フリースローレーン內に於てボールを持ちゴールに背を向けて棒立ちとなつたもの（多くの場合パスを受け又はピボットしたる場合）は三秒以內にボールを處理（シュート・パス・ドリブル・ゴールに向つてターンするなど）しなければならぬ、然らざればサイドライン外にて相手方のボールとなる、但しフリースローレーン內に居てボールを持つて背を向けてゐても相手方より何等ガードされてゐなければ問題は起らない

△バックコートに於てボールを得たチームは十秒以內にボールをセンターラインより前方へ進むべし、但し相手方がボールを取るか又は之に觸れたる場合は此の限りに非らず此の場合に於ては再びボールを得た時より十秒以內に之をセンターラインより前方へ進むべきものとす、ボールを中央線より前方へ進めたる後は次の條件に適合せる場合以外は之を再びそのバックコートに返すべからず（1）ゴールに向けてボールを投ずるか（2）ジャムプボールが起りたるか（3）アウトオブバウンドが宣せらるるか（4）相手方によりボールを取られた後再び取返すか、前項規定の（1）（2）（3）及（4）の條項によりてフロントコートに於てボールを得たる時は之を一度だけセンターラインよりバックコートに返すことを得（十四の十三）〔解說〕從來優勢なるチームがタイムアップ前に屢々行ひつつあつたストーリング卽ち故意にゴール近くに攻め入らずしてボールを味方のみで保持し以て競技時間の終るを待つと云ふ方法を封じたのであるストーリングは規則違反ではないが運動精神に反した不愉快な事實が度々惹起せられるのみならず競技そのものが強いて得點を目的とせざるが故に面白くないのであつたが今回の改正によつてストーリングをなすべき餘裕は殆んどなくなつた、相手方がボールに觸れた場合はその時より更にボールを十秒間バックコート內に於て保持することが許されるのであるがこの接觸は單にくふれるといふのではなく相手方がボールを奪取する意思の下にボールに接觸して爭ひ合ふか又は叩き落したりした場合かである、而して一旦センターラインを越してフロントコート（味方のゴールに近き半分のコート）に攻め入つた後には前記（1）（2）（3）（4）の場合以外はバックコートに球を返すことが出來ぬ（それも唯一回だけ）もしこの規則を犯せばボールはセンターラインの境界線外の所で相手方のものとなる、又攻め入る時にセンターラインにふれて居れば之を越えたものとして取扱ふ又フロントコート內でパスをするに當り前記（1）（2）（3）（4）の各項以外の場合に於ては若し味方の競技者がセンターラインに觸れてパスを受ければバックコートにボールを返したものとしてヴアイオレーションとなりボールは相手方のものとなる要するにこの改正によりゲームは最後までスピーディに本質的に運ばれるわけである

△ハッドルにより競技を三秒以上遲延せしめたる場合はテクニカルファウルとなる（十五の一六項）〔解說〕ハッドルはボールがデッドである場合卽ち無益にボールをゴールに投げたりして競技を遲延せしめることである

△相手方競技者をフェースガード（進行を妨げる）すればパーソナルファウルとなる（十五ノ十）〔解說〕これは前記の「ブロック」がフェースガードと名稱を變へたにすぎない

△ゴールを得點とすべきや否やに付きて判定し難き場合は得點とす（十五の十三）〔解說〕卽ちファウルの直接行爲が成功したならばホイッスルの鳴る前にボールが手から離れてゐたか否かが不明の時はそのゴールはカウントされる從つてファウルされた競技者に與へらるべきフリースローの數は唯一回である

奮戰したレコード・メーカー（右は北一女の野田選手（下）は…陸上競技會で八十米…新井、野中田の諸選手）

類のない勞働者の 理想鄕黑澤工場（上）

―勞資協調融和の樂園―

非常時內閣に依つて召集された前後二回に及ぶ臨時特別議會も其の呼び聲程もなく

不況は今 や幾何級數的に加速度を加へ、ぐんぐんと際知れぬ深さに進むに伴はれ工場、商店、會社の閉鎖は枚擧に暇がない。勞ひ此等の經營者に雇傭されて居た使用人は殘血もあらばこそ逆風的に放り出されんどんと失業群の中に放り出されるのである。然し此れが二錢、五錢以前ならばいざ知らず、今日これ等無產階級の連中は一二ヶ月の經濟を繋ぐ位の貯金では默つて引込んで居ない、彼等は唯一無二の武器たる團體の力に依つて、生活擁護を叫ぶのである、斯る此等に勞資の融和が

正眞正銘 の一心同體で、火器が切られるのである。此の所謂勞働爭議の件數は昭和六年に二千四百五十六件を數へ、今年上半期には既に九百四十件に達して居る、然しながら斯うした爭議の結果は悲しい事である。記者は斯うした悲しい爭ひから永久に忘れられた

昭和の美しい類型を東京市外蒲田町の黑澤工場に見出した「一筋じい太陽を禁む爲めに梯木を惡しませう」こんな意味の言葉が貼紙の木に下つて居る工場の階段を過ぎ受付に案內を乞ふ

他工場に 見る樣な嚴めしい大きな鐵門も、巡査の樣な番人の樣な門衞も無い、此處の工場は明るく自由に開け放たれた門から直ちに事務室の受付がある、どうしても工場とは思はれぬ、恐らく或は病院の如き感じである、勿論監獄と云つても決して陰鬱な感じは少しも無い、東京銀座六丁目百貨店松屋前に一角を占めた堂々たるビルデングが此の工場の母體とも稱すべきタイプライター及び事務用機械製造販賣黑澤商店である、店主黑澤貞次郞氏は始め新式事務用器械の輸入販賣をして居たのであるが感ずる所あり從らに

國寶流出 を防禦するに忍びずと遂に獨力工場經營の意を決し此處に世にも珍らしい勞資協調のユートピアを築き上げたのである、工場內はよく掃き清められ塵一つ無く整然一つ聞えず靜粛な小器機械が快よい運轉を夢見るやうに微かな音をベルトに乘せて小刻みに續けて居る、職工は此處では總て社員と稱する―は一人で三臺位の機械を受持つて愉快に立働いて居る。纖維な機械の部分が一つの機械に附けられると自動的に五分にも滿たないネジ釘が堅木となく出來て下に落ちる、大きな文字

板の上を トレイスすると此のトレイスする機械に依つてその文字が十分の一或は二十分の一位の細字が刻み込まれるタイプライターの活字となるのである、活字の燒き入れに使用される小型の電氣爐は一千度以上に熱することが出來ると云ふ、印刷工場では色々の事務用カード帳簿の印刷を爲し、木工場では書棚の如き大型のものから、カードボックスの樣な小型品を製作して製造の方で販賣するのである、充分に選擇して購入した木材を入念に乾燥した三ヶ年間

天然乾燥 をした後更に三ヶ年間乾燥室に入れ人工乾燥を終へ、始めて一本になつて漸く二ヶ年木の狂ひを防ぐ爲して後市場に出すのであるが故に極めて精練の註文品の外は凡て一定の規格の製品のみで例へば人造

カードボックスの小引出しは數十個あつてもどの隙間にも紙毛の隙もなくぴつたり入るのが特長である一つの小引出しを突入れると場合壓搾される空氣の作用で他の小引出しが自然に飛び出す程精巧に出來上つて居るのである。のみならず誤つて一つの小引出しを破損しても「人寶カードボックスの小引出し一個入用」と電話さへ掛ければ直ちに

間に合ふ と云ふのである「工場內の建物は總て社員が共同作業で建築したのです」と案內の社員は語る卽ち工場とコンクリートの通路を挾んで大食堂大浴場がある、百二十名の社員の家族が自由に一緒に會して朝食を執るのであるが晝食は社員のみ或は獨身者或は希望者（主婦が病氣で支度の出來ない家族連等）が無償で會社から食事が給與されるのである炊事は當番で社員が從事する、毎週既日かを定めて社員の全家族が大食堂に會して此處で出來た茶菓を食し乍ら談話、餘興等が設せられる

新刊ゴシップ

◇大新聞の論說記者細井肇氏は齋藤首相が朝鮮總督時代からの知人である、が首相自ら自力更生運動の街頭進出をやつてゐる、今日國民の自覺を促すに重要な役目をもつ此の快著を是非とも全國民に奬めたいと云ふ老首相の序文が同書の扉となつてその卷頭を飾つてゐる

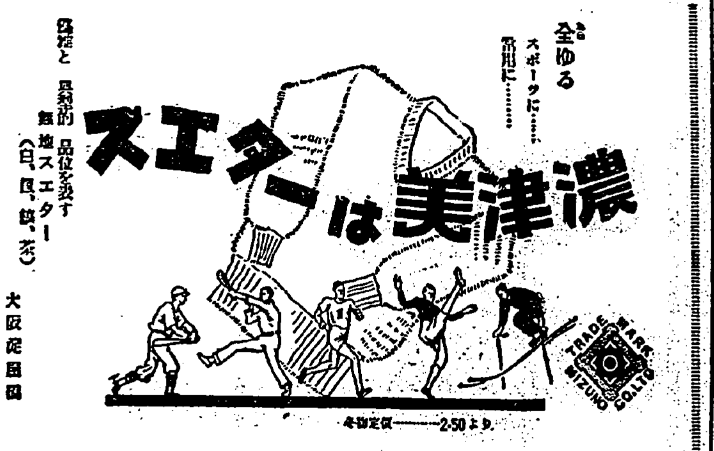
◇荒木陸相も時局の多行慌しい昨今多忙の中に同書を讀んで（國難日本必生の道を說く 國民必讀の國民讀本だ）と推獎してゐる

新刊紹介

◇尼崎商工名鑑（尼崎商工共和會刊行）尼崎市及市を包括する小田大庄に於ける最近の商工業に關する經濟狀況を簡明に收錄して居り商工業の趨勢と商工人名錄の二部より成つて居る商工業の趨勢は工業都市としての尼崎市に特に主力を入れ其の主たる工產品たる纖維工業、金屬工業、化學工業、木製品及材料業、食料品工業、窯業、器具機械工業其他の工業の現狀を簡明に說き、其の他交通と運輸、通信、金融機關、物價と賃金、商工業補助機關等に鄕土色を汎く紹介して居る商工人名錄は昭和六年度の調査を基礎として營業別イロハ別に尼崎市、小田村大庄村の順に配列して居り內地貿易業者は勿論、尼崎市を知らんと欲する者の好參考書である（非賣品尼崎市東本町尼崎商工共和會發行）

萬なかだち
求職一件一回 壹圓五拾錢 共他一回 壹圓七拾錢 名刺 價 額
賣家 …電三四三三 關口商店
貸家又は賣家 …
貸住宅 …
女給さん募集 …メトロホール
女給大募集 …
募集 …
寫眞技手入用 …
擴張員 …
玉凄安く譲る …

眼を美しく健全にする眼藥 パミール



新型八氣筒フオード・新シボレー實習 東京蒲田 日本自動車學校 東洋唯一の理想的實習所

頭痛にノーシン

勞働進化 半印 ズボン 學生服 大阪市東區谷町三 辻豐商店

熊谷良正氏著 臺灣語之研究
明石元二郎
現代 青年讀本 上卷 下卷
官衙公署 人事撮要
メートル法のかなめ
臺灣總督府編纂 三十万分の一 臺灣全圖 ○總數四枚壹組
臺灣總督府編纂 新舊對照 管轄便覽
臺灣總督府編纂 二万分一 臺灣堡圖 ○總數四百拾枚
最新陸地測量部發行地圖 二万五千分一 臺灣地形圖 ○北部ヨリ高雄附近迄
臺北州聯合同風會編纂 本島に於ける 美事善行錄
臺灣總督府編纂 五万分一 蕃地地形圖 ○總數六十八枚
谷河梅人譯編 閑却されたる臺灣
早川少佐遺著 飛行隊見學
臺北市榮町 發行所 臺灣日日新報社

東臺灣の砂金は 督府直營で採掘か
何れにして大企業に依らん
基隆河方面の出願は近く許可

督府殖産局で既に受理して居る本島砂金採掘願ひは金瓜石方面に基隆河沿岸地方の分が十數件、タッキリ溪より花蓮港、臺東方面の分が二十數件といふ多數に及んで居るが、此の内前者に就いては已に殖産局側の調査も終了し

近々許可 を與へることになつて居る、併し後者に就いては殖産局の肚としては此の次第に依つては之を開發事業にしやうかといふことに腹案が出來て居る樣である、元と〳〵タッキリ溪地方は其の以前の砂金に就いては督府として相當調査も出來て居る結果、極めて多量の砂金の埋藏せられて居る事は知悉して居るが、唯だ如何なる技術に依つて之を採掘すべきやに就ては容易に適切な斷案を得ず、殊に産金事業が益々重要性を増大して來てから、一層努力を加へて

技術方面 の研究を實しつゝ今日に及んで居る、元來砂金採掘に就ては多産主義と探鑛主義の二つあり、一は採掘は二の次として埋藏せらるゝ砂金は全部採つて結局産金量を増大しやうといふのであり、他の一は砂金の多く存在する部分のみを採掘して多く儲けやうといふ主張であるが、督府のタッキリ溪方面に對する方針としては斷然多産主義を以て臨むべきものとして居る、而も同方面に於て割合に多量の砂金が得られる見込の場所は十なのに對し探鑛上は引合はぬが砂金の取れることは取れるといふのが九十といふ割合であつて、採掘願ひ二十餘件の殆ど全部が此の十の方に

集注して 居る狀態であるので、未だ其の何れを許可するわけにはいかず、餘程困つて居るのであるが、大體として此の十の部分も九十の部分も打つて一丸として大企業に依つて之が採掘するを以て適切なりとしてゐる、之に就いて露石に云ふだけは此十と九十の兩者は勿論其の外更に百にも亙る廣大なる面積へ向つて採掘願ひを提出して居り、此の外にも住友に於ても此の程技師を派遣して同地方の綿密なる調査を爲さしめ、又た久原、三井等にも出願の心組もあるやで、いづれにしてもタッキリ溪其の他東臺灣の

埋藏砂金 は大資本に依る大企業にて經營せらるべき運命にあるが、結局は督府直營事業とするか、或は督府管理の下に之を民間大企業家の一に請負はしむるか、或は其の合同經營として請負はしむるか、孰れこの内の一に落つくものと見らるゝに至つたやうである

臺北市廳舍の新營促進を決議
きのふ臺北市臨時協議會で

臺北市の第二次臨時協議會は四日午後一時四十五分から樺山小學校講堂に於て開催された、十月一日選任後初めての協議會で新顏の金子、鈴木、鄭の三氏も出席、先づ西澤市尹議長席に着き

本日御集り願つたのは撒水自動車の經費不足に伴ふ三萬四千圓、萬華龍山公園に共同便所新設費六百五十圓、水道材料置場として臺灣電力會社の樺山工場土地買收費二萬七千圓の追加豫算に關し御審議を願ふことにした次第である

と簡單に挨拶を述べ議事に入るに先立ち議長は新議員金子、鈴木、鄭の三氏を一同に紹介し缺席議員及び參與員任命の報告あり議事錄署名者に谷山愛太郎、楊潤波兩氏を指名し愈々議事に入る

△諮第九號　昭和七年度臺北市歳入歳出追加豫算の件

坂田參與 は撒水車數の增加と運轉哩數の增加に伴ひ且つ車輛も古くなりガソリンの消費量も增加したので當初の豫算では不足を生ずることになつた、それでここに豫算三萬四千圓を要求するものであるが之が財源としては十月末までに三萬五千圓の增收をあげてあるから之を充當したい

と詳細なる說明をなし、之に對し安田勝次郎氏から簡單な質問あり坂田參與之に答へ何等の質問もなく第二、第三讀會を省略して滿場一致原案可決確定、次で

△諮第十號　昭和七年度臺北市特別會計水道費歳入歳出追加豫算の件

に入り參與武部水道課長から臺灣電力會社の樺山町の土地二千七百坪の買收について說明をなし何等の質問もなく議長は起立に問ひ第二、第三讀會も省略して原案可決

この時安田氏より議事日程變更の緊急動議を提出し、議長は一同に諮り異議なく緊急動議成立

安田氏 永年の懸案であつた公會堂も正に建築に着手されんとし吾々市民として誠に慶賀に堪へない、臺北市は年々擴大する情勢にあり、吾々は末下りではあるが豫算六千萬圓の大都市計畫を樹立されたことを喜ぶものである、然るに臺北市の廳舍は樺山小學校の一部に借家してゐるものでかういふ狀態では當局として誠に恥かしい次第である、市當局でも公會堂と一緒に建築しやうとしたこともあるが今日まで具體的な案として現はれてゐない市廳舍の敷地については今から考慮して置かねばならぬ、市當局でも計畫があるやうだから吾々に對してもお願しありたい

へなきや否やを諮り滿場一致拍手を以て之を可決、次で官選議員補充の選擧に移り投票の結果左の通り當選した

△官選議員　安田勝次郎、近藤綱夫、大澤貞吉、陳其春、張清港

△官選員補充　鈴木重嶽、吳加彥太郎、陳振能、金子光太郎、張福

斯くて西澤議長の挨拶、安田議員の答辭あつて三時三十分閉會した

いもほり……(東京郊外スケッチ)

敷地は現位置 建築費は八十萬圓
財源の捻出につき考慮中

川添參與 公會堂は皆樣の御援助により近く基礎工事の公入札をなすまでになつた、市當局は今後も引續き建築の御熱意に對し厚く感謝の意を表する、島都としての體面上からしても斯くの如き貧弱な建物で事務をとつてゐることは感心しないし、又事務の能率上からも遺憾の點が多い、一日も早く廳舍の建築に着手したいと考へ經費は大體八十萬圓位を要するので目下頭をひねつてゐる、市廳舍の敷地は現在の場所が一番よいと思ふ、將來は市の中心地となるもので交通の點からも最も適地だと思ふ、廳舍は三千坪の敷地を要するが樺山小學校としては狹隘となり學校も迷惑であるから樺山小學校と水道材料置場との間の道路を廢道とし、小學校を水道の材料置場まで延長したい電力で五千五百坪の殘りの土地も一括して買つてもらひたいとの好意を寄せてゐるから將來財政計畫が立つなら殘りの土地も買收したいと思ふ

安田氏 當局の御配慮は感謝に堪へない、現在の所在地が一番よいから市廳舍はここに決定してよいものと考へてよいか

大澤貞吉氏 ……市のため……に買收について御考慮になられたらどうか、買收方法として何等かのお考へがあるなら此際合せてお伺ひしたい

吉田參與 今回買收する土地は二千七百坪、坪當三十圓で大體の協定が出來てゐる、アト五千坪も一括して買上げてもらひたいとの內意がある、纏めて買上るとすれば坪當り三十圓よりいくらか安く買ふことが出來るかも知れぬが市の財政計畫も立てなければならぬ、坪當り三十圓として十五萬圓を要するので財源について研究もしてゐるが未だ發表するまでに至つてゐない

鈴木重嶽氏 土地は年一年高くなるから市廳舍新營については成るべく速かに之を購入することを市で考へられることを熱望する、問題を其儘にして置かず市協議會員一同の希望として決議して置いてはどうか

と緊急動議を提出し、滿場賛成の聲起り鈴木氏は決議案を左の通り朗讀する

市廳舍の完否如何は直接市民の享くる利害得失頗る大なるものあり、市當局は成るべく速かに廳舍新營の促進に關し計畫せられんことを望む

と滿場一致可決

市廳舍敷地の確定は嬉しい
協議會後 西澤市尹談

四日の臺北市臨時協議會に於て緊急動議により市の新廳舍敷地は現在の場所とすることに決議したが西澤市尹は語る

新廳舍の新築に一大努力……

大和丸の休航
貨物代船は五日に入港

【基隆電話】近海郵船內臺航路大和丸は神戸に於ける特別檢査の爲五日基隆入港九日基隆發の一航海休航の事となつたが、貨物代船は五日入港の筈である

香典返しに千圓寄附
林柏壽氏が

林本源第一房林柏壽氏は先般逝去した母堂の香典返しに代へ四日臺北市役所に一千圓の寄附を申出た市ではこれを社會事業助成基金に繰入ることとした、これで市の社會事業助成基金は一萬三千圓となつた

整理人に追はれた据賣商人の復讐
中央卸賣市場整理人傷害の犯人二名捕はる

……

市公會堂の基礎工事公入札
七日市役所で行ふ

臺北市公會堂の建設地たる旭町衞戍病院跡の移轉作業も大に捗つたので市役所では來る七日公會堂基礎工事の公入札を行ふこととなつた、豫定價額は五萬八千圓であるけれど其內官給品があるので入札に附するものは三萬三千圓である、同入札が決定すれば直ちに公會堂の地鎭祭を行ひ工事に取掛かる筈で基礎工事の竣功は雨期の關係もあり百五十日間の見込みである

吉野丸神戸入港

【神戸四日發本社特電】吉野丸は四日朝七時入港した和田三造畫伯三宅、清水技師、服部氏以下日本產業の金瓜石視察團等多數

和田畫伯 は語る　臺灣も年一年と進步してだんだん內地化して來る、今少し臺灣特有のものが欲しいが內地化するとその特性を失ふのかも知れない、臺灣殊に南部は洋畫の材料に持つて來いの所が多いから將來はまた〳〵渡臺しやう、もつと詳しく視察したかつたが生れて初めての月給取になつたので止むを得ず歸つて來た、美術學校は好きで堪らない、美術學校は月給の割に責任が重いから長續きするかどうか頗る疑問だ、振はない臺灣美術界を發展させやうと云ふのださうだが義務づけられることが嫌ひだから直ぐ免職になるだらう

靜肅に參拜
爭議中の疊屋さん 三名の落伍者を出す

愈々臺灣神社參拜となつて臺北市壽町二丁目大石方前に集つた爭議中の疊やさん百六十八名は四日午後一時半隊伍を整へて行進を開始し本社前より大和町を通り三線道路を過ぎて臺北驛前から州廳前に出て劍成町、宮前町を經て二時半臺灣神社に參拜し、四時半降雨につき五時半前記大石方に歸着し六時散會したが、兩者の忠告通り別に示威的行動にも及ばず無事であつたが、この急行進に三名の落伍者を出すに至つた(寫眞は行進中の疊職工)

吉野刑事殺しに僞證した二人
各懲役一年の判決 但、三年間執行猶豫

昭和五年八月十六日汐止驛前に於て臺北州七星郡汐止分室勤務吉野刑事を殺害した臺北州七星郡松山庄許能得(三〇)は先月二十一日高等法院覆審部に於て既報の通り死刑の宣告があつたが該事件の證人として訊問せられ虛僞の答辯をなし僞證の罪に問はれ臺北地方法院刑事合議部に於て各懲役一年の言渡しを受けたる

臺北州七星郡松山庄松山一〇三 松山庄役場書記 黃天賜(三五)

同 黃天保(三六)

の兩名にかかる控訴判決は四日午前九時、高等法院覆審部堀方裁判長から各懲役一年但し三年間執行猶豫の言渡しがあつた

情婦と旅行中に御用
四千圓詐欺横領の嫌疑者

新竹州中壢郡新屋庄舊頭洲厝一三五龍福(三〇)は情婦である新竹郡新埔庄太平窩盛氏綿(二二)と臺南に行き乘合自動車を降りる所を臺南州嘉義郡警察課に引致され本籍地に身元を照會したところ右は前科一犯四千圓の詐欺横領の嫌疑で搜査中のものと判明した

マラソン兩氏
基隆での歡迎

本島縱貫道路マラソン縱走の壯擧を行つて居る基隆アスレチック俱樂部の國澤、陳野兩君は豫定に基いて七日朝臺北を發し同日午後二時頃本社支局前通過市役所前のゴールに入つて終了、市役所會議室で市尹主催の下に祝賀、慰勞茶話會開催の筈であるが、兩同俱樂部その他は同日正午頃より自動車で兩君を五堵附近まで出迎ふると共に最後のコースに支障なからしむる樣努むる筈で、又同俱樂部員その他よりも右壯擧を記念する爲め記念品贈呈の計畫等があると

重寶な家庭藥
OZO
見本無料送呈　此廣告切拔御申込次第
東京火森新井宿　オゾ本舗

遭難船乘組員を外國船救ふ
出動驅逐艦から入電

【高雄電話】既報遭難船救助の爲四日南洋方面に出動した驅逐艦竹、梨(既報柿は誤り)兩艦から同日午後三時半頃高雄州水產課にあて左の如き入電があつた

遭難船中漁賀丸は自力にて二日香港に避難、乘組員は無事、第八金比羅丸乘組員七名は英船に救助され、南興丸乘組員二十四名はドイツ汽船に救助收容されてゐる

高雄港には南洋方面で漁撈中颱風にあつた林兼商店の第八十二、八十三播州丸も避難し、五日香港を發し高雄に歸港の豫定である

全島支部對抗軟式庭球大會
六日新公園で擧行

第八回全島支部對抗軟式庭球試合は十一月六日の日曜日午前九時から臺北市新公園コートで擧行される、當日は各支部の代表をパスした全島の強豪が晴されたる同コートに會戰することとて恐らく戰勝の榮冠は何れの支部に握られるか豫想出來ないが、熱技を競した白熱的大接戰が展開されるであらう

臺北中等學校ア式蹴球大會
五、六日に擧行

……

前八時半からである

州下中等校男子籠球大會

州下中等學校體育會主催の男子籠球大會は六日午前八時から臺北一中校庭に開催される、參加校は北一師、北二師、北一中、基隆中の四校でリーグ戰を行ふ筈

臺北軟式野球準決勝戰

……

二階から落ち幼兒慘死

臺北州北投庄石牌一七六鑛頭(三)は父と共に臺北市下奎府町林玉盛方二階に滯在中三日午後六時頃往來の自動車を見んと二階欄干を踏外して墜落し頭部を打ち手當中であつたが四日午前死亡した

發火演習の剩餘金を防空費に寄附

【基隆電話】基隆中學校配屬將校海野大尉及び五年生一同は北港溪底で行つた發火演習で五圓三十五錢の剩餘金が出たのでこれを……防空設備費の一部にと寄附を申出たので……三日……寄附した

變死六件

◇淡水郡石門六四鄭邱氏錦(三二)は三日午前十時自宅庭室に於て縊死を遂げた原因は貧困厭世

◇臺北市日新町三の九一蔡蔵發(六〇)は一日午前八時半頃自宅に於て揮油百瓦を嚥下し二日午前十時死亡

◇基隆市觀音町十九番林氏愼(二一)は一日家出したが二日午後四時港內第六浮標附近で死體となり發見された

◇海山郡三峽庄……七九陳林氏玉(二二)は……一日家出したが二日……で縊死し居るを發見された

◇原籍東京市本所區石原町二の八五根木滑三(三三)は一日內地に歸還すると基隆市福德町……旅館に滯在し……大豹溪に死體となつて發見された

◇……は肺結核を惱み三日午前十一時自殺した

基隆野球戰

【基隆電話】去る九月一日火蓋を切つた基隆秋季野球戰は五、六兩日の試合によつて幕を閉ぢる事となつた　當日の試合組合せ左の通り

○五日、準決勝△午前十一時半A組築港對機關庫△午後一時半A組八堵對基隆炭礦

◇六日、決勝戰△午前十時B組學校對鐵道衆團A組五日兩試合の勝者對戰

前日に劣らず開館式盛況
羽衣會館はけふ正午ホール開き

臺北羽衣會館の開館式第二日は前日に引續き午後五時から市內西門町の同會館に於て擧行された、前日同樣館主待住氏の挨拶に次いで各來賓總代の祝辭があつてから餘興に移り、終つて屋上庭園にて模擬店を開き、賑いてホールに於いて社交ダンスに祝賀氣分を横溢させ盛會裡に散會したが、此の日の來賓は前日にも增して多數詰かけ六百餘名に達した、尚五日正午から愈々ホールを開業し一般の入場を求めて正式許可後最初のスタートを切る事となつた

生花の講習と實演

臺北州池坊遠藤家元後田眞仙師は十月上旬門人の招聘で渡臺し各地で講習中であつたが衆望により新起町西本願寺布敎所で六日午後六時半から左記講演と實演會を催す　臺北の揷花實演は今回が初てである

▲講演　植物の出生と生花　▲實演　正花の五分間活け△投入花の三分間活け△盛花の五分間活け△瓶花の五分間活け

社會教化劇の巡回公演

【基隆】臺北州基隆郡金山庄阮助友氏作の戲曲「自力更生」と題する社會教化劇(五幕)は役場、組合職員が總動員となつていよ〳〵左記の日割で庄內を巡回公演する由

▲八日磺溪頭▲十日萬里阿▲十二日金包里▲十三日三界壇

集金を持逃げ

臺北市建成町……商店雇員……生れ……次男(二〇)は數日前集金その他を着服したまま姿を晦ましたので目下本人の行方を搜索中である

◇金山公運動會　基隆郡金山公學校秋季運動會は二日午前九時から金山公園に於て開催、當日は絶好の運動日和に惠まれ、遊戲、競技等五十餘番のプログラムが演ぜられ、非常の盛況を極め萬歲三唱午後四時頃散會した

臺北州傳染病(二日の分)

▲腸チフス　臺北市大和町四の一〇番地川內乘衛(四)臺北醫院

▲腸チフス　海山郡中和庄潭墘一二三陳林氏(二〇)臺北醫院

▲赤痢　海山郡板橋街後埔一二二番地簡川ヒエ(六)臺北醫院

▲ヂフテリヤ　臺北市下奎府町二の三二番地田氏清順(六)自宅

▲ヂフテリヤ　臺北市下奎府町一の六二番地劉氏寶(二)自宅

(三日の分)

▲腸チフス　臺北市末廣町三の五番地岡崎(四)赤十字醫院

▲腸チフス　臺北市中崙三三五八番地周蔡石(四)死體檢案で發見

▲ヂフテリヤ　臺北市若竹町三の一二番地富樫朝子(二)自宅

▲ヂフテリヤ　基隆市壽町一の二三番地竹內安泰(九)自宅

▲ヂフテリヤ　基隆市西町三の三番地荒木ウタ子(二)自宅

▲赤痢　臺北市下奎府町四の六九番地坂本和三吉(八〇)死亡、臺北醫院

けふの催し

△御大典記念全島ラグビー決勝戰　北一中對北工、午後三時半、新公園

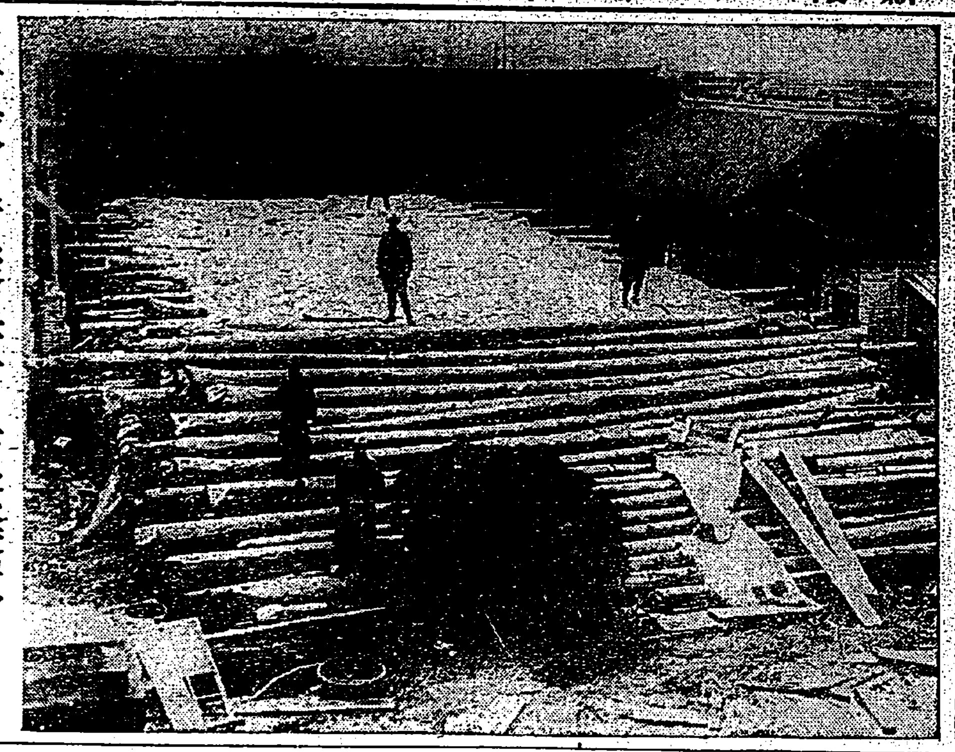
△州下中等學校ア式蹴球大會　午後二時半、新公園

△趣味の展覽會　午後一時より商業學校

△趣味の展覽會　臺北郵券クラブ主催、午前九時から木社樓上

特別廣告
トテモ悲しい 涙の名篇大好評
不如歸 十五卷
芳乃館

春と娘
長閑な田園の情詩・伏見信子・島耕二主演
鬼 火後篇・鐵腕拔刀隊
世界館



奇拔な唐聚五軍の防空裝置

我通化日本領事館を占領した唐聚五軍は總司令部をここに置いたが我軍の飛行機襲擊を極度に恐れ、寫眞の如き奇拔極まる防空裝置をなし我軍の飛行機の飛來する度にここに逃げ込みたる由(寫眞はその防空裝置)

漢文 臺灣日日新報

日蘇不可侵條約 政友首腦部漸反對之

四日東京電。最近日蘇不可侵條約問題。有各方面論議。政黨方面。安達謙藏氏爲表贊意。政友會有力者間。相當反對意向甚強。現小川顧問。對內田外相表明强硬反對意見。滿田總務。受鈴木總裁之意。與荒木陸相會見。質問軍部意向。然黨內意向。漸次反對該條約。其反對理由。

一、思想問題。

一、北滿之俄國策動。

由此等見之。不得期待俄國誠意。爲一時的便宜。締結輕率重大條約。乃大須考慮也。

我代表所高唱 滿洲國獨立必然性

四日東京電。來聯盟理事會及總會之滿洲問題討議。我政府包藏最惡時之決意。使我代表。於各種機會。力說滿洲國獨立必然的理由及其承認之政治的效果。我代表特爲高唱諸點如左。

一、滿洲常爲柵外之地。守有獨立的地位。然其地位於日本暗中庇護之下。免中國本部之野心的政治家侵略。在內亂圈外。滿洲民之自決的獨立。由此歷史見之。亦是必然。依滿洲事變。暴戾學良一派。已被放逐。供滿洲民獨立好機。

一、依政報告書。認滿洲自治。而猶欲讓于中國名目的主權之下者。乃一片理論之危險適用。非所以資問題解決。惟使將來混亂也。

一、日本之承認滿洲國。於滿洲實無領土的野心。其承認效果。

(一)對於赤俄勢力之極東進出。乃有效障壁。

(二)滿洲地方自甚謂紛爭。依日俄滿三國協調。爲急速合理的解決基因。

(三)對於世界資本之滿洲門戶開放保障。

有比三點。此乃日本之極東平和政策顯著之表現。日本務以滿洲國爲獨立國。調整極東國際關係。毫無野心。

俄國何不承認滿洲 甚欲質問俄諸代表 松岡洋右氏談

三日莫斯科電。松岡代表。三日抵當地。長途旅行。毫無倦色。所談如左。

在莫斯科二泊。世界中頗爲余介意。經育夏拉爾陀多里護記者等。到千百哩之地出迎。頻問日蘇不可侵條約交涉。私之任務。乃聯盟代表。故日俄交涉不能正式言之。然個人意見。欲與利多美奴氏及加拉罕氏促膝交談。如有機會。亦欲與士陀林氏會見。問何不早承認滿洲國。不可侵條約。日本之安全保障。若得確實保持。則考慮之亦可。莫斯科滯在中。務欲歷訪各方面。觀蘇俄五箇年計畫之實績。以爲他山攻錯之資。總之日蘇間諸問題。以交換意見也。

松岡代表 三日抵俄都

三日莫斯科電。松岡代表以下隨員記者團。一行二十二名。三日午後。抵莫斯科。受蘇俄外務人民委員會當局。大使代理天羽參事官以下出迎。仰入旅館。松岡全權滯在二日。與蘇俄要人俄禮的交驩後。乃經由伯林。向壽府去也。

遞信省航空局 募航空生

遞信省航空局。現在募集昭和七年度航空機操縱生。其概要如左。

一、採用人員 八名(陸上機水上機各四)

二、志願者年齡 陸上機。自大正元年十二月一日至大正四年十一月三十日出生者。水上機。大正三年十二月一日。至大正五年十一月三十日出生者。

三、願書截收 陸上機。至昭和七年十一月三十日。水上機。昭和八年一月一日至同月三十一日。

四、關于受驗之詳細須知。須函問遞信部航空掛。

豫算省議各省分終了 大演習後最後決定

四日東京電。大藏省豫算省議最終日。四日午前十時在藏相官邸開催。午前中遞信省。午後大藏。拓務兩省之明年度豫算。各爲查定。最後就歲入豫想審議。各省全部查定終了。對於各省內示。因計數整理關係上。五日午前中必行之。大藏省七日閣議。附託豫算原案。至九日決定大綱。最後的決定。乃大演習後也。

新竹商品館 改稱爲獎勵館

新竹州。將御大典記念商品陳列館。改稱爲商工獎勵館。同時勸業課之商工係。移轉在獎勵館。關于商工業積極活動。第一著手。即於五六兩日。各自午前九時。開新竹銘茶之廉賣會。

長官夫人等 慰問病傷兵

平塚長官夫人。去四日午前十時。偕小宮。三卷。安武。伴野。友部愛婦支部各評議員。受中瀨臺北州部長向導。抵基隆重砲兵大隊。慰問入院中病傷將士。贈呈金一封云。

圖書館講習

第十回圖書館講習會。四日午前九時。開於督府圖書館。式後。移入講習。其講義。社會教育與圖書館。(高橋社會課長)。圖書館管理法。(山中圖書館長)。圖書館閱覽事務便概。(山田恒司書)。兒童室經營及巡迴書庫。(上森大輔司書)。臺灣志料(市村榮司書)。期間自四日至九日。十日見學新竹圖書館。

基隆市國演

基隆市。訂來十日午前九時。在第一公學校講堂。開國語演習會。出席者。爲國語講習所。同練習會青年教習所員。公學兒童及本島人共學生其他。約二十名云。

臺展閉會 總入場四萬人 臺南臺中續開

臺灣美術展。去三日閉會。最終日入場者。達六千人。自初日至閉會。總參觀者約四萬人。較前年有多少增加。而賣約品。東洋畫十三點。西洋畫五點。多於昨年半數。而地方移動展覽。業已決定如左。

臺南市 來十二日起五日間

臺中市 來十九日起五日間

高木書記官 就途歸京

島內各地恩賜財團關係視察中之高木宮內書記官一行。搭四日午後零時四十分抵列車。偕總督府社會課員及中村臺北州社會事業主事到基隆午餐後。在市役所。聽桑原市尹。報告社會事業所關之事。續由市尹向導。視察博愛團恩賜診療所。光明寮。無料宿泊所狀況。然後搭同日午後四時解纜之朝日丸。就途歸京云。

張景惠、張海鵬氏等 來朝陪觀大演習

四日門司電。滿洲國軍政部長張景惠。侍從武官長張海鵬氏以下十七名。四日朝來朝。欲陪觀大演習。是日日滿連絡之大連航路門司岸壁。繫留第一日。門司有志總出歡迎。一行參拜老松公園忠魂碑後。同船赴神戶。

中外要電 拓務省官制中改正

四日定例閣議。午前十時半。開於首相官邸。齋藤首相以下各大臣(高橋。山本。岡田。鳩山各相欠席)出席。荒木陸相。報告東邊道匪賊討伐及北滿匪賊掃蕩情況。謂北滿兵匪掃蕩。主用騎兵。匪賊無防寒具。而次苦寒。討伐必好成績。又爲救出滿洲里。海拉爾監禁邦人。日本委員三日抵哈爾賓。目下飛行機在著陸場。與俄國一邊協議中。至遲六日可到現地。次三土鐵相。報告滿洲國財政情態。謂無須悲觀。最後小山法相。就某事件報告。正午散會。

決定事項

一、拓務省官制中改正之件

謝總長一行歸滿

答禮使謝介石氏一行。四日朝抵大連進歸滿。

俄砂糖蘿蔔大失敗

蘇俄當局發表。十月二十五日現在砂糖蘿蔔之收穫。不過耕作之四成七分而已。俄國砂糖供給不能緩和。本年仍以最大食糧問題之一。蓋政府當局也。

文邱法代表著壽府

一般軍縮會議法代表文邱氏。三日午前抵壽府。與軍縮會議議長韓德遜氏會見。通告法軍縮案大綱。於四日午前軍縮幹部會。將以口頭概說也。

白羽丸在長江坐洲

長島汽船所屬白羽丸(八千噸)載鐵石八千噸。自大冶回漢口。下揚子江。三日午前七時。在南京下流四十哩地點坐洲。當地[illegible]

臺銀保證發行 制度尚無頭緒 島田臺銀頭取歸來談

島內臺銀頭取。去三日送葉丸歸臺。據云臺灣銀行之保證發行限度問題。與朝鮮銀行。有同時解決必要。現尚無頭緒。如果實施。手續關係極簡單。頗爲容易。商工銀行配當問題。恩余關係外。故不知。又此次臺灣紙幣改換。十圓券于本月。五圓券一圓券于來年三月。而五十圓券。何時實施未可知。又迄今意匠。及因色料變色等。易于僞造變造。故認要改造。其型比日銀稍小。亦頗相當優美。以是或易于使用也。內地財政問題思想問題混亂。頗形難然。來年度政府歲出豫算二十億。而歲入漸減。以後財界問題之歸趨。尚不能開一口。本年歲末豫測如何乎。或如昨年。大商家不致沒落。然全國施行匡救事業。政府發行公債。資金亦頗旋轉。此等金項。雖集中于中央。然視例年自變異趨向也云云。

岡山郡二日 國語演習會

既報岡山郡教育會主催國語演習會。去二日上午九時起。開於岡山公會堂內。席定首由公學校畢業生及男女青年團員。在現場拈題作文。約費一句鐘久。交卷後。楡山郡視學。登壇述開會之辭。嗣經淳圓岡山郡守訓示畢。即入國語演習。演習回數。共五十九回。第其中有缺席者三回。餘皆以熟練之舌鋒。頗博聽衆好評。至下午三時頃。由燕巢山本校長登壇。述作文優劣之講評。既而由仕隆足立公校長。述出演者之優劣講評。三時半頃散會。是日出演團體爲郡下國語普及會員。國語講習員。公學校卒業生及男女青年團員等。

東勢郡壯團 檢閱及運動會

去一日。東勢郡下各壯丁團員。召集在新社。舉行檢閱。至定刻開會。先舉優勝旗還納式。次對各團一一檢閱。畢由宮本警察課長講評。結局得獲成績最優者爲東勢團。頒與優勝旗之授與式。次古藤郡守訓示。秋山州保安課長起述壯丁團之使命。及社會上地位等訓話。式畢憩午。至午後一時。繼開聯合運動會。有十二種目之演技云。

時評

○愈不景氣。豫算之編成愈多。雖日本有滿洲事件費。及時局匡救費。其奈難於逃法何。

○首相對農村。唱自力更生。所以爲官者。力圖中小工業者。山農漁村。負擔輕減。俾得以有以更生之也。

○關此莫首先於政費裁減。

○夫農產物。遠不及昔。景氣時之收入。稅金仍舊。負債則益加利。聞全國農村負債額。平均每戶約千圓。非稅金及利息減少。產物價格昂騰。則直如孺子所云將終歲勤動。不足養其父母妻子。更生之道。安在耶。

○民國成立之際。凡有偉人皆日有破壞。然後有建設。其後破壞者誠有之。建設一事。則忽而爲軍閥地盤之爭鬪。忽而爲共黨匪軍之攤殘。內憂外患交至。不暇顧及。今廣東派。又欲排蔣。先黨後國。黨豫之爭。不顧生民塗炭。其罪孰是責哉。

○共婚法能早實現。即是解決懸案一端。懸案中有關於豫算者。容或遲延。若然則此共婚法非甚關係豫算。胡千呼萬喚不出來。何也。

○自聯想出建議書。就中如斷行々政整理一項。殊令人聯想兒玉總督當時。廢二十廳而爲十二廳。以樹立臺灣統治行政策之獨立也。

○時危則聯想英雄。出而指麾一切。是故無論爲政策爲標語。陳々相因。守老生之常談。則又何異于滿洲國。將課民讀四書五經。雖然四書五經。却有大理想在。惟患人之食古而未化耳。

泰記汽船公司 東沿岸增帆 每日出帆

基隆泰記汽船公司。從來以福清丸。福建丸。東榮丸三艘。從事於東沿岸海運業。者番爲期運搬敏捷。更向大阪。購入鐵造優秀船。福仁丸(四百噸)。價金四萬餘圓。合共四艘。就航該航路。以此內容充實。基隆花蓮港間。双方皆每日出帆。基隆臺東間。同每三日開出帆一次。聞福仁丸速力。每時間十二浬。同航路之別府丸。每時間僅八浬。一般商人。頗歡迎其競爭云。

臺灣軍秋季演習 來十日在新竹州下 兩聯隊先行野外教練

臺灣軍各部隊。訂來十日假新竹平野。舉秋季演習。其前衞戰。臺北第一聯隊臺南第二聯隊。來八日在竹南附近。各行野外教練。然後於十日以新竹香山爲中心。舉聯隊對抗演習。自十二日晚。至十三日朝在新竹公園水源地附近。舉旅團假設演習云。

新伯公墜胎案

東勢郡東勢庄新伯公人吳某之次女。曩曾向新竹州下大湖郡卓蘭庄人婚約。其後女更與該地人鄧某。與某二青年戀愛。結了孕胎。腹大如鼓。然却不見生下。其事可疑。事入官耳。吳某及女母等。均受召到郡拘留取調。至去月二十九日。州巡澤刑事課長。亦到郡及現場。訊問情由。方得端緒。聞吳某於受孕時。知事不好。乃[illegible]

東勢郡三番社 舉宣誓式

東勢郡。爲欲改除兇武雪山坑二番社之向來陋習。去三日。特由州伊藤理番課長。古藤郡守。宮本警察課長他等。往對二社。舉宣誓式。其宣誓事項。即刺烏嘴。搶婚。呪咒。

救助某島遭難漁船 竹梨兩艦急赴現場 無電故障詳細尚未明

既報本島勞動。操漁船二十隻。在南方某島採取藥草中。遭颶風。內十四隻難破。乃託馬公要港部援救。該部已派遣竹梨兩艦出動[illegible]

府州郡官員 到鹽水街管內 查勘水災地

臺南州下河川災害地調查中之府局市來氏。去二日午前中。偕大塚州會課長川原土木係長。新營井庶務主任一行。由鹽水街鄭助役向導自動車。到年々被害最慘之來頭港。及下林子兩村落。實地視察。並聽取陳技手。災害狀況說明。轉向北門郡蚵寮啓行。結局兩村。若無施設護岸工事。將來再必流失云。

双生子及私生子之生理。及出草等(外數十項省略)

罷業疊職工 參拜臺灣神社 示威的赴圓山

既報臺北疊職工組合。反對疊業主組合降工金。一齊罷業。去三日內地來臺之十九名職工。亦復共鳴。總人員百五十七名。現在双方正對峙中。依然未發見解決曙光。同職工組合長大石氏。外一名。去四日午前。訪南署。謂欲嚮導新來臺者參拜臺灣神社及觀動物園。求同署諒解。而南署鑑于參拜神社。無禁止理由。遂許之。同日下午一時。職工齊集于組合事務所。徒步經新起町榮町。本町。表町。北門町。宮前町。圓山町。參拜臺灣神社後。觀動物園。下午五時歸抵事務所解散。

北斗郡聯合 競技大會

北斗郡聯合體育會。陸上競技大會。經已決定於來六日。午前九時起。將開於北斗公學校校庭。當日出場競技者。分爲小公學校兒童部。青年團部。一般有志之部等。優勝者將由松尾會長。授與優勝旗云。

督府業佃獎勵事業 愛佃施設成績良好 維持農村平和鞏固基礎

督府當局。爲本島小作問題對策。昭和二年度。計上關小作改善經費。積極的獎勵各州下。組地主小作人等自治的協調團體。其目的爲改善小作慣行。調停紛爭。及地主。小作人協力施設等。謀增殖本島農產。堅固其礎。維持農村平和。顧自開始獎勵愛佃施設(小作人愛護施設)。最近當時地主不過數名。一般地主。亦復理解。故實行本施設者激增。至本年五月末。愛佃施設地主及小作人數如左。

愛佃施設地主數百六十八人。同上關係小作人數七千二百六十八人。同上小作地面積一萬二千三百九十七甲。愛佃施設經費概算四萬八千四百五十二圓。又地主之愛佃施設事項如左。

開小作人懇談會及慰安會。補助建設改良豚舍及堆肥舍。補助購買改良農具或無償貸與。開小作人農作物競作會及品評會。表彰優良小作人。資金融通。補助肥料或斡旋共同購買。獎勵栽培蓬萊及改良單收。降小作料。補助或無償配與優良種苗及綠肥種苗。獎勵防風防砂設施。開農事講習講話會。獎勵水利開墾及施設改良土地。經營指導園或試驗圃開綠肥栽作。補助獎勵農事視察。獎勵設製改良乾燥場。役畜貸與其他二十三事項。

朝鮮對初等學校 卒業指導舉佳績 藤田州教育課長視察談

藤田臺北州教育課長。月引率教育視察團。視察滿鮮地方。去三日歸臺。其感想話左。

視察團二十六名中。僅十一名歸臺。其餘于八日及十日便輪。相前後歸臺。在朝鮮視察京城。平壤。滿洲視察奉天新京。南山哈爾賓。旅順。視察人連。在朝鮮比臺灣。固有一長一短。唯在精神的方面[illegible]

鹽水街路 由各自動車主 寄附金補修

新營郡鹽水街自動車日見增加。每逢雨期。破損街路。者番由鹽水自動商會主莊丁興長李振昌氏寄附三百餘圓。鋪裝小石。同街貨物自動車營業者王大樹。新營同王上生亦有寄附一部分。頗博好評云。

板橋公運動會 青團等參加

海山郡板橋公學校秋季聯合運動會。去三日。開於板橋街記念運動場。午後零時半入場。首由各年級兒童務相運動表演。午後由板公校長。致開會詞後。次移入演技。回數體操。四十餘回。出演者學校兒童外。有男女青年團。國語講習所員。卒業生。幼稚園兒童。約一千五百餘[illegible]先。競爭錦標。畢由楠板公校長。發表成績歸白組獲得優勝旗。至同五時許。舉閉會式。降納國旗後。再由楠板校長。高唱三聲萬歲。衆和之而散。

獵銃自殺

高雄州旗山郡蕃地河表湖十番戶腦丁。小牟禮新藏年六十二。去三日午前零時二十分頃。在自宅用獵銃。擊透自己胸部。同人於自殺前日朝起。中止作業。在自宅飲多量之米酒。至夜十一時頃。用紙寫遺書世之詞在手帳。待家人熟眠後爲之云。

華僑密輸金器 被逐回國

原福建省龍岩縣赤水鄉人鄭美全。年三十。現寓鹿港街和興二二九番地。營金銀細工業。因視密輸金塊於對岸。大有厚利。乃謀於北妻陳氏秀雲。買收舊金。製成首飾。命伸帶回福州販賣。不圖於船上被發覺。告發在案。竟於去三十日。被逐回國。

臺南州下 新式栽蔗 發育稍遲緩

臺南州下。昭和八九年期新式製糖工場栽蔗。按新植三萬二千四百九十五甲。株出一千五百十九甲。計三萬四千十四甲。其他當園五千四十一甲。現已栽完者。新植二萬九千八百八甲。株出四百六甲。計三萬二百十四甲。當園一千六十七甲。約達八成八分。本年雨季及氣候少緩。故栽植亦遲緩。幸蔗園生育良好。各工場中。成績最佳者。大日本製糖虎尾斗六工場。明治製糖烏樹林。鹽水港製糖新營各工場云。

賭犯照會南投

南投街南投一二八當地張慶。乃賭博常習犯。者番又在斗六被檢。被逮於該郡。日昨來文照會云。

東勢

水害義捐

本年夏季北海道地方。水害甚慘。郡下四庄。乃應內地當局募集義捐金之趣旨。以助救恤。期限爲本月末日。金額不拘多少。目下乃極力募集中云。

野犬驅除

郡下。野犬甚多。郡警察課自十一月一日起。至七日之間。勵行撲殺。

女公體育

東勢女子公學校。去三日。乘明治節日。在該校庭。舉行體育會。競技種目二十。至午後三時頃畢會。臨席來賓及觀者甚夥。

郡衙改修

東勢郡役所之廳舍廊下。現在改修。又衙內墻圍。亦從新改建。目下工事中。

警所工事

東勢郡下大茅埔警察官吏派出所。自本年三月中。將其舊屋折平。從新建築。目下工事成就約八成云。

市區改正

向來東勢庄之市區。或高或下。或凸或凹不一。誠不可觀。聞當局已有設爲市區改正。使至廣而且平。期交通之便。目下在郵局一段。已先改一路。餘欲改云。

斗六

籌建農倉

斗六信用組合。擬籌建農業倉庫。去二日。再開役員會。始得端緒。訂來五日。提出設倉建築之手續。建築費豫算一千[illegible]建築敷地。預定現斗六製冰工場後空地。其他一切準備云。

青年體育

斗六青年團。定來六日午前九時。於斗六街公園運動場。開體育會。乃將下少壯男子。競出場者。頗多。其間挿入小公學校兒童。樹走遊戲。及國語講習所女生。獨走開演云。

發施療券

斗六將軍爺王子典氏。老漢醫也。原在將軍爺開業。把數十年。發見眼科新藥。試驗成功。設分院于斗六街尾。陳文保氏醫院資跡。訂來七日。發施療券五千枚。分與各處云。

蘇澳

青團映畫

蘇澳青年團。爲欲其建築堡圍。造成財源。去三日及四日兩日間。自午後七時起至十一時止。假公會堂開映。上海明星影片公司出品。黃陵之鐵。前後三十卷。入場料每人徵收二十錢云。

二重納稅

蘇澳庄蘇澳有猴々鄭阿炎。本年受蘇澳庄役場。賦課期分戶稅六圓。去八月二十五日期。如數繳納。但阿炎現住猴々。而耕作地卻在羅東郡界多山附近。有時耕作被徵。即宿田寮之不歸猴々。因此遂被多山庄役場。重課同期分戶稅。阿炎以其蘇澳庄役場納完。不肯寄留於羅東郡界爲理由。云若受多山庄役場差押。即欲與之爭也。

祝賀優勝

蘇澳庄蘇澳壯丁團。去三十日檢閱及體育運動會。得最好成績。奪取優勝旗。歸去翌日。去三十一日在蘇澳祝賀出勝。

文山

國語演習

文山郡國語普及與向上。訂來五日午前九時三十分。主開國語演習會。於新店公學校大講堂。出演者。由郡下國語講習生。公學生徒。青年男女青年團員。希望一般參觀。

壯丁檢閱

郡下北新一圃壯丁閱從坑分室管內。八團四百名。去三日。坪林分室管內。四團四百名。去來十三日。新店庄內。八團四百名。爲六日。挙行由吉田郡守臨檢。實地檢閱。畢後續開壯丁聯合運動會。

嘉義

視察大圳

嘉南水利協會。主催全島水利事業事務協議會。出席者分爲兩班。甲班十日到嘉義。十一日登阿里山。十二日下山。視察市內各方面。十三日赴南部。乙班十一日到嘉義。視察嘉南大圳源流區域。然後赴南部云。

視察農林

花蓮港農業補習學校生。一行六十二名。由正木校長外二名引率。見學各地。定來八日到嘉義視察林業局事務所支所及製材工場等處云。

教員講習

嘉義市內小公學校。四年生以上教員三十名。定來六日午前九時起。在嘉義中學校講習會。講師爲嘉義中學校山口教諭云。

祝明治節

三日明治節。午前十時。由嘉義市役所。主催在公會堂開官民合同祝賀會。依式畢。[illegible]

詩壇

那霸登舟留別諸友 天閭 久保得二

放眼南溟興自饒。鵬當海運搏扶搖。愧將閱歷爲羈客。要有文章報聖朝。馮齒山排鯨浪出。雞鳴嶼隔蜃煙遙。愁聞鬼界險無比。最怕送丁双發潮。

鴻爪留痕客亦還。瑪米感慨不能删。炎方草木圖孤島。漲海魚龍走白鬖。不管興亡只風月。頻經戰伐是江山。他時洛下成追憶。酒勝效消幾日閒。

新秋促我念揚舲。把勝仍邀筆硯盟。五草爐風按管淚。一江風浪趕濤淚。關心歲月隨飛轂。回首身生等轉洣。最是旗亭夕陽裡。勞歌調苦不堪聽。

清歡迭日此淹留。快意乘風又掉頭。瘡雨蠻煙驚客夢。花猿鳥動歸愁。莽莽四海誰知己。汗漫多年尚遊游。立盡沙邊恨分手。斜陽遠給水雲秋。

不管頭經綸。感慨無量。匹夫匹婦。咸有澄清天下之責。 潤菴漫評

英美匯水 四日

英美匯水 三弗三二仙一六分九

金塊行情 二日

上海金塊 七四七兩

銀塊行情 四日

倫敦現物	一八片八分一
同 先物	一八片四分一
紐育現物	二七仙
同 先物	二八仙三六分

對外匯水 四日臺銀調

倫敦電信賣	一志三片八分一
紐育同	二〇弗四分三
孟買同	八一留比
新嘉坡同	一八五圓
爪哇同	五一肩
馬尼剌同	二一五圓
上海(參考)(同上銀)	一六七兩 一〇七圓二分一
漢口參考	六〇兩
福州同	一〇八圓
廈門同	一〇八圓
汕頭同	一〇八圓
香港同	一一一圓
廣東同	一一一圓